

新浦安駅前複合施設マーレ改修電気設備工事

令和 8 年 7 月

新浦安駅前複合施設マーレ改修電気設備工事

記号	番号	図 面 名 称	縮 尺
E	00	図面リスト	nonscale
E	01	浦安市工事特記仕様書（１）	nonscale
E	02	浦安市工事特記仕様書（２）	nonscale
ES	01	特記仕様書（１）	nonscale
ES	02	特記仕様書（２）	nonscale
ES	03	幹線設備 B1階&1階平面図	S=1：300
ES	04	動力設備 1階平面図	S=1：50
ES	05	動力盤制御図	nonscale
ES	06	電灯設備 1階平面図	S=1：50
ES	07	非常照明・誘導灯設備 1階平面図	S=1：50
ES	08	コンセント設備 1階平面図	S=1：50
ES	09	電灯分電盤結線図	nonscale
ES	10	弱電設備（構内情報通信・構内交換・テレビ共同受信）1階平面図	S=1：50
ES	11	放送・監視カメラ設備 1階平面図	S=1：50
ES	12	自動火災報知設備 1階平面図	S=1：100
ES	13	〔撤去〕 幹線設備 B1階&1階平面図（撤去）	S=1：100
ES	14	〔撤去〕 電灯設備 1階平面図（撤去）	S=1：100
ES	15	〔撤去〕 非常照明・誘導灯設備 1階平面図（撤去）	S=1：100
ES	16	〔撤去〕 コンセント設備 1階平面図	S=1：100
ES	17	〔撤去〕 弱電設備 1階平面図	S=1：100
ES	18	〔撤去〕 放送設備 1階平面図	S=1：100
ES	19	〔撤去〕 自動火災報知設備 1階平面図	S=1：100

記号	番号	図 面 名 称	縮 尺
E	00	図面リスト	nonscale
E	01	特記仕様書（１）	nonscale
E	02	特記仕様書（２）	nonscale
E	03	電灯設備 2階平面図	S=1：300
E	04	電灯設備 3階平面図	S=1：50
E	05	コンセント設備 2階平面図	
E	06	コンセント設備 3階平面図	S=1：50
E	07	動力設備 2階平面図	S=1：50
E	08	非常照明・誘導灯設備 2階平面図	S=1：50
E	09	非常照明・誘導灯設備 3階平面図	
E	10	非常放送設備 2階平面図	S=1：50
E	11	非常放送設備 3階平面図	S=1：50
E	12	自動火災報知設備 2階平面図	S=1：100
E	13	自動火災報知設備 3階平面図	S=1：100
E	14	〔撤去〕 電灯設備 2階平面図	S=1：100
E	15	〔撤去〕 コンセント設備 2階平面図	S=1：100
E	16	〔撤去〕 電灯・コンセント・弱電設備 3階平面図	S=1：100
E	17	〔撤去〕 非常放送設備 2階～3階平面図	S=1：100
E	18	〔撤去〕 自動火災報知設備 2階～3階平面図	S=1：100

記号	番号	図 面 名 称	縮 尺
L	01	電灯設備（LED化改修） 照明器具姿図 1	
L	02	電灯設備（LED化改修） 照明器具姿図 2	
L	03	電灯設備（LED化改修） B1階～1階平面図	S=1：400
L	04	電灯設備（LED化改修） 2階～3階平面図	S=1：400
L	05	電灯設備（LED化改修） 4階～5階平面図	S=1：400
L	06	電灯設備（LED化改修） 6階～R階平面図	S=1：400
L	07	〔撤去〕 電灯設備（LED化改修） 照明器具姿図 1	S=1：400
L	08	〔撤去〕 電灯設備（LED化改修） 照明器具姿図 2	S=1：400

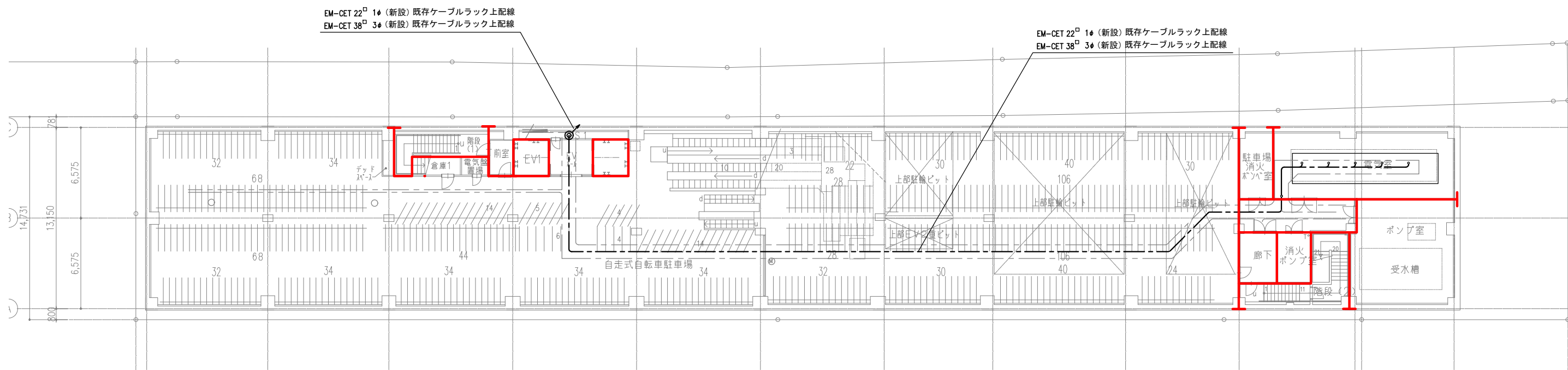
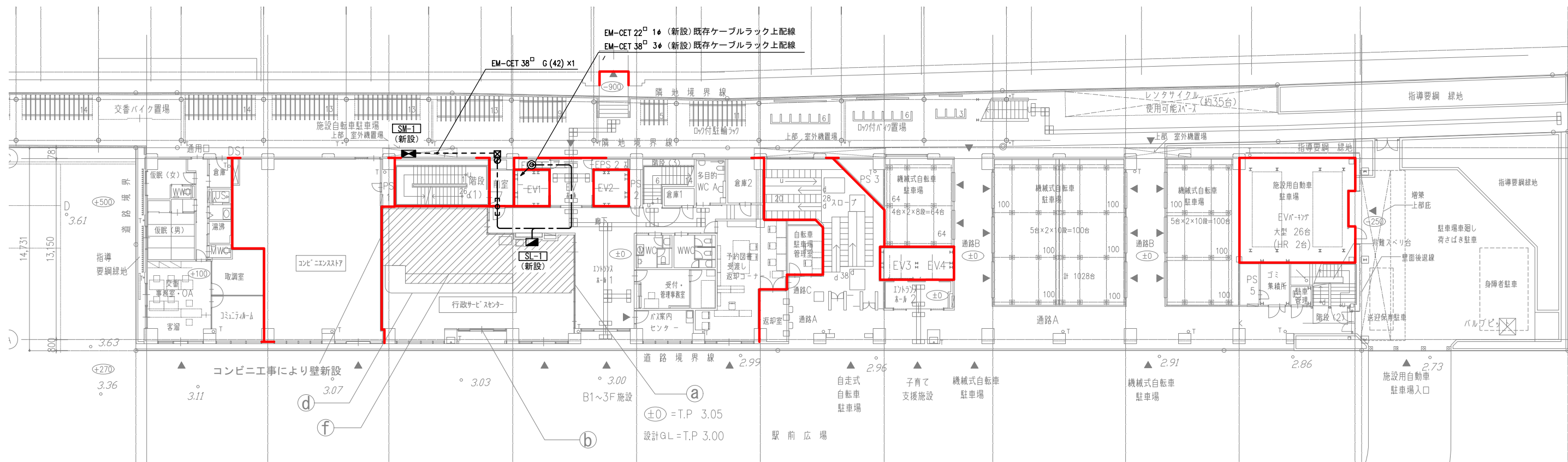
工事名称 新浦安駅前複合施設マーレ改修電気設備工事			E-00
図面名称 図面リスト		縮尺	
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課		工事番号 08-02	通し番号 01
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課			
		作成日	全 47 葉

案内図	工事概要		項 目	特 記 事 項
	・新浦安駅前複合施設マールの改修整備に係る電気設備工事を行う。 ・全館照明器具についてLED化を行う。		特.1.17建物解体に関する法令の遵守	・本工事施工において、建物の撤去解体を行う際には石綿障害予防規則・建設リサイクル法・労働安全衛生法・大気汚染防止法・その他法令を遵守し、必要な措置を講ずること。
	特記事項		特.1.18浦安市検査監視課による検査	・本工事施工において、請負者は浦安市検査監視課の指示に従い工事完了後、検査を受検すること。 ・請負者は工事の中間検査、出来形検査、完了検査については現場代理人、監視技術者及び主任技術者等を同席させること。
	・現場における工事は夏休み期間中とすること。 ・本工事は学校施設内で行われるため、学校生徒（児童）への安全確保に努めながら工事を行うこと。 ・		特.1.19契約時に提出する書面	・以下に示す工事に該当する場合において建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第14条及び第15条に基づき書面を契約書とともに提出すること。 （1）建築物解体 延べ面積 80㎡以上 （2）建築物新築・増築 延べ面積 500㎡以上 （3）建築物修繕・模様替え 請負代金 1億円以上 （4）土木工事等 請負代金 500万円以上
	一般共通事項			
	項 目	特 記 事 項		
特.1.1適用範囲	・本工事は、1.質疑回答書 2.特記仕様書 3.図面 4.国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書及び同公共建築改修工事標準仕様書（以下、「標準仕様書」という。）により、工事を行う。			
特.1.2工期	・契約締結日の翌日から令和 9年3月31日まで。 ただし、8月31日までに工事完了し、使用できるよう、中間検査を完了させること。		特.1.20設計変更等	・設計変更等については、約款第18条から第26条に記載しているが、その具体的な考え方や手続きについては、「建設工事請負に係る設計変更等ガイドライン令和4年4月」（浦安市）によること。
特.1.3工事作業時間	・原則として8:00～18:00とするが、作業日も含めて担当課と調整の上、詳細決定するものとする。		特.1.21LED照明器具の採用について	・JIS C7550：2011 4.4リスクグループ分類内の免除グループのLED器具であること。
特.1.4作業休日	・原則として日曜日及び祝日とする。		特.1.22フロン排出抑制法の遵守	・空調用エアコン及び冷凍冷蔵機器等、フロン類を使用する機器で「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律」において定められた「第一種特定製品」に該当する機器を設置する場合は、一般財団法人 日本冷凍・環境保全機構（JREC）が運営する冷凍管理システム「raMS」における機器管理番号シールの購入・貼付、機器の基本的な情報の入力や設置時追加充填量の入力を行うこと。 ・フロン類を修理等により再充填する場合は、システムの整備記録簿に入力すること。 ・機器を撤去する場合は、システム内で回収依頼書を代行入力し送付すること。その後、フロン回収証明書、フロン破壊・再生証明書の提出すること。 ・なお、機器管理番号シールの購入や回収依頼書の発行、システムへの登録の費用は請負者の負担とすること。
特.1.5工事場所の環境	・工事場所：浦安市入船一丁目2番1号（地番：入船一丁目46番17,32,38） ・工事車輛の駐車及び資材置き場等は原則工事囲敷地内で計画すること。		1.1.1標準仕様書の適用範囲	・標準仕様書の通りとする。
特.1.6公害防止	・工事に伴う公害防止のため、施工方法、機械施設、作業時間等の制限は浦安市環境保全条例による。		1.1.2用語の定義	・標準仕様書の通りとする。
特.1.7安全対策	・施設利用者・関係者に十分配慮した安全計画とすること。 ・工事車輛の出入には、必要に応じ適宜、交通誘導員を出入口付近に配置し、第三者の安全を図り、事故の完絶を計ること。		1.1.3官公署その他への届出手続等	・標準仕様書の通りの他、事前に届出の有無を確認し、速やかに手続きを行い工程の遅れのないようにする。 ・手続きの費用は請負者の負担とする。
特.1.8工食用道路	・仮設道路を整備する。幅員 m、延長 m ・砕石敷き・鉄板敷き		1.1.4工事実績情報の登録	・標準仕様書の通りの他、登録内容について承諾を受けた後、期間内に登録の手続きを行う。 （請負額が500万円以上の工事について受注・変更・竣工登録を行う）
特.1.9仮囲い	・仮設計画図（参考図）を基本とする。 ・万能鋼板（H=3,000）修景に配慮した物とする。延長 m ・B型バリケード（H=1,800）程度とする。延長約 15m		1.1.5書類の書式等	・標準仕様書の通りの他、次の通りとする。 ・設計図書は、主要な部位・事項についての設計意図を示すものであり必ずしも工事の完成に必要なすべての情報を網羅するものではない。 ・受注者は、設計図書等に示された情報をもとに、製造者等の特定を経て、工程や下地等を考慮の上、生産設計、製作、施工を行い、工事の適切な遂行と完成に必要なものを供給する。 ・所管公署による指導は本工事に含むものとする。
特.1.10工事内容掲示板の設置	・共用廊下に面する部分には内装用仮囲いを行う。延長 12.5m ・工事契約後直ちに工事内容の掲示板を作成し、南西又は南東の道路に面して見やすい位置に掲示する。 （建設業の許可票・労災保険関係成立票・作業主任者・緊急時連絡表 建築基準法による確認表示板・施工体系図・下請負人に対する通知 建設業退職金共済制度適用事業主の現場標識・石綿則関連標識） ・掲示内容その他については監督職員の指示による。		1.1.6別契約の関連工事	・標準仕様書の通りの他、次に挙げるものとする。 A. 別途工事との調整に当たって、監督職員より指示のある場合はこれに従う。 B. 本工事と別途工事の工事区分は設計図書に示す。 但し同項に記載なくも工事を完成するために当然必要な工事及び材料は本工事に含む。
特.1.11 鉄土 産業廃棄物の処理	・資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建設副産物適正処理推進要綱、その他関係法令に従い適切に処理し監督職員に報告する。		1.1.7設計図書等の取扱い	・標準仕様書の通りとする。
特.1.12諸官公署による指導	・諸官公署による指導は本工事に含むものとする。		工事名称 新浦安駅前複合施設マール改修電気設備工事	
特.1.13光熱水費等	・竣工引渡しまでの期間の基本料金及び使用料金は本工事に含むものと とする。 ・本施設のもを無償にて使用してよいがその量が著しく多くなる場合はこの限りではない。		図面名称 浦安市工事特記仕様書（1）	E-01
特.1.14受電に伴う主任技術者の立会い	・受電に伴う主任技術者の立会費及び申請関係等は一式本工事に含むものとする。		担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	通し番号 02
特.1.15経年検査	・工事完成後、請負者は契約書に準ずる期間は、保証の責に任ずる。 ・竣工引渡し後12ヶ月かつ24ヶ月には建築設備全般について経年検査を行う。 立会者：請負者各工事担当者・主任技術者		市民経済都市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課	
特.1.16環境に対する配慮	・建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第11条の規定に該当する場合は、必要な措置を講ずること。 ・施工機械については、低騒音型（超低騒音型含む）機種を使用し、必要な申請を行うこと。 ・使用材料については、積極的に再生材料を使用し、再利用できるものについては、これを再利用に供する。 ・AS・C0等の廃材については、積極的に再利用に務め、再利用及び処理方法については監督職員に承諾を受ける。			全 47 葉

項 目		特 記 事 項		項 目		特 記 事 項		項 目		特 記 事 項		
1.1.8	疑義に対する協議等	・標準仕様書の通りとする。	1.3.5	施工条件	・標準仕様書の通りの他、次に挙げるものとする。 ・工事用車両の駐車場所 ※図示 ○北東側荷捌き駐車場等 ・資機材置き場 ※図示 ○廊下2（2階、3階） ・建設発生土仮置場 ※図示	1.4.2	材料の品質等	・標準仕様書の通りの他、次に挙げるものとする。 ・本工事に使用する材料は、設計図書に定める所要の品質及び性能を有するものとし、JIS又はJASのマーク表示のない材料及びその製造者等は、次の(1)～(6)の事項を満たすものとする。 (1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること (2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること (3)安定的な供給が可能であること (4)法令等で定める許可、認可、認定、免許等を取得していること (5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること (6)販売、保守等の営業体制が整えられていること なお、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関（(社)公共建築協会等）が発行する「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」の評価書の写しを、監督職員に提出して承諾を受けるものとする。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りではない。 ・建築材料の製造所・製品及び施工業者などは、特記された物、又は同等品以上とし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受ける。 ・標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。ただし、資料を提出し、監督職員の承諾を受ける。	1.5.3	技能資格者	・標準仕様書の通りとする。	
1.1.9	工事の一時中止に関わる事項	・標準仕様書の通りとする。						1.5.4	一工程の施工の確認及び報告	・標準仕様書の通りとする。		
1.1.10	工期の変更に係る資料の提出	・標準仕様書の通りとする。	1.3.6	品質管理	・標準仕様書の通りとする。			1.5.5	施工の検査等	・標準仕様書の通りとする。 ・検査・試験に必要な経費は全て請負者の負担とする。		
1.1.11	特許権等	・標準仕様書の通りとする。	1.3.7	施工中の安全確保	・標準仕様書の通りの他、次に挙げるものとする。 ・工事の着手に際し、総括安全監理責任者を定め、工事場に入出入りする下請業者それぞれの安全責任者を統合した安全委員会を組織し、工事に携わる全ての職員・作業員を対象に随時安全教育を行うなどして現場内の保全対策を周知せしめ、工事場内を常に安全に保つための努力を怠らぬように注意する。 また、工事場の労務者その他出入りの管理・風紀衛生の取締に十分注意する。 また、休務日の安全管理に十分注意する。 大型資材搬入時、道路掘削工事・大型車輛使用工事等の際には交通安全整理員を配置し車輛の整理を行い、事故の完絶を図ること。特に学校・幼稚園等が付近にある場合は十分な安全対策を行うこと。			1.5.6	施工の検査等に伴う試験	・標準仕様書の通りとする。		
1.1.12	文化財その他の埋蔵物	・標準仕様書の通りとする。				1.4.3	材料の搬入	・標準仕様書の通りとする。	1.5.7	施工の立会い等	・標準仕様書の通りとする。	
1.1.13	関係法令等の遵守	・標準仕様書の通りとする。	1.3.8	交通安全管理	・標準仕様書の通りの他、次に挙げるものとする。 ・工事により生ずる各種公害は極力これを防止するように努める。特に騒音・振動・塵埃については注意し必要に応じ周辺住民町内会あるいは事業所等と工程・作業時間・道路使用等の事前打合わせをするなどして、工事の円滑な進捗を計るものとする。日曜・祝日は原則として休務日とする。 特に騒音・振動を伴う作業は行ってはならない。 尚、浦安市環境保全条例及び指導に従い工事を行う。	1.4.4	材料の検査等	・標準仕様書の通りとする。	1.5.8	工法の提案	・標準仕様書の通りとする。	
1.2.1	実施工程表	・標準仕様書の通りとする。				1.4.5	材料の検査に伴う試験	・標準仕様書の通りの他、次に挙げるものとする。 ・検査・試験に必要な経費は全て請負者の負担とする。	1.5.9	化学物質の濃度測定	・施工完了時及び部分使用引渡しに先立ち、室内空気中の揮発性有機化合物の濃度を測定し、監督職員に報告すること。 測定物質は、次による。 ・学校施設 ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン ・その他 ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン その他、濃度測定箇所・方法等については監督職員の指示による。	
1.2.2	施工計画書	・標準仕様書の通りとする。	1.3.9	災害時の安全確保	・標準仕様書の通りとする。	1.4.6	材料の保管	・標準仕様書の通りとする。	1.6.1	工事検査	・標準仕様書の通りとする。	
1.2.3	施工図等	・標準仕様書の通りの他、次に挙げるものとする。 ・施工図の製作は円滑に行うこと。また施工図を製作後速やかに関連する設備担当者と打合せ、遺漏のないことを確認した後、監督職員へ提出し、承認を受けること。 ・承認期限は工事着工の約7日前に承認を受けること。	1.3.10	施工中の環境保全等	・標準仕様書の通りとする。	1.5.1	施工	・標準仕様書の通りとする。	1.6.2	技術検査	・標準仕様書の通りとする。	
1.2.4	工事の記録	・標準仕様書の通りとする。	1.3.11	発生材の処理等	・標準仕様書の通りの他、次に挙げるものとする。 ・場外搬出適切処理。 ・市に引き渡す発生材は発生材調書と共に引渡す。 ・監督職員の指示により処理。 ・発生材の処理の運搬処分地等は関係法令等に従いこれを行う。 ・処分に当たりその通行経路・運搬台車・処分地等の計画書を監督職員へ提出し、承諾を受ける。	1.5.2	技能士	・標準仕様書の通りの他、適用については次に挙げるものとする。 ・下記表中○印の工種について適用する ・適用しない	1.7.1	完成時の提出図書	・整理箱にて納品すること。 (参考品番)積水77/成型株式会社 S-54-II、77S-54 (上記以外の整理箱を使用する際は監督職員の承認を得ること。)	
1.2.5	工程会議及び工程表	・請負者は週間工程、月間工程を作成すると共に、週1回の割りで日を含め、関係者全員による工程会議を行いお互いにそれぞれの事項を確認し合うこと。	1.3.12	養生	・標準仕様書の通りとする。				1.7.2	完成図	・標準仕様書の通り他、次に挙げる竣工図書を引渡しと共に提出する。 A. 竣工図2つ折り製本（白焼） 1部 B. 竣工図2つ折り製本（白焼） 3部 C. 施工図2つ折り製本（白焼） 1部 D. 竣工引渡書 1部 E. 竣工図PDF・CADデータ(浦安市指定フォーマットによる。) 1部 ※竣工図作成において工事中の設計変更による図面修正を含むものとする。 F. 浦安市工事検査提出図書一式（決裁を受けたもの。） 1部	
1.2.6	提出書類等の様式	・工事に関する各種書類の形式及び体裁は、浦安市営繕工事書類作成の手引きによる。	1.3.13	後片付け	・標準仕様書の通りとする。				1.7.3	保全に関する資料	・標準仕様書の通りの他、次に挙げるものとする。 ・長期保全計画書を作成し提出する。	
1.2.7	提出書類	A. 着工時 1. 現場代理人・主任技術者・監理技術者届 2部 2. 全体工程表 3部 3. 設計図面製本・設計図書 各3部 4. 総合仮設計画 1部 B. 工事中（監督職員の指示による。） 1. 工事工程表(月間・週間) 1部 2. 工事打合せ議事録（質疑回答書・指示書） 1部 3. 工事記録写真 1部 4. 検査願・立会検査結果 1部 5. 工事使用材料承諾願 1部 6. 施工計画書（各工種） 1部 7. 下請業者リスト 1部 8. 製造業者リスト 1部 9. 産業廃棄物処理計画書 1部 10. 施工図及び製作図承諾願 1部 11. 工事進捗状況報告書 1部 C. 検査時（工事中提出書類の報告書の他、次に挙げるものとする。） 1. 使用材料品質証明報告書 1部 2. 産業廃棄物処理報告書 1部 3. 工事完成図報告書 1部	1.3.14	各種保険	・請負者は、労働者災害補償保険等、法律によって定められた保険に加入する他、請負者が必要と考える各種保険(火災保険・賠償責任保険等)に加入すること。 請負者は自己の責任をもって監督職員の承諾する妥当な金額の各種保険を付し、その写しを提出する。				1.7.4	記録	・工事記録写真及び竣工写真の作成は、次の通りとする。 A. 工事着手前の状況写真（L判） 1部 B. 工事状況写真（L判） 1部 ※上記写真作成は、浦安市工事写真管理基準及び国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 工事写真の撮り方（建築編・建築設備編）による。 C. 竣工写真(全文字黒表紙)1部、PDFデータ1部 ※カラー写真とし、各面の外観(夜景・内観各室1カット程度を監督職員の指示に従って、監督職員の承諾する撮影業者に撮影させること。	
1.2.8	色、柄等の指示	・監督職員により決定したものを色見本帳として作成し、提出する。	1.3.15	周辺環境の調査及び管理	・工事着手に先立ち、周辺民家・事業所等の建物及び公園用地の現状を出来る限り調査し、将来損害賠償要求の提起せられる恐れがあると予測できる箇所等は、写真撮影などしておく。ただし、調査にあたりいたずらに人心を刺激することのないように十分に配慮する。 ・工事期間中も定期的に調査すること。 ・特に土工事完了までは周辺地盤の沈下に対して厳重に管理を行う。 ・工事による隣地・公道及び既存排水溝への損傷は請負者の負担によつてすみやかに復旧すること。				※図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、すべて以下による。 ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書(建築工事編) (最新版) ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 建築工事監理指針 (最新版) ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) (最新版) ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 電気設備工事監理指針 (最新版) ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編) (最新版) ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 機械設備工事監理指針 (最新版) ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) (最新版) ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編) (最新版) ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編) (最新版) ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築木造工事共通仕様書 (最新版) ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 建築物解体工事共通仕様書 (最新版)			
1.3.1	施工管理	・標準仕様書の通りとする。							新浦安駅前複合施設マーレ改修電気設備工事		E-02	
1.3.2	施工管理技術者	・標準仕様書の通りとする。							浦安市工事特記仕様書（2）			
1.3.3	電気保安技術者	・標準仕様書の通りの他、次に挙げるものとする。 ・工事現場におく電気保安技術者は、電気事業法に基づく電気主任技術者の職務を補佐し、電気工作物の保安の業務を行うものとする。 ・要 必要	1.4.1	環境への配慮	・標準仕様書の通りの他、次に挙げるものとする。 ・構造材、仕上材、造作材、塗装材、下地材、断熱材、緩衝材、家具材等及び加工(接着剤含む)に使用する材料は、特記なき限りホルムアルデヒドに関する規制対象外建材(F☆☆☆☆又は大臣認定品)とする。 変更によりF☆☆☆☆以下の材料を使用する場合は、関係法令を遵守し、監督職員の承諾を得ること。				健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	08-02	03	
1.3.4	工事用電力設備の保安責任者	・標準仕様書の通りとする。							市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課			
												全 47 葉

[illegible]

● 特 記 事 項	共通	● 図面の優先順位は以下とする。 追加指示書（発生した場合）→ 質疑回答書→ 現場説明書→ 特記仕様書 → 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編） → 数量入訳書（数量入訳書は参考とする） ● 承諾の手続き 監理者の承諾を必要とする施工計画書、施工図、工事材料、設備機器等はria監理方針書による。 監理者の承諾を必要とする施工図等は、定められた期日までに監理者に提出の上、受領印を受けること。 押印後施工者に返却され、一週間以内に監理者からの特別の指示が無かった場合には、その施工図等は 監理者によって承諾されたものとする。 ○ BEIについて、下記（ ）の基準を満足すること。 BEI＝（1.0）以下 ● 「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説」による耐震安全性の目標は下記とする。 ○ 甲類 ● 乙類 ● 施工図等 ● 施工図の作成に先立ち、総合図を作成し、監理者に提出する。 ○ 見本施工は施工に先立つ適切な時期に実施し、監理者の承諾を受ける。 （仕様： ） ● 耐震措置 ○ 「建築物における天井脱落対策に係る技術基準」による特定天井の部分は下記とする。 （0.6m超の高さにある、面積200㎡超、質量2kg/㎡超の吊り天井、 ） ● あと施工アンカーボルトは、おなじ形とする。（サイズ選定については計算書を提出すること） ● 令第129条の2の3の事項 建築物に設ける建築設備にあつては、構造耐力上安全なものとして、以下の構造方法による。 ● 建築設備（昇降機を除く）、建築設備の支持構造部及び緊結金物は、腐食又は腐朽のおそれがないものとすること。 ○ 屋上から突出する水槽、煙突、冷却塔その他これらに類するものは、支持構造部又は建築物の構造耐力上主要な部分に、支持構造部は、建築物の構造耐力上主要な部分に、緊結すること。 ○ 煙突の屋上突出部の高さは、れんが造、石造、コンクリートブロック造又は無筋コンクリート造の場合は鉄製の支枠を設けたものを除き、90cm以下とすること。 ○ 煙突で屋内にある部分は、鉄筋に対するコンクリートのかぶり厚さを5cm以上とした鉄筋コンクリート造又は厚さが25cm以上の無筋コンクリート造、れんが造、石造若しくはコンクリートブロック造とすること。 ● 建築物に設ける給水、排水その他の配管設備は、風圧、土圧及び水圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して安全上支障がない構造とすること。 ● 風圧、土圧及び水圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して安全上支障がない構造とすること。 ● 建築物の部分貫通して配管する場合においては、当該貫通部分に配管スリーブを設ける等有効な管の損傷防止のための措置を講ずること。 ● 管の伸縮その他の変形により当該管に損傷が生ずるおそれがある場合において、伸縮継手又は可換継手を設ける等有効な損傷防止のための措置を講ずること。 ● 管を支持し、又は固定する場合においては、吊金具又は防振ゴムを用いる等有効な地震その他の震動及び衝撃の緩和のための措置を講ずること。 ○ 法第20条第一号から第三号までの建築物に設ける屋上から突出する水槽、煙突その他これらに類するものにあつては、建設省告示第1389号により、風圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して構造耐力上安全なものとすること。 ○ 給湯設備（建築物に設ける電気給湯器その他の給湯設備で、屋上水槽等のうち給湯設備に該当するものを除いたもの）は、風圧、土圧、及び水圧並びに地震その他の振動及び衝撃に対して安全上支障ない構造とすること。満水時の質量が15kgを超える給湯設備については、地震に対して安全上支障ない構造として、平成12年建設省告示第1388号第5に規定する構造方法によること。 ● 下記法令・規格・基準の適用を受ける機材は、使用に際し承諾を得る。 法令等：電気用品安全法、消防法、各省庁告示、法令に基づく委員会、協会などの認定品 規格：JIS、JEM、JEC、JEL、JIL、JCS、BL ● 軽微な変更となる材料などの多少な変更、取付位置の変更は請負金額の変更はしない。 ● 電気主任技術者は現場に（・常駐監理 ○重点監理）とする。技能士は適用としない。 ● 機材などの検査を製造工場で行う立合検査（発電機、盤設備、変電設備）については、監理者の指示による。（費用については請負人の負担とする） ● 製造者名簿は速やかに提出し監理者の承諾を受けること。 ○ 引渡し前に商用電源を停電、復電し、一般停電及び火災停電を行い、停電時の各負荷設備の始動順序、保護装置の動作確認等の実負荷試験を行う。また、設備項目において、試験成績表を作成し、提出をすること。詳細については監理者と協議を行うこと。 ● 別途工事業者との調整業務は請負者負担とする。但し、著しく不適切なものは監理者との協議の上、調整すること。 ● 予備品はメーカー標準とする。	外構設備	○ 1. 屋外設置機材類は（○重耐塩害 ●耐塩害 ○標準）仕様とする。 ○ 2. 屋外に設置する架台などは（●溶融亜鉛メッキ ○ステンレス（○ ））とし、アンカーボルト、ナット類はステンレスとする。 ○ 3. 屋外に設ける機器（主要機器に限る）は腐食による劣化を回避するため、SUS、アルミ溶融亜鉛メッキなどの材質に、耐候性指定色塗装を施したものとする。 ○ 4. 埋設深さは図中特記無き限り GL-600 とし、車乗り入れ部分は GL-1200とする。 ○ 5. ハンドホールは図中特記無き限り 900×900×1200 重耐重化錠蓋付とする。 ○ 6. 埋設管にはケーブル埋設シートを敷設し、管路の端部や中間などに埋設機を設けること。 ○ 7. 防水錫鉄管には管路口防水装置を設けること。 ○ 8. 建物への引込み箇所は沈下対策を施すこと。	受変電設備	○ 1. 最終の負荷容量によるトランス計算などの各計算書を作成し、承諾図に添付すること。 ○ 2. 変圧器は防震装置付とする。 ○ 3. 変圧器は温度警報接点付とし、厚は意付とする。（ダイヤル温度計付） ○ 4. コンデンサはガス乾方式とし、圧力警報接点付とする。 ○ 5. キュービクル内母線は将来対応を見込むこと。 ○ 6. 配線用遮断器はトリップ警報接点付とする。 ○ 7. 遮断器はトリップ電流可変型とする。（将来対応予備遮断器のみ対応とする） ○ 8. 箱体の仕上げは指定色塗装仕上げとする。（塩害地域は耐塩塗装とする） ○ 9. 扉に操作機器を取り付けた場合は、その部分に充電部カバー及び扉に接地を設ける。 ○ 10. 通気用ガラリは扉面に設置し、収込み防止措置を講ずること。 ○ 11. 基礎ボルトは構造体より支持を取ることとする。（ボルトサイズの選定については計算書を提出すること） ○ 12. ベースのナットはダブルナットとする。 ○ 13. 変電設備は消防認定品とする。（○ 告示7号、○ 告示11号） ○ 14. 変電室には受変電設備単線結線図、配置図をパネルに入れ提示すること。 ○ 15. 遮断器は直流電源にて制御を行う。 ○ 16. 制御用直流電源は電気室内に設置するものとし、メンテナンスフリーの長寿命型とする。 ○ 17. プザーはタイマー付き電子プザーとし、表示灯はLEDとすること。 ○ 18. 耐震対策として、機器類の本体接続部は斬型の変位吸収可能な可とう導体を使用すること。 ○ 19. MOCBの2次側は端子台接続とする。 ○ 20. キュービクルの姿図計法は参考とすること。 ○ 21. 大型消火器1台を設置すること。 ○ 22. 付属品 操作フック棒 DS用 1本、LSB用1本 絶縁マット 幅1m× キュービクル前面+背面へ設置 ヒューズ・表示管球 メーカー標準を基準とする 検電器 高圧圧1台づつ テスター 1式 工具 メーカー標準1式 ○ 23. 停復電フローや定期点検を見据えた停電保守計画を作成し 監理者と協議すること。 ○ 24. 弱電機器などでノイズが発生した場合は、各関連業者は協力して測定を行い対策を講じること。（起因者が費用負担を行うこと） ○ 25. 各インバーター装置は漏洩電流に十分注意した上、校長は対策に有効なフィルターなど低減装置を検討すること。 ○ 26. 本工事にで設けたインバーター装置に起因する高調波障害が生じると想定される場合はその測定を詳細に行い、原因を分析すると共に対策を講じること。（起因者が費用負担を行うこと）	発電機設備	○ 1. 最終の負荷容量による計算書を作成し、承諾図に添付すること。 ○ 2. 燃料給油設備には油面計、インターホンを設けること。 ○ 3. 黒煙除去装置を設置すること。 ○ 4. 基礎ボルトは構造体より支持を取ることとする。（ボルトサイズの選定については計算書を提出すること） ○ 5. 発電機回路のコンセントプレートにはGを記載すること。 ○ 6. 竣工引渡し時に燃料は満油にすること。 ○ 7. 発電機本体には防振装置を設ける事。	蓄電池設備	○ 1. 最終の負荷容量による計算書を作成し、承諾図に添付すること。 ○ 2. 蓄電池はメンテナンスフリーの長寿命型とする。 ○ 3. 監視・制御負荷には、負荷電圧保護装置を設けること。 ○ 4. 基礎ボルトは構造体より支持を取ることとする。（ボルトサイズの選定については計算書を提出すること）	幹線設備	● 1. 最終の負荷容量による計算書を作成し、監理者の承諾を受けること。 ● 2. 幹線の電圧降下、幹線分岐計画は、内線規程に準ずるものとする。 ○ 3. 区分所有ビルは、全ての用途区分に応じた、計量器を設けること。 ○ 4. エネルギーの見える化を目的とした計量器を各壁内に設けること。計量は、電灯、コンセント、空調、ポンプ、その他に分類すること。 ● 5. ELCB系統は専用接地とし、他の系統と色分けすること。 ● 6. 幹線の線名札は、EPS各フロアごと、平面では共用部点検口部分など要所に設けること。 ● 7. 幹線の需要率は100%で計画を行うこと。 ● 8. 幹線容量は、壁内の予備ブレーカー容量を含むものとする。容量値は ● 9. 積算電力量計（電測）は原則、電子式、検定付、ハルス発信装置付きとする。 ● 10. ケーブルはエコケーブルを採用すること。	動力設備	○ 1. 水中ポンプの異常警報は、ブレーカーのトリップ警報とする。 ○ 2. 給水ポンプ運転制御に電極棒を使用する場合は、運転制御用は6極式以上とし、水槽の減水警報とポンプの空転防止用の停止信号は別信号とする。 ○ 3. 排水水中ポンプ付属ケーブルは手元開閉器接続（最大20m）とし、フロートスイッチを付属させる。（機械設備工事） ○ 4. 警報用のセンサーは、フロートスイッチとし、ポンプ制御用とは別とする。また、警報表示ランプ点灯はホールドさせる。 ● 5. 動力壁から見通せない機械は、直近に手元開閉器を設けること。 ○ 6. ポンプ付属ケーブルは、直近に設ける手元開閉器にて接続するものとする。手元開閉器には端子台を設け、フロートや電極配線の接続も行うこと。 ○ 7. 機械室内の動力盤2次側配線は、将来の改修やケーブル絶縁劣化を避けるためシンダー打ち込みとしない。全て露出配管配線とする。 ● 8. 空調室外機でビルマルチ式など最大電流で容量を見込む事。 ● 9. 動力制御盤は動力設備に含む。 ● 10. 本工事にで設けたインバーター装置に起因する高調波障害が生じると想定される場合は、その測定を詳細に行い、原因を分析すると共に対策を講じること。（起因者が費用負担を行うこと） ○ 11. 動力盤一次側にクラスⅡ警報接点付SPDの設置を行うこと。 ○ 12. 遠方操作用押ボタンは通用型とする。	電灯設備	○ 1. 屋外灯は日没後の点灯とする事から、自動点滅器は東面に設けること。 ○ 2. スポットライトやウォールウォッシャーなどの照射角度調整は本工事で行うこと。 ● 3. 天井ころがしケーブルの結束は、多条集約による許容電流の低減を避け、放熱効果を考慮して施工すること。 ● 4. フラックプレートには設備名称を記載すること。 ● 5. 分電盤2次側配線には線名札を設けること。 ● 6. 室内においても、屋外と同等の湿気や湿度にさらされる範囲は、防雨・防湿型器具を採用すること。 ● 7. コンセント用配線ダクト、0Aフロア内分枝コンセント、インターコンセントには付属品として0Aケーブルタップ付コンセント2P15A×4E付を1箇所当たり2本設けること。 ● 8. ダウングライトなどの千鳥配線は、ラインやブロック単位の様に半点灯時の配列に配慮すること。 ○ 9. スポットライト、投光器など照明器具取り付けに必要な金具、金物、架台などは本工事とする。 ● 10. 共用部のコンセントは隠付とする。 ● 11. 電灯分電盤は電灯設備に含む。 ○ 12. 分電盤一次側にクラスⅡ警報接点付SPDの設置を行うこと。 ● 13. 外氣に面する壁、天井で断熱材（スタイロフォーム等）打込箇所に取付ける位置ボックスなどは、保温、結露防止処理を行う。また、土中配管の壁等への立上げ部分の結露防止処理を行うこと。（その他設備も同様とする） ● 14. 電灯分電盤の予備回路用として、予備配管31×2を以下の要領でアウトレットボックスまで施工する。 天井スラブの場合：天井もしくは床下20cmまで立上げ、プレート取付 二重天井の場合：天井内まで立上げ、プレート取付	弱電設備	● 1. 空配管には被覆鉄線などの予備線を挿入すること。 ● 2. フラックプレートには設備名称を記載すること。 ● 3. 端子盤にはコンセント2P15A×4E抜止型を収納すること。 ○ windowsなどのOSソフトが搭載される主装置には、停復電時の機能障害を回避する目的で、自動シャットダウン/自動起動機能を持たせること。 ● 5. 端子盤は電話設備に含む。 ○ 6. 外部からの引込箇所には、弱電用SPDの設置を行うこと。	テレビ共聴設備	○ 1. 最終の配線ルートを反映した減衰計算書を作成し、承諾図に添付すること。 ○ 2. BS・CSアンテナは右旋左旋対応型とし、径は900φ以上、UHFアンテナは全帯域とする。 ○ 3. アンテナマストはボルトやナットを含め、全てSUS製とする。 ○ 4. 対応する帯域は 3224 MHz帯までとする。	I T V設備	● 1. カメラ本体の角度調整、バリホーカルレンズの画角調整は本工事に含むものとする。 ● 2. ビル管理や警備に関わる設備のため、最終承諾図を元に関係者と協議を行うこと。	インターホン設備	○ 1. バリアフリー法で定めるインターホン設備を設ける場合、必要に応じ申請図書の提出を行うこと。	自火報設備	● 1. 申請書に関わる申請費は、請負者の負担とする。 ● 2. 機器承諾前に、自火報設備を中心とした各工種とのシステム系統図を作成し、関連工事との調整を図ること。 ○ 3. 防災センターのレイアウト図を作成し、関係者と協議を行うこと。 ○ 4. 防災センターの机は本工事とし、統一した規格または品番を採用すること。 ○ 5. 0Aにおいても防災センターの机は床固定を行うこと。 ○ 6. 受信機などの主装置には機器単位にSPDの設置を行うこと。	防火	● 1. 防火区画貫通処理は、大臣認定工法とする。消防法上の区画を貫通する配管等の施工方法は日本消防設備安全センター評定品とする。 参考認定番号 開口への耐火ブロック工法 ケーブルラック床 PS060FL-0497 同 上 壁 PS060WL-0231 耐火テープ又はシート工法 中空、ALC、RC壁で、PF管が貫通する場合 PS060WL-0213 同 上 中空、ALC、RC壁で、ケーブルが直接貫通する場合 PS060WL-0297 同 上 中空壁で、PF管＋ケーブルが貫通する場合 PS060WL-0371 同 上 ALC、RC壁で、PF管＋ケーブルが貫通する場合 PS060WL-0372 同 上 片壁でPF管＋ケーブルが通する場合 PS060WL-0385 同 上 ALC、RCの床の場合 PS060FL-0638 ○ 2. 共同住宅における住戸等の壁、床の区画貫通の施工は総務大臣認定（同等品）の工法により行うこと。	監理者事務所※ ※意匠図による	● 監理者事務所の設置 ● 設ける（3F工事期間間で利用とし、後半については監督員のもと調整を行う。） ○ 設けない ● 建物内の空き室を利用する（要協議） ● 監理者事務所の規模と仕様（● 建築工事特記仕様書による） ○ 10㎡程度 ○30㎡程度 ○60㎡程度 ○100㎡程度 ○ m程度 ○上記のほかに会議室（請負者と共用可、100㎡程度）1室 ○上記のほかに見本、プレゼンテーションルーム（50㎡程度）1室 ○上記のほかに更衣室、休憩室（20㎡程度）1室 ● 監理者事務所の備品など（● 建築工事特記仕様書による） ○ 1. 監理事務所には、照明・電力・給排水衛生・冷暖房などを設け、次の備品を置くこと。 数量は監理者の指示による。 机、いす、会議テーブル、書棚、ロッカー、安全ベルト、ゴム長靴 雨がっぱ、携帯用工具、温度計、白板、消火器、図面架、 電話、デジタルカメラ（広角撮影可能なズーム付きタイプ）、 カラー複合機（プリンター、コピー、スキャナー、A3判まで対応可能なもの） ○ 2. 監理者事務所には、次の0A環境を備える。 ○パーソナルコンピュータ（○1台 ○3台） 次のソフトに達したもので、OSは入手可能な最上位グレードとし、監理者の指示による。 ○ワープロソフト、表計算ソフト、普及版CADソフトなど各1式（各最新版） ○Word ○Excel ○PowerPoint ○AutoCAD ○Acrobat Pro ○Photoshop ○その他（ ） ○光回線（プロバイダー加入含む）または監理者の指示する回線を引き込むこと。 ○ 3. 監理者事務所の光熱水料、回線使用料、消耗品および掃除費用は請負者負担とする。
											工事名称	新浦安駅前複合施設マール改修電気設備工事		ES-02																
											図面名称	特記仕様書（2）																		
											担当課	健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号	nonscale 08-02	通し番号	05														
											市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課																			
																全 47 票														



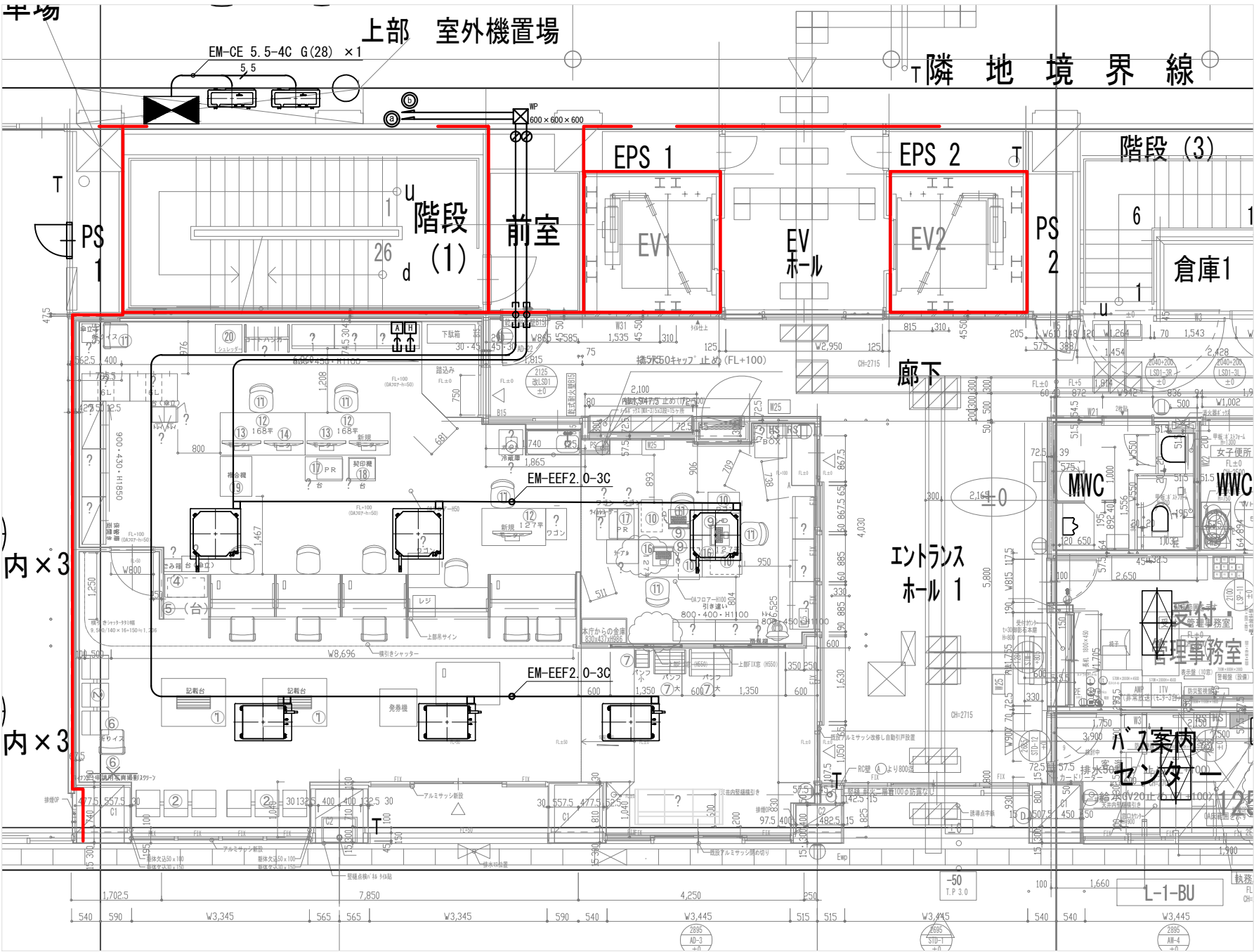
凡 例 特記なきシンボルは下記によること。

シンボル	名 称	仕 様
	電灯分電盤	
	動力制御盤	
	ブルボックス	防水型SUS製 600×600×600
	防火区画処理材	PS060WL-0371, PS060WL-0372
	斫り補修	補修口径100φ
	防火区画	

特記事項

1. 特記なき配管配線は下記によること。 —— ———— 地中配管配線 —— ———— 天井隠ぺい配管配線 —— ———— 天井ころがし配線（ケーブルラック上配線） ----- 露出配管配線 —— ———— 床隠ぺい配管配線	4. ブルボックスの仕様は下記による。 屋内露出・・・鋼板製（指定色塗装） 隠蔽部 ・・・鋼板製 屋外露出・・・鋼板製（指定色塗装） 屋外露出（屋上階）・・・溶融亜鉛メッキ
2. 壁立ち上がり部分はP F管にて保護すること。 また、防火区画壁立ち上がり部分はねじ無し電線管にて保護すること。	5. 特記なき地中配線の埋設深さはGL-600とする。 6. 壁上部の配線立ち上がり部はケーブルラック（ZM-1000A）にて支持すること。
3. 防火上主要な間仕切り壁貫通部は、建築基準法に適合したもの、 または国土交通大臣により認定を受けた工法とする。（幹線・動力設備と共用）	7. 接地抵抗値を測定の上、規定の数値が得られるよう監督員と調整を行うこと。 8. 接地極の埋設箇所にはその旨が分かるよう表示を行うこと。 9. 躯体貫通部の断り補修については事前にレントゲン検査を行うこと。

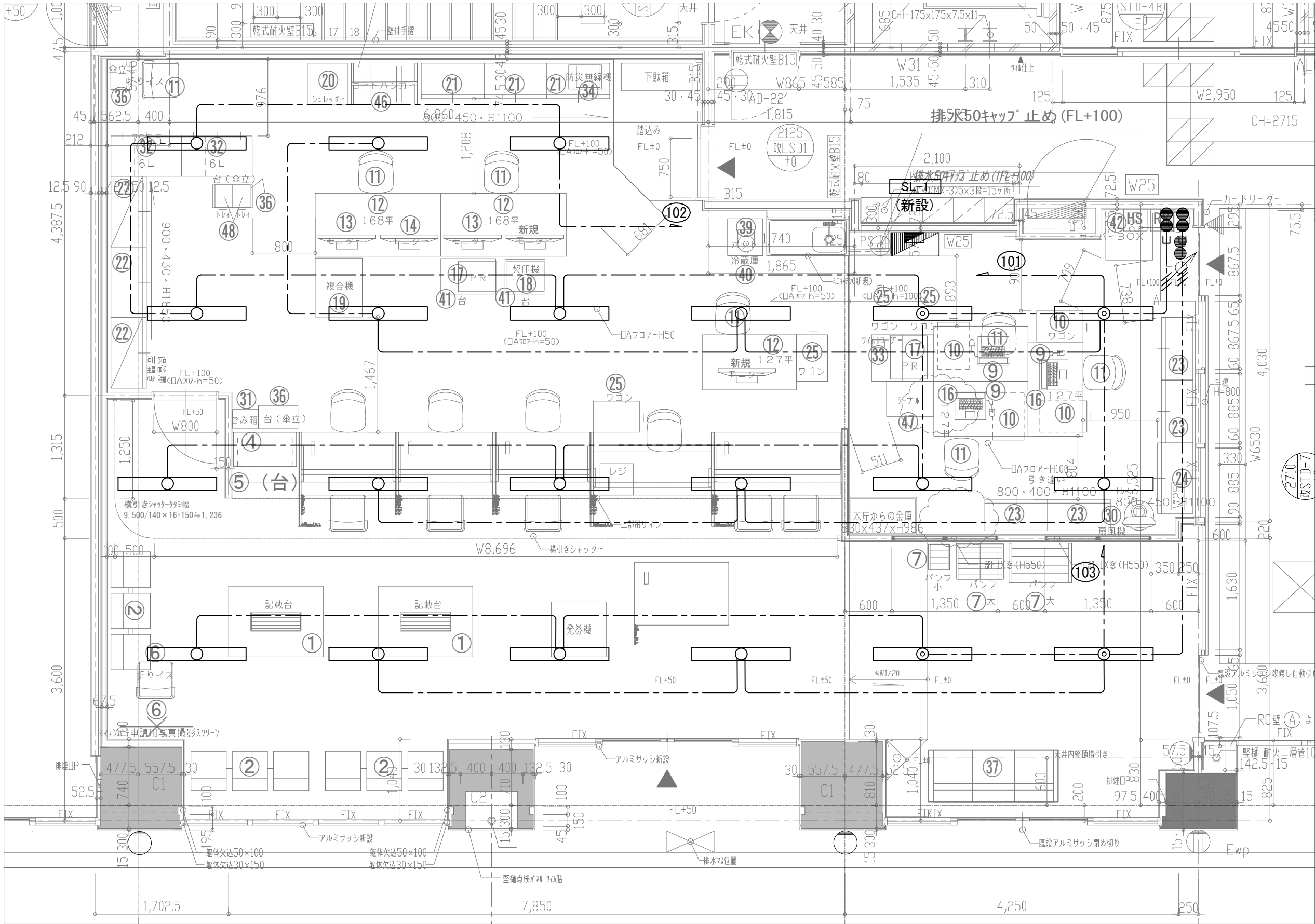
工事名称	新浦安駅前複合施設マレー改修電気設備工事		ES-03
図面名称	縮尺	1:300	
担当課	幹線設備（新設）	工事番号	通し番号
	健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	08-02	06
	市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課		
			全 47 葉



シンボル	名 称	仕 様
	電灯分電盤	
	動力制御盤	
	換気設備	機械設備工事
	換気設備	機械設備工事
	全熱交換器	機械設備工事
	空調室内機	機械設備工事
	空調室内機	機械設備工事
	空調室外機	機械設備工事
	空調室外機	機械設備工事
	空調室外機	機械設備工事
	空調室外機	機械設備工事
	排風機	機械設備工事
	フロートレススイッチ電極	
	ファン用オンオフスイッチ	
	排水ポンプ	機械設備工事
	ジョイントボックス	
	ブルボックス	傍記nはサイズを示す
	ブルボックス	防水型SUS製 傍記nはサイズを示す
	アウトレットボックス (エアコンスイッチ用)	壁内立上げ配管共 (PF22) 配線及びスイッチは機械設備工事
	アウトレットボックス (全熱交換器・換気用)	壁内立上げ配管共 (PF22) 配線及びスイッチは機械設備工事
	防火区画処理材	PS060WL-0371, PS060WL-0372
	防火区画処理材 ケーブルラック	PS060 WL-0514
	防火区画処理材 石膏ボード+耐火バテ	
	防水鉄管	片Rツバ付 傍記にサイズを示す
	研り補修	補修口径100Φ
	防火区画	

特記事項
1. 特記なき配管配線は下記によること。
----- 地中配管配線
----- 天井隠ぺい配管配線
----- 天井ころがし配線 (ケーブルラック上配線)
----- 露出配管配線
----- 床隠ぺい配管配線
----- 保護配管、壁立下部
----- 空配管 PF (22)
----- EM-EEF 2.0-3C 保護管：屋内 (---) 屋外 (PF22)
----- EM-EEF 2.0-2C 保護管：屋内 (---)、屋外 (PF22)
----- EM-CE 3.5-4C 保護管：屋内 (PF28)、屋外 (G28)
----- EM-CE 3.5-4C x2 保護管：屋内 (PF28)、屋外 (G28)
----- EM-CE 5.5-4C 保護管：屋内 (PF28)、屋外 (G28)
----- EM-CE 8.0-4C 保護管：屋内 (PF28)、屋外 (G28)
----- EM-CE 14-4C 保護管：屋内 (PF36)、屋外 (G36)
----- EM-CE 22-4C 保護管：屋内 (PF42)、屋外 (G42)
----- EM-CE 38-4C 保護管：屋内 (---)、屋外 (G54)
2. 壁立ち上がり部分はPF管にて保護すること。 また、防火区画壁立ち上がり部分はねじ無し電線管にて保護すること。
3. 防火上主要な間仕切り壁貫通部は、建築基準法に適合したもの、 または国土交通大臣により認定を受けた工法とする。(幹線・動力設備と共用)
4. ブルボックスの仕様は下記による。 屋内露出・・・鋼板製 (指定色塗装) 隠蔽部・・・鋼板製 屋外露出・・・鋼板製 (指定色塗装) 屋外露出 (屋上階)・・・溶融亜鉛メッキ
5. 特記なき地中配線の埋設深さはGL-600とする。
6. 盤上部の配線立ち上がり部はケーブルラック (ZM-1000A) にて支持すること。
7. 接地抵抗値を測定の上、規定の数値が得られるよう監督員と調整を行うこと。
8. 接地極の埋設箇所にはその旨が分かるよう表示を行うこと。
9. 躯体貫通部の研り補修については事前にレントゲン検査を行うこと。

工事名称	新浦安駅前複合施設マーレ改修電気設備工事		ES-04
図面名称	動力設備 1階平面図	縮尺 S=1:100	
担当課	健康子ども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02	07
	市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課		
			全 47 葉

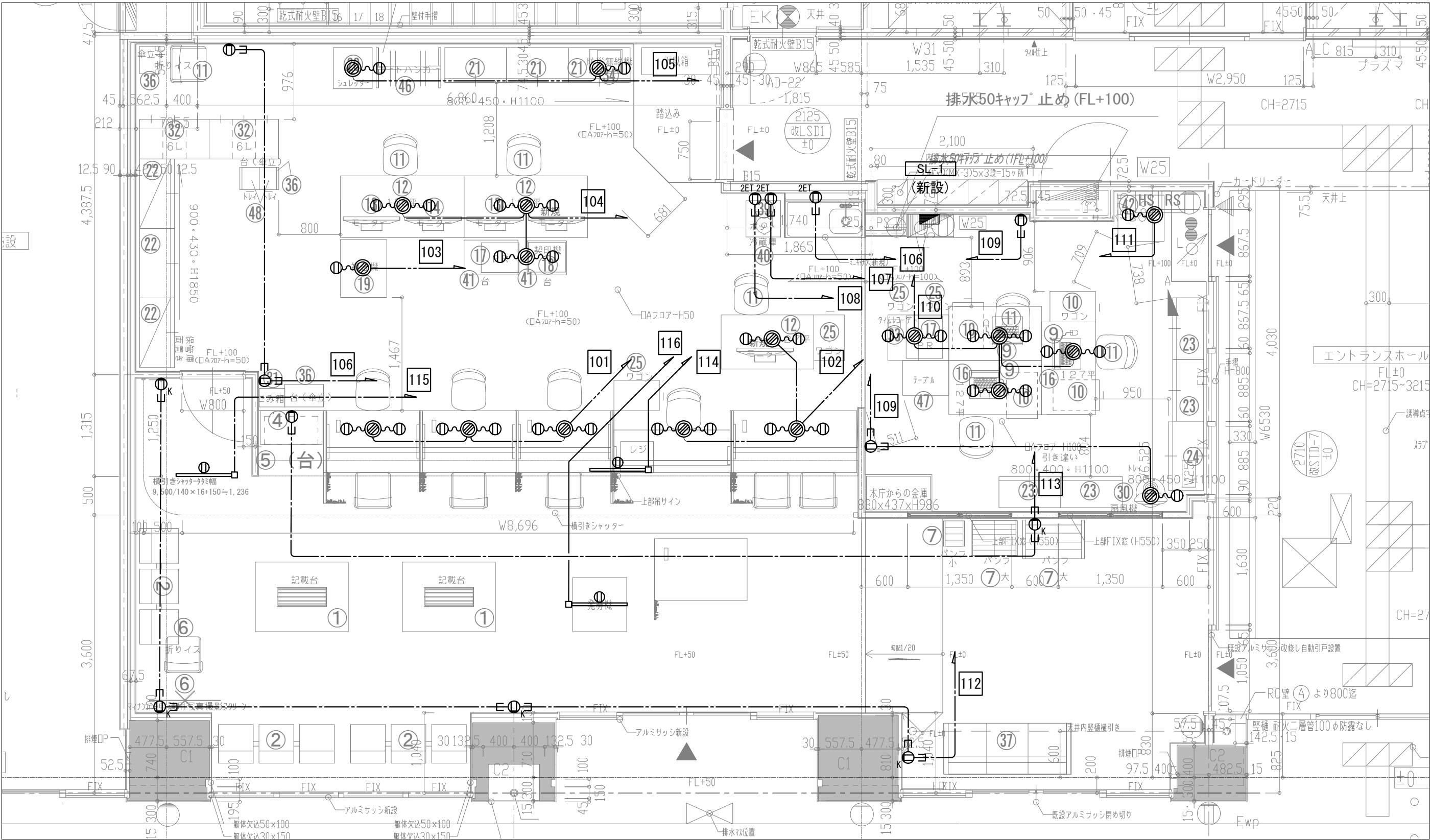


凡例		
記号	名称	仕様
■	電灯分電盤	新設
○	LED埋込一体型ベースライト	LRS6-4-37(ボックスなし)
□	LED埋込一体型ベースライト	LRS6-4-37(ボックスあり)
●	壁埋込スイッチ	2P15A×1

注記		
1. 特記なき配管配線は、以下とする。		
-----	天井内ころがし配線	
-----	壁内保護管内配線	
2	EM-EEF2.0-2C	天井内ころがし配線(壁内保護管PF22)
3	EM-EEF1.6-3C	天井内ころがし配線(壁内保護管PF22)
2. 図中の照明器具及び配線器具、配管配線を新設する。		
3. 工事着手前に十分に現地調査を行うこと。		
4. 壁内はPF管にて保護を行うこと。		
5. 防火区画及び防火上主要な間仕切の配線貫通部には、国土交通大臣認定工法又は建築基準法に適合した防火区画貫通部処理を施すこと。		

工事名称 新浦安駅前複合施設マーレ改修電気設備工事		縮尺 S=1:50	ES-06
図面名称 電灯設備 1階平面図			
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02	通し番号 09	
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課			
		全 47 葉	

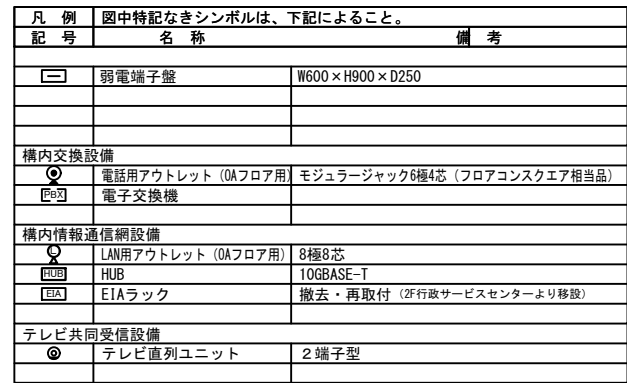
工事名称	新浦安駅前複合施設マール改修電気設備工事		ES-07
図面名称	縮尺	S=1:50	
担当課	非常照明・誘導灯設備 1階平面図	工事番号	通し番号
	健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	08-02	10
	市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課		
			全 47 葉



凡例		
記 号	名 称	仕 様
	電灯分電盤 SL-1	新設
	壁付埋込コンセント	2P15A x 2E
	壁付埋込コンセント	2P15A x 2E (鍵付)
	壁付埋込コンセント	2P15A x 2EET
	ハーネスジョイントボックス	2P20A x 2分岐
	O A タップ	2P15A x 4 3m (表示灯付)
	リレーコンセント	2P15A x 1 (抜止型)
	アウトレットボックス	
	天井ライティンググレー	2P15A (白色)

注記		
1. 特記なき配管配線は、以下とする。		
	天井内ころがし配線	
	壁内保護管内配線	
	EM-EEF2 0-2C	天井内ころがし配線 (壁内保護管PF22)
	EM-EEF1 6-3C	天井内ころがし配線 (壁内保護管PF22)
2. 図中の照明器具及び配線器具、配管配線を新設する。		
3. 工事着手前に十分に現地調査を行うこと。		
4. 壁内はPF管にて保護を行うこと。		
5. 防火区画及び防火上主要な間仕切の配線貫通部には、国土交通大臣認定工法又は建築基準法に適合した防火区画貫通部処理を施すこと。		

工事名称 新浦安駅前複合施設 マーレ改修電気設備工事		縮尺 S=1:50	ES-08
図面名称 コンセント設備 1階平面図	工事番号 08-02		
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課		通し番号 11	
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課			
		全 47 葉	



□-----□	ケーブルラック
2. 防火区画及び防火上主要な間仕切壁のケーブル貫通には国土交通大臣認定の防火区画貫通処理材を使用する。	
3. 配線器具のプレートは新金属プレートとする。	
4. 点線表記はA工事を示す。	

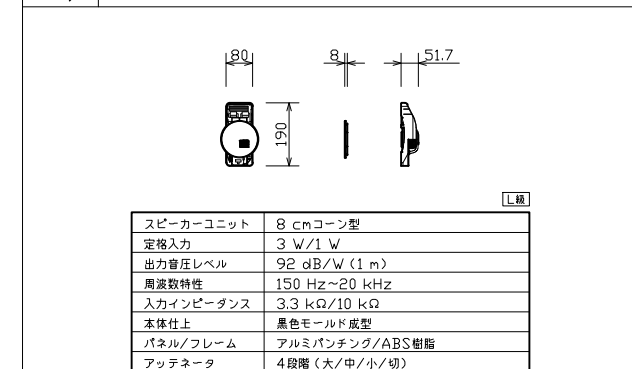
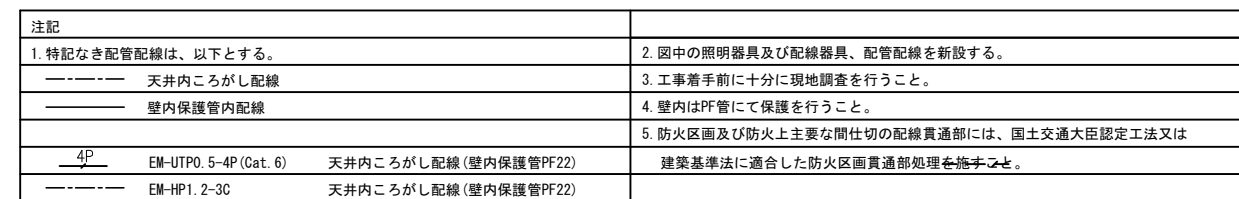
構内通信情報網設備		
—	✕ ¹⁾	UTP0. 5-4P (Cat6A) (PF16) (E19)
—	✕ ²⁾	UTP0. 5-4P (Cat6A) x n (nは条数とする)
—	✕ ³⁾	空配管 (PF22)
—	✕ ⁴⁾	空配管 (PF22) x2
構内交換設備		
—	✕ ¹⁾	EBT0. 5-2P (PF16) (E19)
—	✕ ²⁾	EBT0. 5-2P x n (nは条数とする)
—	✕ ³⁾	空配管 (PF22)
テレビ共同受信設備		
—	✕ ¹⁾	S-5C-FB (PF16) (E19)
—	✕ ²⁾	S-7C-FB (PF22) (E25)

防火区画貫通部分の施工方法は下記とする。（各設備共通）

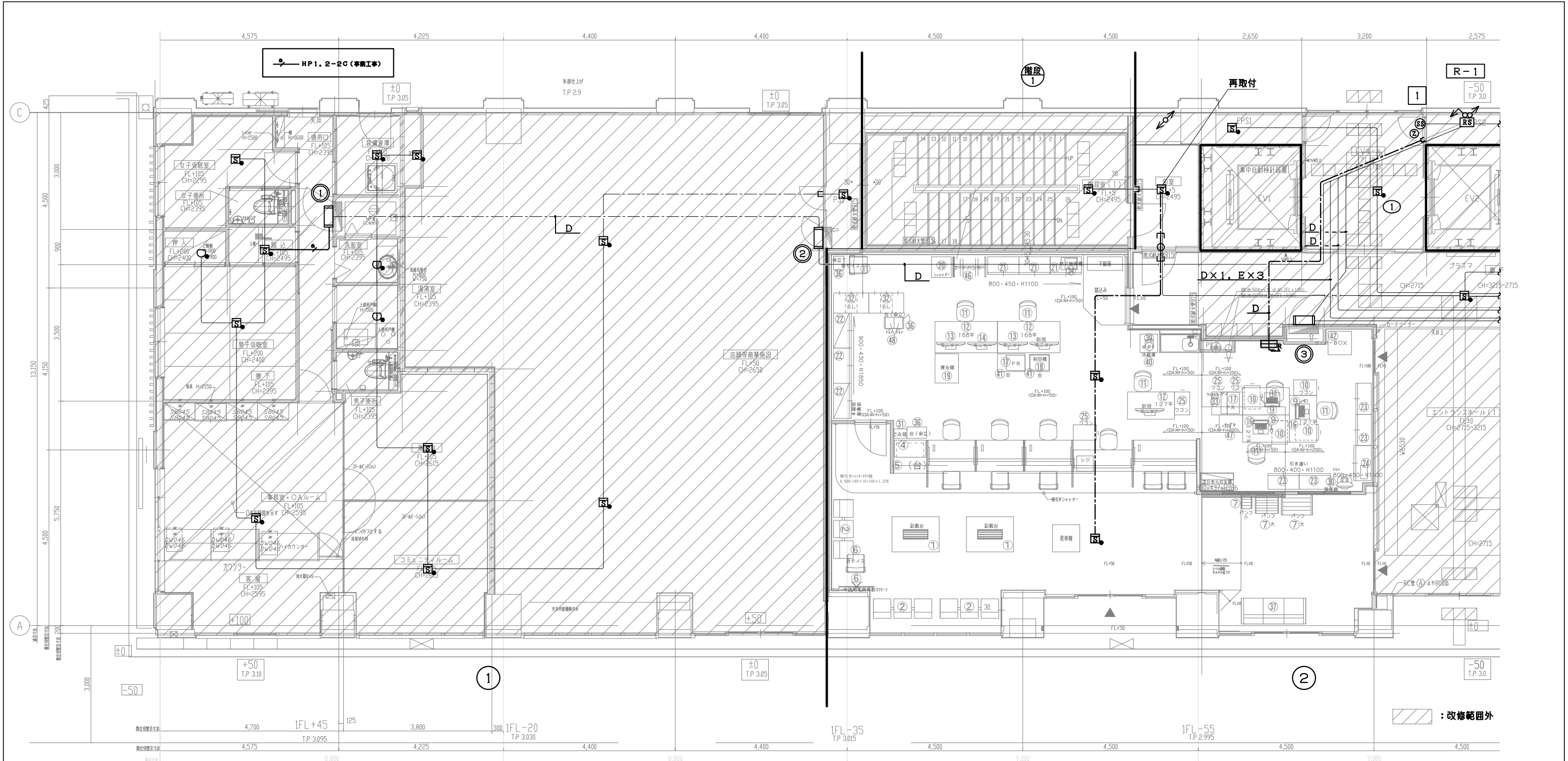
	ケーブルラック貫通部 国土交通大臣認定番号 壁：PS060 WL-0514
	ケーブルラック貫通部 国土交通大臣認定番号 床：PS060 FL-0513
	天井内ケーブルコログラン配線貫通部 国土交通大臣認定番号 壁：PS060WL-0371、PS060WL-0372
	114条区画・防火区画

注記	
1. 特記なき配管配線は、以下とする。	2. 図中の照明器具及び配線器具、配管配線を新設する。
----- 天井内ころがし配線	----- 工事着手前に十分に現地調査を行うこと。
----- 壁内保護管内配線	----- 壁内はPF管にて保護を行うこと。
----- 0Aフロア内配線	5. 防火区画及び防火上主要な間仕切の配線貫通部には、国土交通大臣認定工法又は
②、EM-EFF2 0-2C 天井内ころがし配線(壁内保護管PF22)	建築基準法に適合した防火区画貫通部処理を施すこと。
EM-EFF1 6-3C 天井内ころがし配線(壁内保護管PF22)	

工事名称 新浦安駅前複合施設マール改修電気設備工事		縮尺 S=1:50	ES-10
図面名称 弱電設備 1階平面図			
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02	通し番号 13	
財務部営繕課、財務部財産管理課、財務部営繕課			
			全 47 葉



工事名称 新浦安駅前複合施設マーレ改修電気設備工事		縮尺 S=1:50	ES-11
図面名称 放送・監視カメラ設備 1階平面図			
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02	通し番号 14	
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課			
		全 47 葉	



凡 例

記 号	名 称	記 事	新設	既設
	中 継 器 盤	端子付	○	○
	表 示 盤	R型副表示	○	○
	機 器 収 容 箱	補助散水栓箱組込型	○	○
	発 信 機	P型1級 (アドレスサブル方式)	○	○
	表 示 灯	LED 24V	○	○
	光電式スポット型感知器		○	○
	定温式スポット型感知器		○	○
	定温式スポット型感知器		○	○
	自 動 閉 鎖 装 置	防火シャッター閉鎖用 DC24V 0.4A以下 建築工事	○	○
	電 子 プ ザ ー	シャッター降下時警報用 DC24V 16mA	○	○
	配 管 配 線	配管保護		
	配 管 配 線	ケーブル線		
	配 管 配 線	立上り、引下げ、索通し		
	防火区画処理材	PSOG6WL-0371, PSOG6WL-0372		
	警 戒 区 域 境 界 線			
	警 戒 区 域 番 号	フロア番号		
	発 信 機 番 号	フロア番号		
	連 動 回 路 番 号	防排煙動作用感知器用		
	制 御 回 路 番 号	防火戸、シャッター用		

特 記

- 1) 本工事は既存改修に伴う設備工事とし、概要は下記の通り。
 - ・本工事は全回線は1階受付・管理事務室内、既設防災監視盤 (GR型 510アドレス 壁掛型) に収容接続する。
 - ・図中、細点線は既設とし、太実線は本工事とする。
 - ・撤去費は本工事に含むものとする。
 - ・改修図中、の配線は改修工事着手前の事前工事とする。
 - ・既設受信機のデータ変更および費用は本工事に含むものとする。
 - ・今回工事で新設する配線はエコケーブルを使用すること。
- 2) 自動火災報知設備及びスプリンクラーの地区警報は非常放送設備 (音声警報) によるものとし、防災監視盤から非常放送設備に対し、階別火災信号等及び火災確認信号を移報する。
- 3) 特記なき配管配線は下記の通りとする。

EM-HP 1.2-2C	EM-HP 1.2-2C (19)
EM-HP 1.2-2C	EM-HP 1.2-2C (19)
EM-HP 1.2-2C	EM-HP 1.2-2C (19)
EM-HP 1.2-3C	EM-HP 1.2-3C (19)

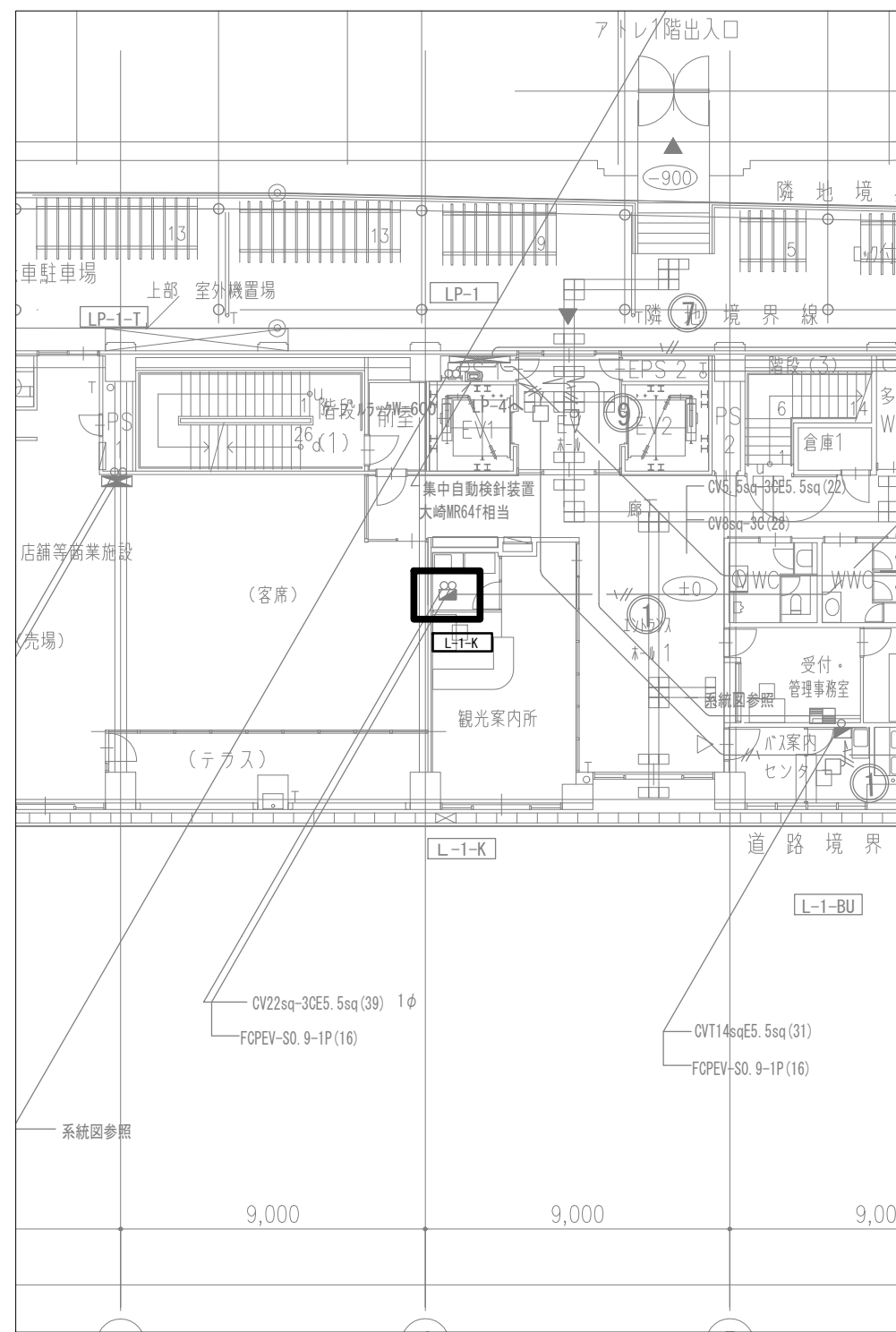
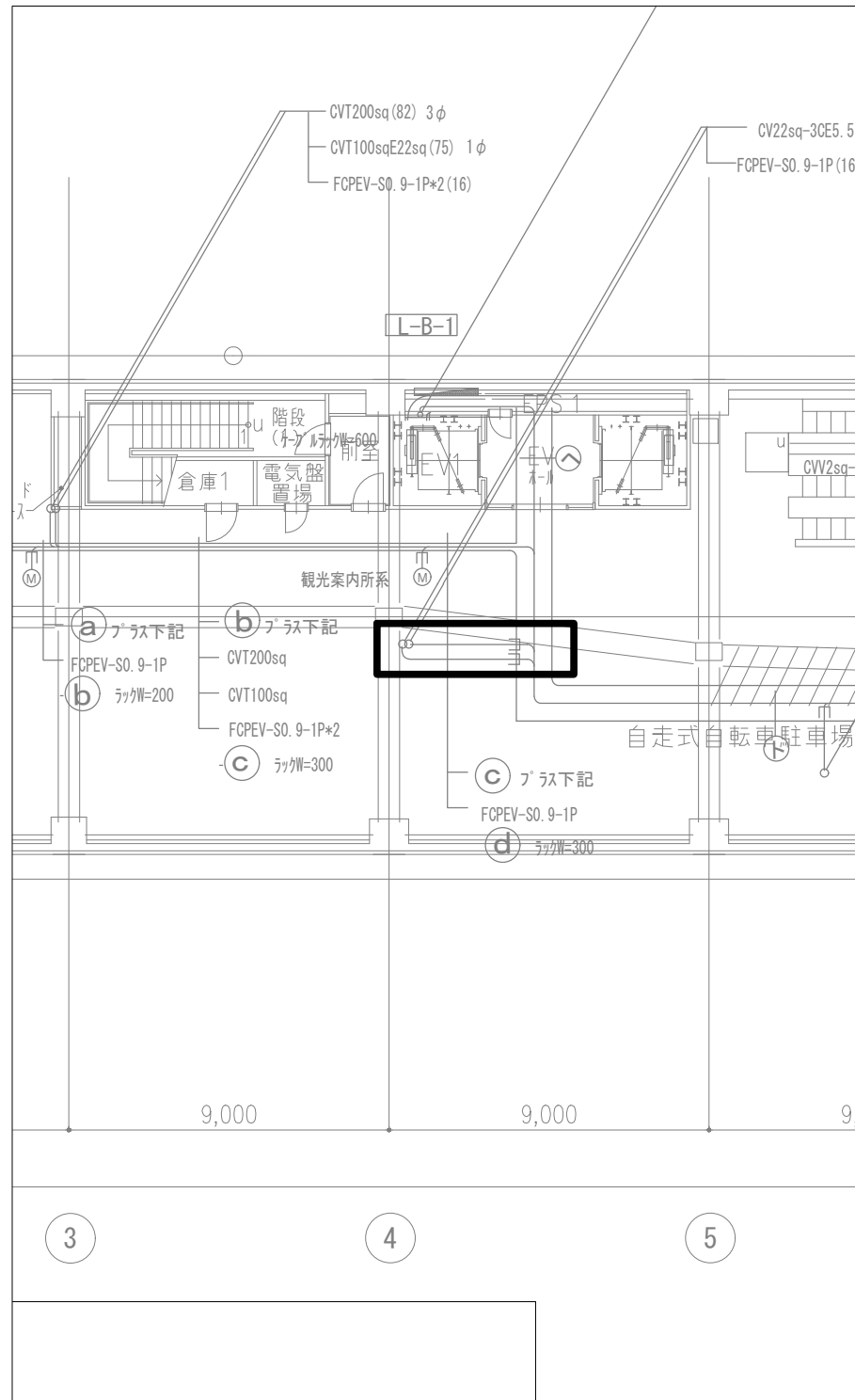
記号	配 線	天井いんべい配管	露出配管
D	HP 1.2-5P	(PF22)	(25)
E	HP 1.2-10P	(PF28)	(31)

4) 防災監視盤の表示内訳は下記の通り。

a) 火災受信盤

内 容	回 線	アドレス
自火報	2L	4AD
アドレスサブル発信機	18L	18AD
自動試験機能付感知器	262L	262AD
	(-1L)	(-1AD)
感知器用中継器	8L	8AD
SP放出	7L	14AD
SPボンブ運転	1L	
SPボンブ故障	1L	
SP呼水槽減水	1L	
CO2警報	1L	2AD
CO2起動	1L	
CO2放出	1L	
CO2電路異常	1L	
CO2停止弁閉鎖	1L	
防火戸・シャッター	4L	2AD
エレベーター制御盤	4L	3AD
今 回 合 計	313L	313AD
	(-1L)	(-1AD)
	SP	= スプリンクラー

工事名称	新浦安駅前複合施設マール改修電気設備工事	図面名称	自動火災報知設備 1階平面図	縮尺	S=1:100	ES-12
担当課	健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号	08-02	通し番号		15
	市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課					
						全 47 葉

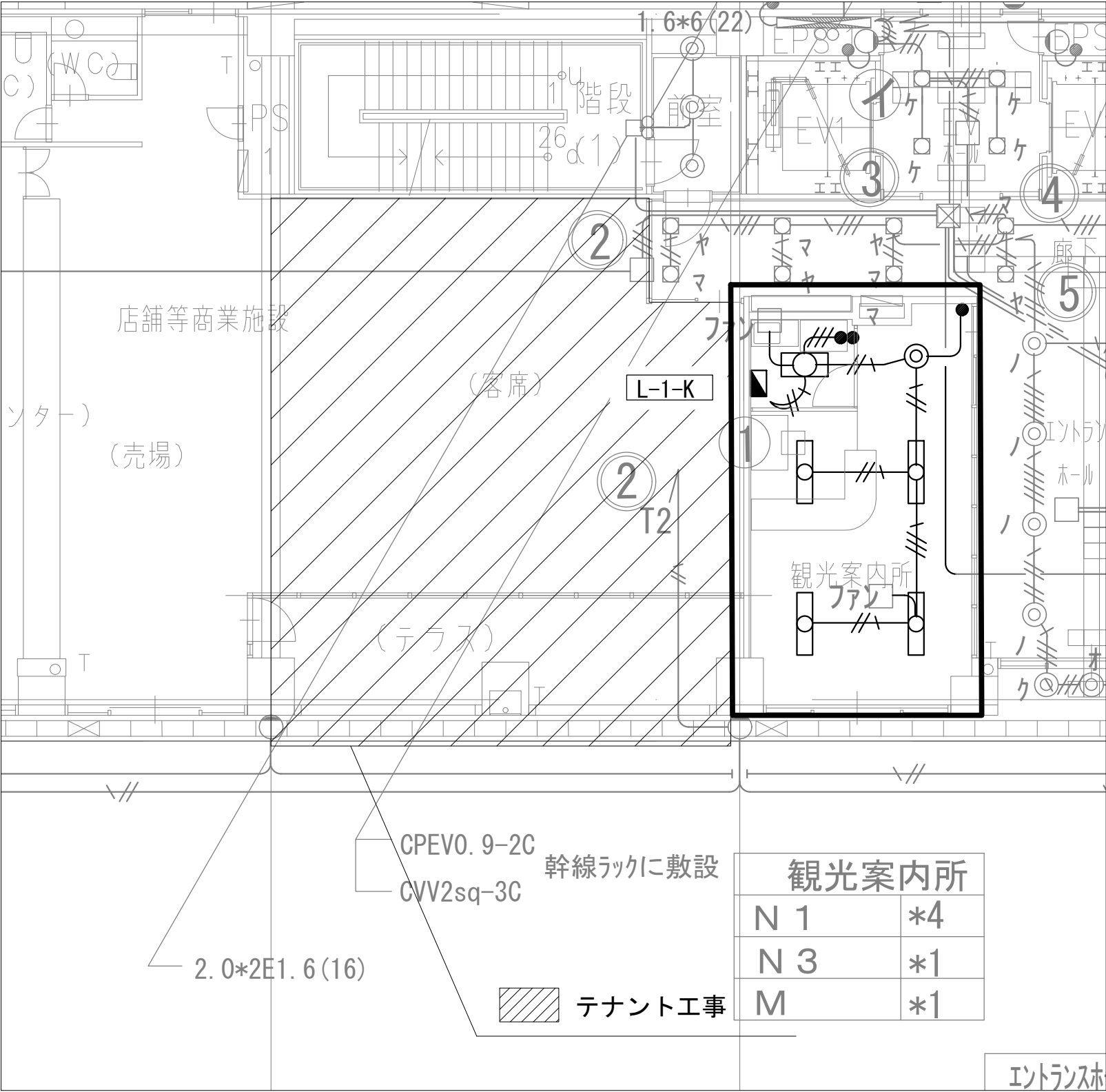


盤 名 称 盤 形 式	電 源 種 別 主 遮 断 器	回 路 番 号	分 岐 遮断器	負 荷		備 考
				容 量 (KVA)	名 称	
L-1-K 親光案内 鋼板製壁掛型 指定色 7KVA CVT2sq L-1K 120A (WH) MCB 3P 50/40 1φ3W 100/ 200V 8KW 重量: 100kg 外形: 600×800× D350						
		(A)	C	44	非常照明	
		(B)	C		予備	
		(1)	C	952.5	照明	
		(2)	E	1495	コンセント	
		(3)	E	600	コンセント	
		(4)	E	1000	ミニキッチン	
		(5)	E	400	コンセント	
		(6)	E	400	自動扉	
		(7)	C			
		(8)	C			
		(1)	E	1830	空調機(PAC-13)	室外機電源供給
		(2)	C		予備	

- 【撤去工事概要】

- (1) 図中太枠内のL-1-K(分電盤)を撤去する。
- (2) 図中太枠内の幹線は点検口付近に巻止めとし、養生のうえ、行先表示を施し残置とする。
- (3) 着工前、十分に調査を行うこと。

工事名称	新浦安駅前複合施設マール改修電気設備工事		ES-13
図面名称	[撤去]幹線設備 B1階・1階平面図 (撤去)	縮尺 S=1:100	
担当課	健康子ども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02	通し番号 16
	市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課		
			全 47 葉



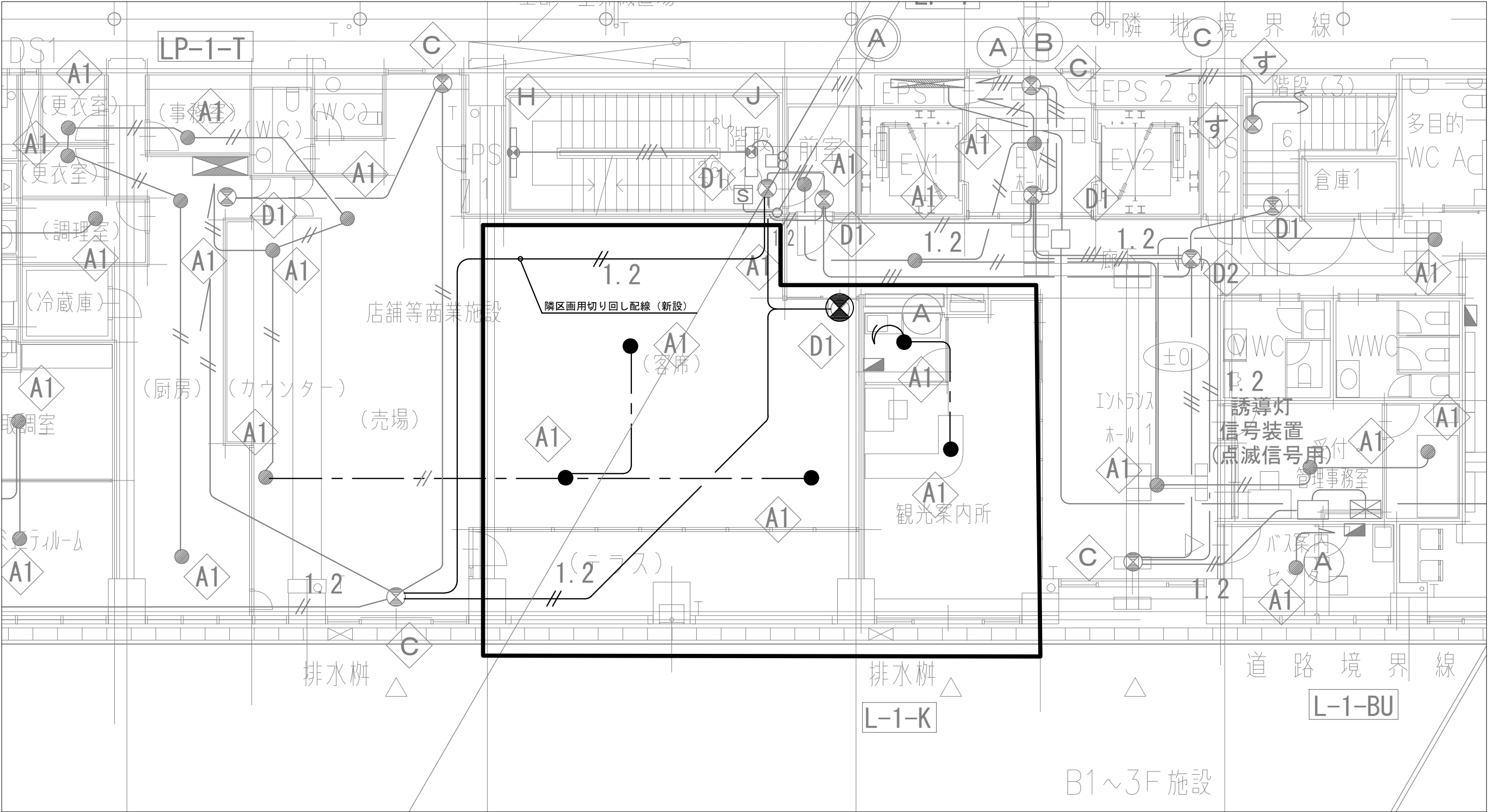
【撤去工事概要】

(1) 図中太枠内の照明器具、盤および配管配線を全て撤去する。

(2) 着工前、十分に調査を行うこと。

記 号	名 称	備 考
	蛍光灯 天井付	一灯用 二灯用
	蛍光灯 壁 付	横付
	蛍光灯 壁 付	縦付
	蛍光灯 角型天井付	
	引掛けシーリング	
	白熱灯、コンパクト蛍光灯 天井付	
	白熱灯、コンパクト蛍光灯 壁 付	
	屋外灯、屋内H I D 灯	

電灯設備			
	VVF1. 6-2C	ケーブル壁内たち下げ部は電線管にてほごする。	
	VVF1. 6-3C		IV 1. 6×2 (PF16)
	VVF1. 6-2C×2		IV 1. 6×3 (PF16)
	VVF1. 6-2C、1. 6-3C		IV 1. 6×4 (PF16)
	VVF1. 6-3C×2		IV 1. 6×5 (PF16)
	VVF1. 6-3C、2C×2		IV 1. 6×6 (PF16)
	VVF1. 6-2C、3C×2		IV 1. 6×7 (PF22)
	VVF2. 0-2C		IV 1. 6×8 (PF22)
	VVF2. 0-3C		IV 2. 0×2 (PF16)
	VVF2. 0-2C×2		IV 2. 0×3 (PF16)
	VVF2. 0-2C、1. 6-3C		IV 2. 0×3 (PF16)
	VVF2. 0-3C×2		IV 2. 0×3 (PF16)
	VVF2. 0-3C、2C×2		IV 2. 0×3 (PF16)
	VVF2. 0-2C、3C×2		IV 2. 0×3 (PF16)
	VVF2. 0-3C×3		IV 2. 0×3 (PF16)



【工事概要】

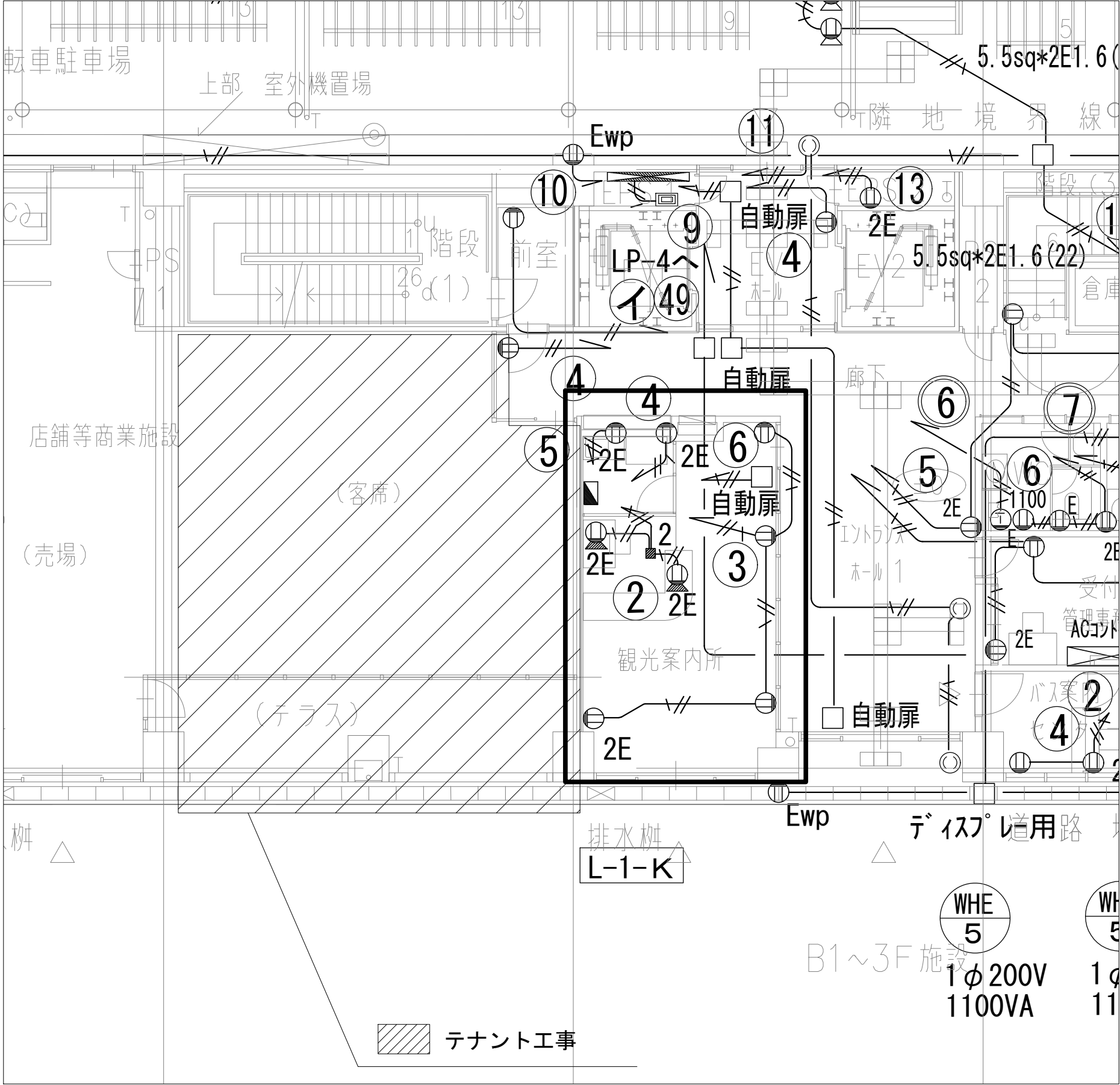
(1) 図中太枠内の非常照明、誘導灯および配管配線を全て撤去する。

(2) 上記撤去工事に伴い、隣区画誘導灯への切り回し配線を行う。(新設)

(3) 着工前、十分に調査を行うこと。

記 号	名 称	備 考
●	非常照明	
⊗	避難口誘導灯	
1.2 1.2 はAE1. 2-2Cコロガシとし 1.2 1.2 はAE1. 2-2C (16)とする。		

工事名称 新浦安駅前複合施設マーレ改修電気設備工事		縮尺 S=1:100	ES-15	
図面名称 [撤去]非常照明・誘導灯設備 1階平面図 (撤去)				
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02			通し番号 18
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課				
				全 47 葉

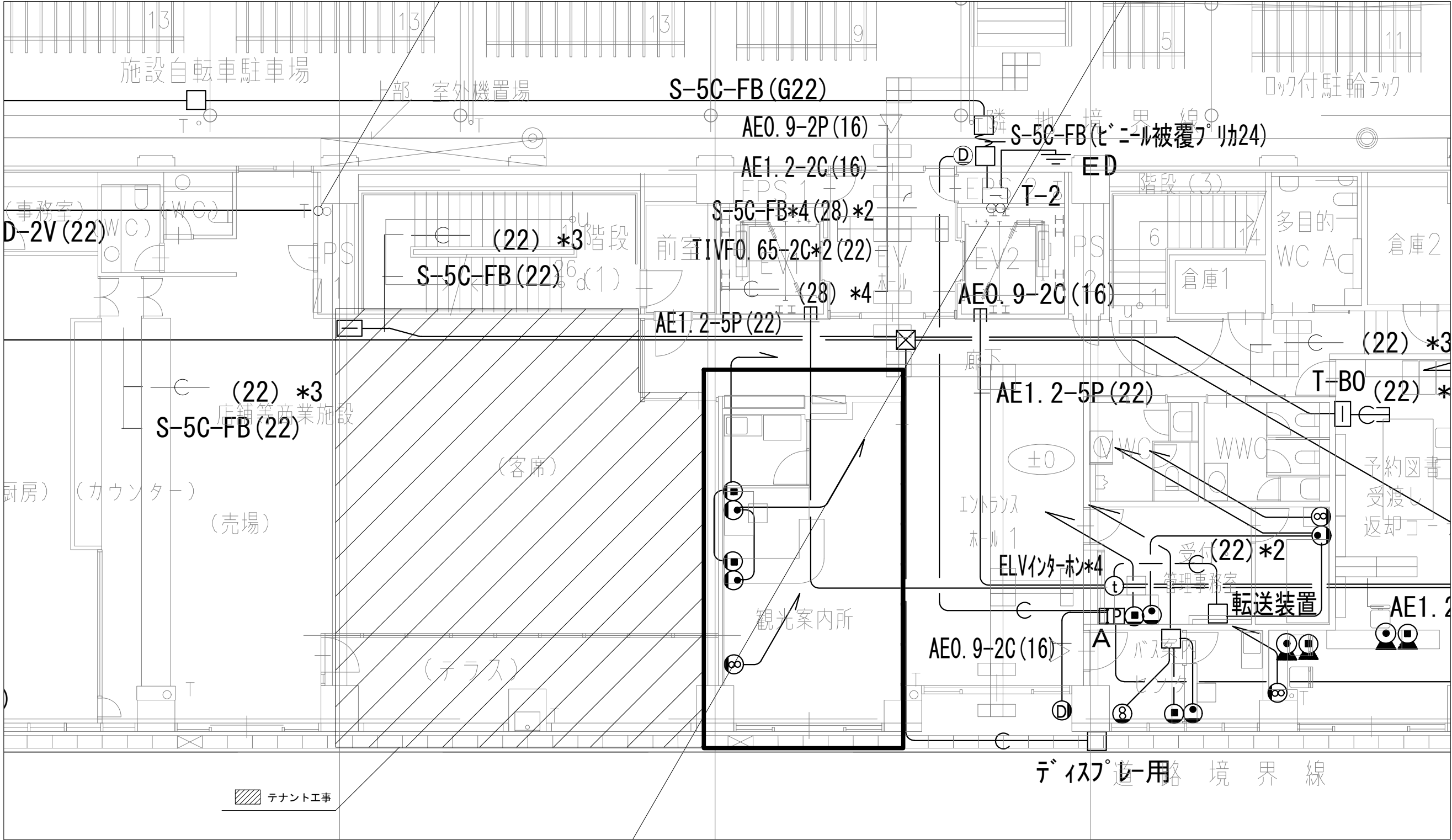


【撤去工事概要】
(1) 図中太枠内のコンセントと配管配線を全て撤去する。
(2) 着工前、十分に調査を行うこと。

記 号	名 称	備 考
●	埋込スイッチ	300V 1P15A
●●	埋込スイッチ	300V 2P15A
●●●	埋込スイッチ	300V 3P15A
●3	埋込スイッチ3路	300V 3W15A
●4	埋込スイッチ4路	300V 4W15A
●WP	埋込スイッチ防水型	250V 1P15A
●T	埋込タイマースイッチ	300V 1P10A
●H	埋込スイッチ位置表示灯	100V 1P15A
●L	埋込スイッチ確認表示灯付	300V 1P4A
●D	埋込消し遅れスイッチ	300V 1P10A (照明用 (表示灯付) ●DH ●DL (換気扇用 (表示灯) ●DF
●P	埋込パイロットランプ	100V又は200V
●AS	自動点滅器	傍記数字は容量を示す
●RAS	埋込スイッチ人感センサー付	
●	天井人感センサースイッチ	
⊗	埋込リモコンレクタースイッチ	傍記数字は回路数を示す
↗	調光器	傍記数字は容量を示す
Ⓜ n	埋込コンセント (1口、n口)	125V 2P15A×1、n
Ⓜ ET	埋込コンセント (接地端子付、1口)	125V 2P15A×1ET×1
Ⓜ nET	埋込コンセント (接地端子付、n口)	125V 2P15A×nET×1
Ⓜ E	埋込コンセント (接地極付、1口)	125V 2P15A×1E×1
Ⓜ WP	埋込コンセント (防水型)	125V 2P15A×1ET×1
Ⓜ	埋込コンセント (接地極付、1口)	125V 2P20A×1E×1
Ⓜ	埋込コンセント (接地極付、1口)	250V 2P20A×1E×1
Ⓜ	床付コンセント (2口)	125V 2P15A×2 水平高低調整付
Ⓜ 4E	ハネス用OAタップ	125V 2P15A×4E 極付キャプタイヤ3m付
■	ハネスジョイントボックス	分岐数は傍記

電灯設備			
——	VVF1. 6-2C	ケーブル壁内たち下げ部は電線管にてほごする。	
——	VVF1. 6-3C	——	IV 1. 6×2 (PF16)
——	VVF1. 6-2C×2	——	IV 1. 6×3 (PF16)
——	VVF1. 6-2C、1. 6-3C	——	IV 1. 6×4 (PF16)
——	VVF1. 6-3C×2	——	IV 1. 6×5 (PF16)
——	VVF1. 6-3C、2C×2	——	IV 1. 6×6 (PF16)
——	VVF1. 6-2C、3C×2	——	IV 1. 6×7 (PF22)
——	VVF2. 0-2C	——	IV 1. 6×8 (PF22)
——	VVF2. 0-3C	——	IV 2. 0×2 (PF16)
——	VVF2. 0-2C×2	——	IV 2. 0×3 (PF16)
——	VVF2. 0-2C、1. 6-3C	——	
——	VVF2. 0-3C×2	——	
——	VVF2. 0-3C、2C×2	——	
——	VVF2. 0-2C、3C×2	——	
——	VVF2. 0-3C×3	——	

工事名称 新浦安駅前複合施設マール改修電気設備工事		ES-16	
図面名称 [撤去]コンセント設備 1階平面図 (撤去)	縮尺 S=1:100		
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02	19	
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課		全 47 葉	

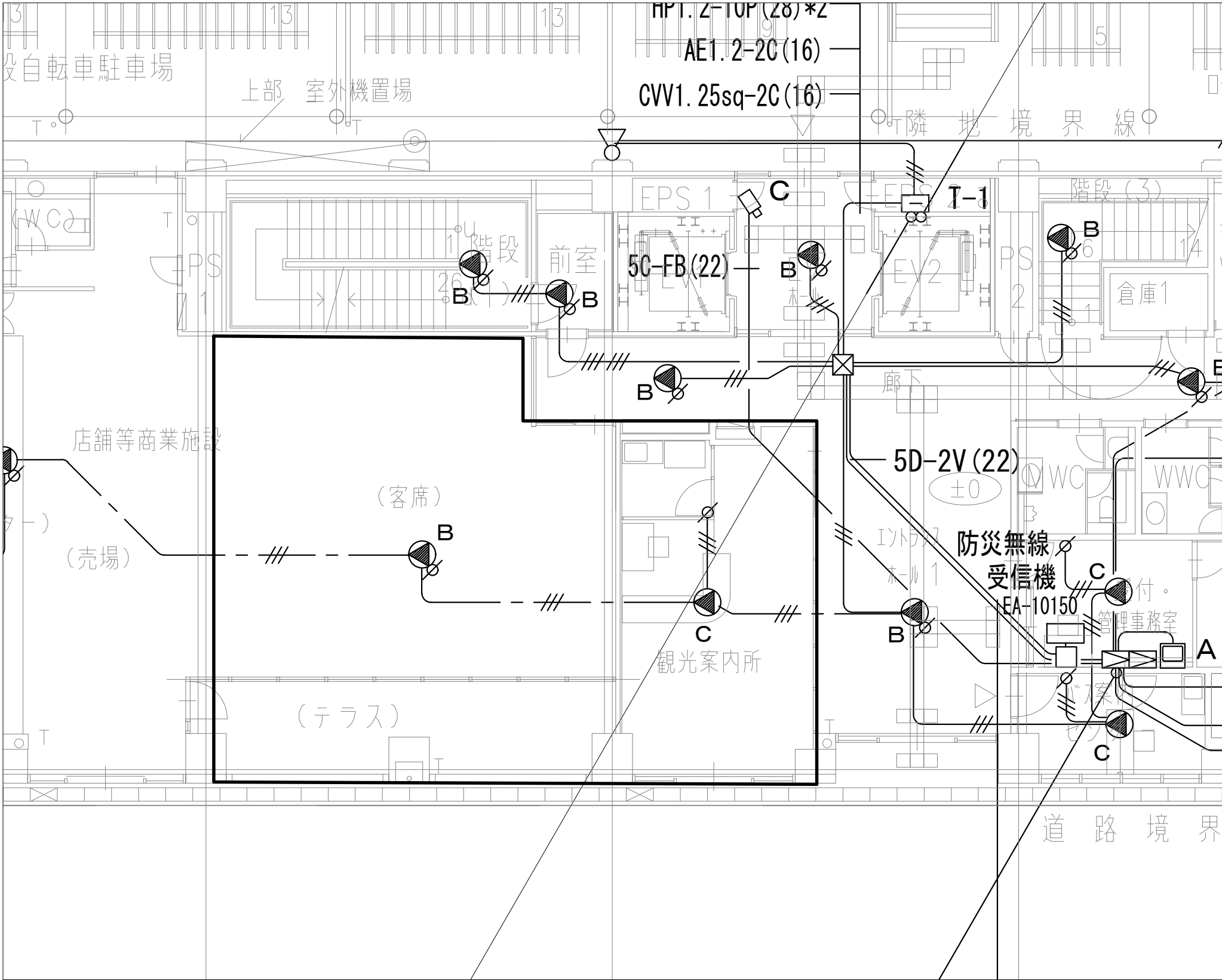


【撤去工事概要】

- (1) 図中太枠内の電話・情報アウトレット、配管配線を全て撤去する。
(2) 2F行政サービスセンターに既設のEIAラックは撤去後再使用とする。
※既設EIAラックサイズ600×600×800
(3) 着工前、十分に調査を行うこと。

記 号	名 称	備 考
⊙	電話用アウトレット 壁付	ノズルプレート付、P Tは公衆電話用を示す
⊙	電話用アウトレット 床付	水平高低調整付、ローテンションスタット付
⊙	情報用アウトレット 壁付	
⊙	情報用アウトレット 床付	
図中記入無き配管、配線は下記のとおりとする。		
—●—	S-5C-FB (22)	
—●—	—●— (22)	
—●—	—●— (22)	

工事名称 新浦安駅前複合施設マーレ改修電気設備工事		縮尺 S=1:100	ES-17
図面名称 [撤去]弱電設備 1階平面図(撤去)			
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02	通し番号 20	
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課			
			全 47 葉



【撤去工事概要】

- (1) 図中太枠内のスピーカ、アッテネータおよび配管配線を全て撤去する。
(2) 着工前、十分に調査を行うこと。

天井埋込型スピーカ（ＡＴＴ付）

天井埋込型スピーカ

174

110

φ230

種別／指向特性区分	L級／W
定格入力	1W
入力インピーダンス	3.3kΩ、10kΩ
周波数特性	100Hz～15kHz（偏差20dB）
出力音圧レベル	92dB（1m、1W）
スピーカパネル	フレーム：アルミ枠、ネット：アルミパンチング

アッテネータ

70

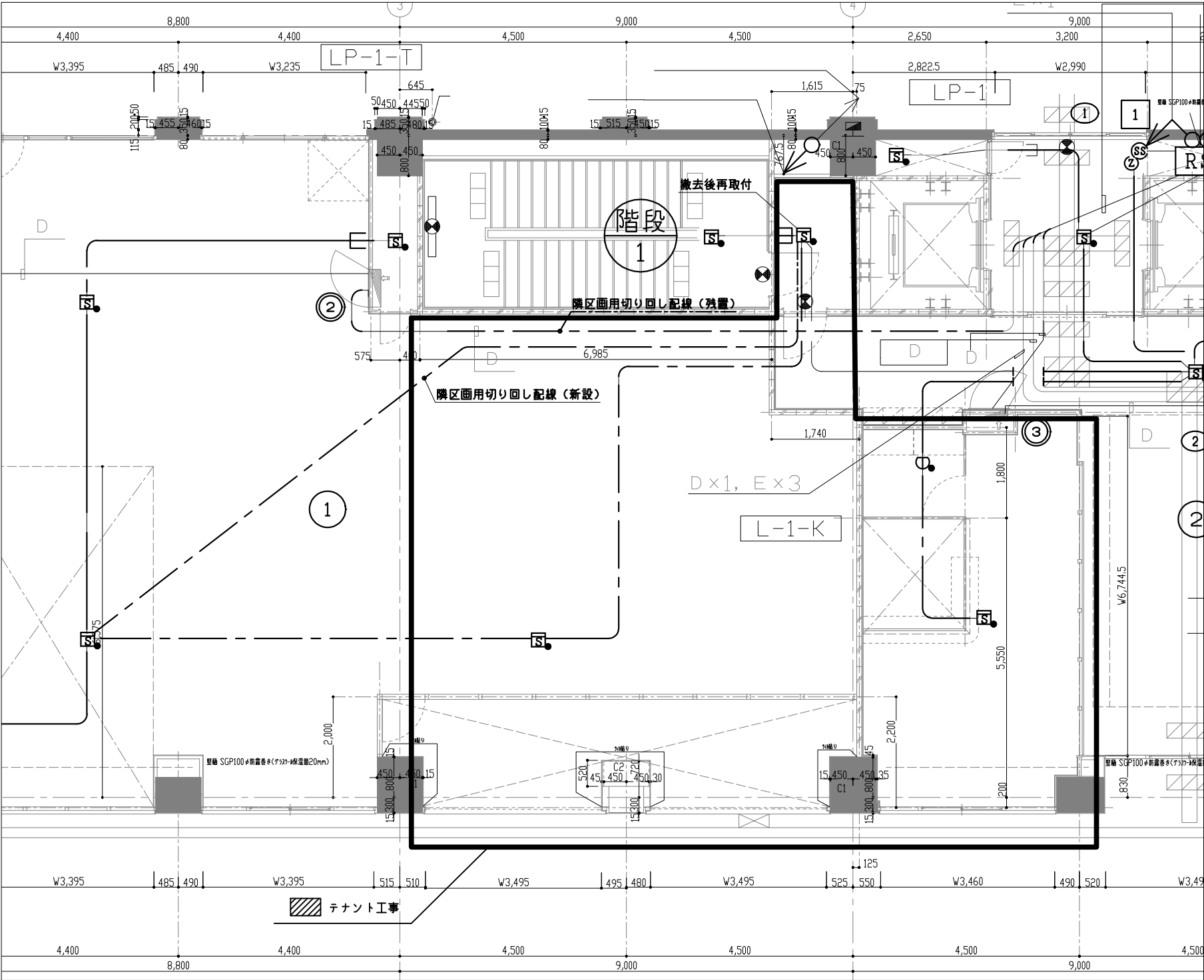
49

120

入力容量	0.5W～6W
入力インピーダンス	20kΩ～1.67kΩ
音量調整	5段階
適合ボックス	JIS規格1個用スイッチボックス（カバー付）

記入なき配管配線は下記の通りとする。	
	HIV1. 2×2（PF16）
	HIV1. 2×3（PF16）
	HIV1. 2×4（PF16）
	HIV1. 2×5（PF16）
	HP 1. 2-2C
	HP 1. 2-3C
	HP 1. 2-4C
	HP 1. 2-5C
	天井ころがし配線

工事名称		新浦安駅前複合施設マール改修電気設備工事	ES-18
図面名称			
[撤去]放送設備 1階平面図 (撤去)		縮尺	S=1:100
担当課	健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号	08-02
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課			21
			全 47 葉

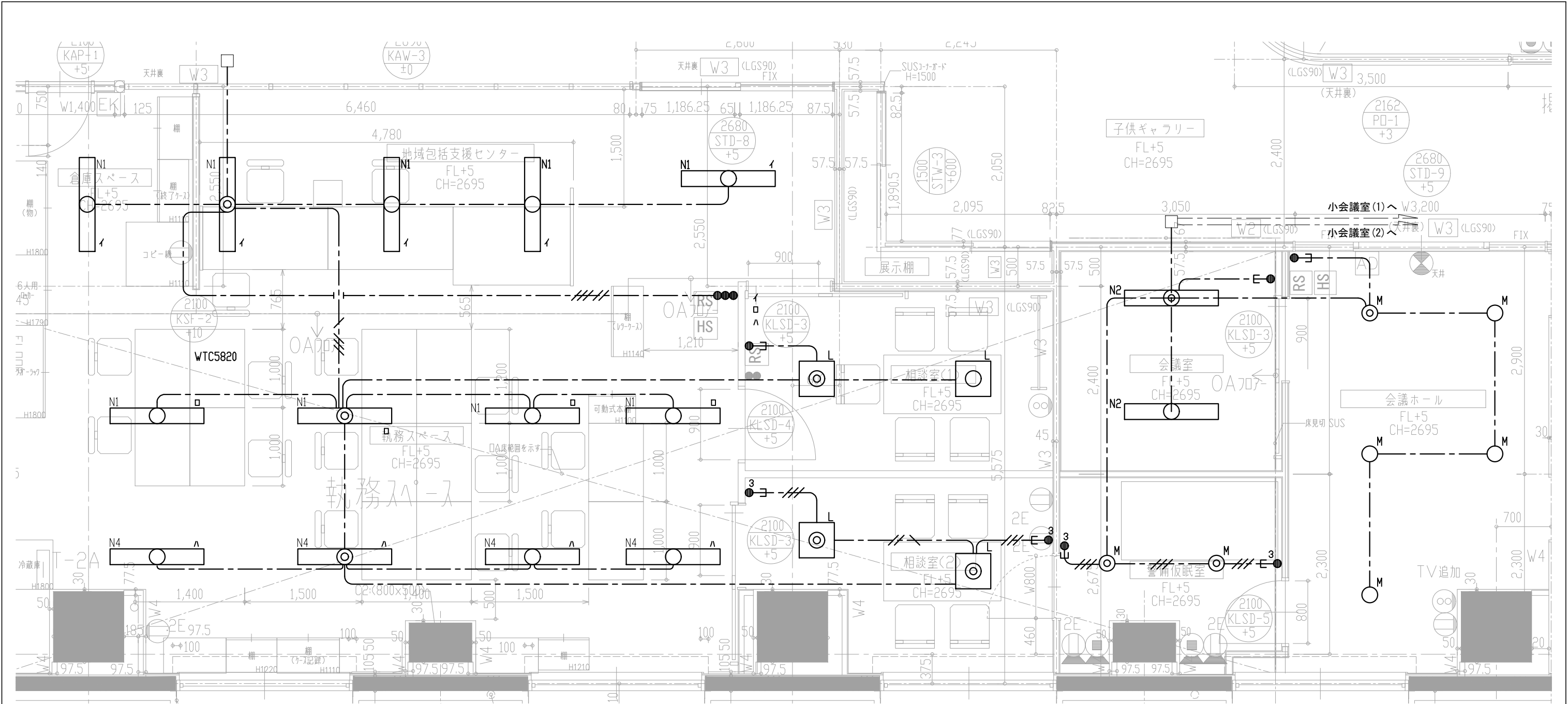


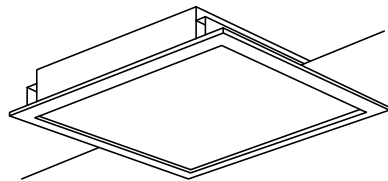
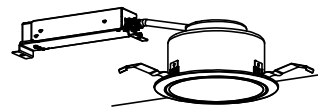
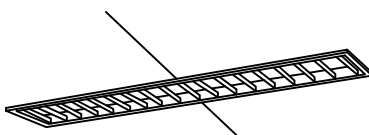
【撤去工事概要】

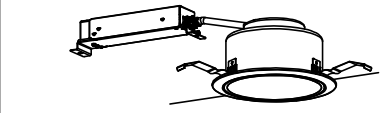
- (1) 図中太枠内の感知器、配管配線を全て撤去する。
- (2) 着工前、十分に調査を行うこと。

記号	名称	記	事
☒	光電式スポット型感知器		特記参照
☒	光電式スポット型感知器	側面点検 BOX付	特記参照
☒	差動式スポット型感知器		特記参照
☒	定温式スポット型感知器	防水型	特記参照
☒	定温式スポット型感知器		特記参照
×	差動式分布型検出器	2種	
—	空 気 管	メッセンジャー付	
—	空 気 管	引込箇所	
○	専 用 終 端 器		
—	配 管 配 線	天井いんべい	
—	配 管 配 線	天井ころがし配線	
—	配 管 配 線	立上り、引下げ、索通し	
□	ジョイントボックス		
☒	ア ル ボ ッ ク ス		
☒	HP 1.2-20	☒	HP 1.2-20 (PF16)
☒	HP 1.2-20	☒	HP 1.2-20 (PF16)
☒	HP 1.2-20	☒	HP 1.2-20 (PF16)
☒	HP 1.2-20	☒	HP 1.2-20 (PF16)
☒	HP 1.2-20	☒	HP 1.2-20 (PF16)

工事名称 新浦安駅前複合施設マーレ改修電気設備工事		縮尺 S=1:100	ES-19
図面名称 [撤去]自動火災報知設備 1階平面図 (撤去)			
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02	通し番号 22	
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課			
			全 47 葉



N	LEDベースライト 埋込器具 下面開放	L	LEDスクエアベースライト	M	LEDダウンライト
N1	FHF32W×2相当		FHT23型×4灯相当タイプ 埋込型		200形
N2	FHF32W×1相当				LED内蔵<フンコフ>(ひと粒)タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 3000K、Ra85、広配タイプ 光束光束角30度、光束維持時間40000時間(光束維持率85%) 器具光束:1690lm、消費電力:15W、電圧:100~242V 反射板(上部):フラスチック(全ライト) 反射板(下部):アルミ(銀色鏡面仕上) 枠:鋼板(ホワイトつや消し仕上)、埋込穴φ150
N3	FHF16W×2相当				
N4	FHF32W×2相当				
					
マルチコンフォート、省エネタイプ、6900lmタイプ 消費電力3.3W、定格出力型、電圧100~242V 本体:亜鉛めっき、カバー:鋼板(高反射白色防眩塗装) 反射板:鋼板(高反射白色防眩塗装) フットバー(カバー):ポリカーボネート(乳白) 光束維持時間40000時間(光束維持率85%) 色温度(5000K)、Ra83、電源設置はフットバー側に内蔵		口350、乳白パール、調光可能タイプ(約10~100%) 電圧:100~242V 光束維持時間:40000時間(光束維持率85%)、Ra:83 本体:亜鉛めっき、カバー:鋼板(高反射白色防眩塗装) 枠:鋼板(高反射白色防眩塗装) フットバー:ポリカーボネート(乳白) 色温度(5000K)			
N1:	パナソニック	XFX465EHN	LE9相当品		
N2:	パナソニック	XFX435FHN	LE9相当品		
N3:	パナソニック	XFL223CBJ	LT9相当品		
N4:	パナソニック	XFX465EHN	LA9相当品		
パナソニック XL564PFVJLA9相当品				パナソニック XND2067SL LE9相当品	



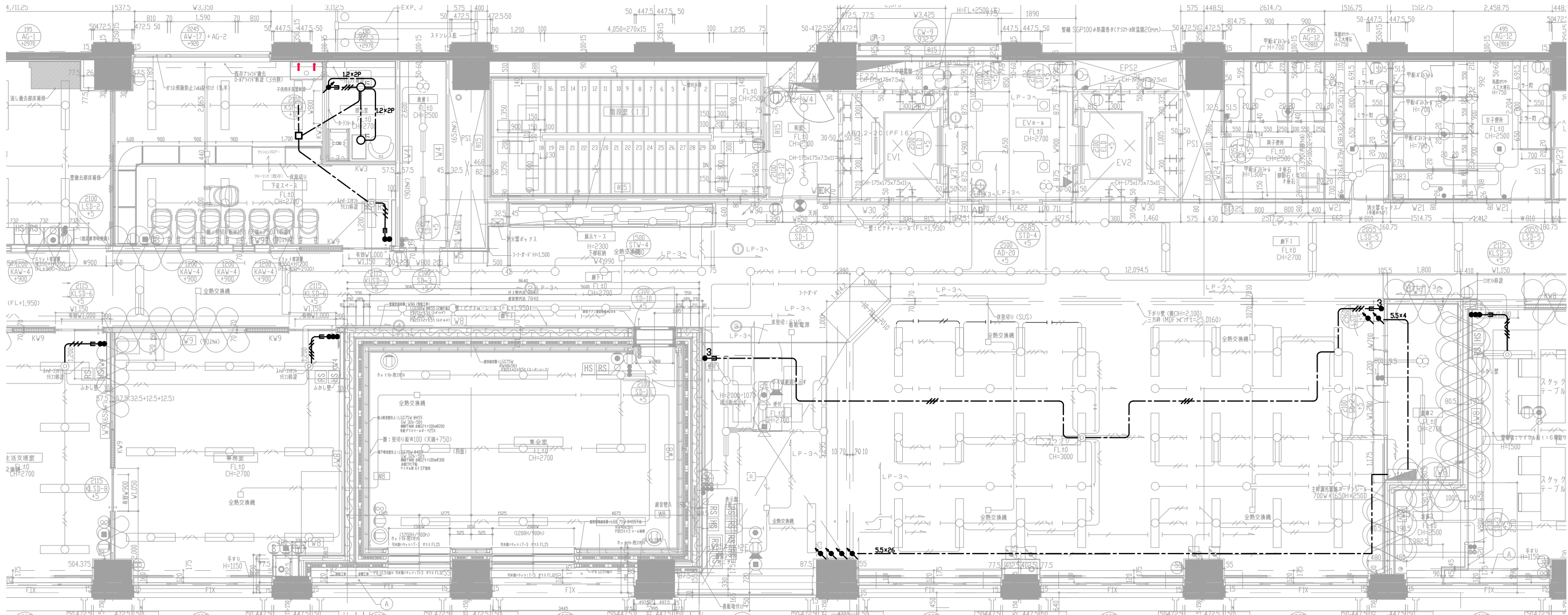
LED内蔵<フンコフ>(ひと粒)タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
9000K、Ra85、広配タイプ
光束光束角30度、光束維持時間40000時間(光束維持率85%)、Ra:83
電圧:100~242V
消費電力:1.5W、電圧:100~242V
本体:鋼板(高反射白色防眩塗装)
反射板(上部):プラスチック(ホワイト)
反射板(下部):アルミ(銀色電着仕上げ)
バズリ(フットバー)に内蔵
反射板(ホワイトつや消し仕上げ)、通込穴φ150
枠:鋼板(ホワイトつや消し仕上げ)、通込穴φ150

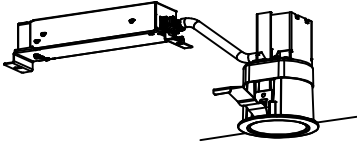
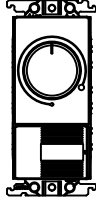
パナソニック XND2067SL LE9相当品

凡例			
記号	名称	仕様	
	LED埋込一体型ベースライト	ボックスなし	
	LED埋込一体型ベースライト	ボックスあり	
	LED埋込一体型スクエアベースライト	ボックスなし	
	LED埋込一体型スクエアベースライト	ボックスあり	
	LEDダウンライト	ボックスなし	
	LEDダウンライト	ボックスあり	
	壁埋込スイッチ	2P15A×1	
	アウトレットボックス	樹脂製	
	EM-EEF2. 0-2C	天井内こがし配線(壁内保護管PF22)	
	EM-EEF1. 6-3C	天井内こがし配線(壁内保護管PF22)	

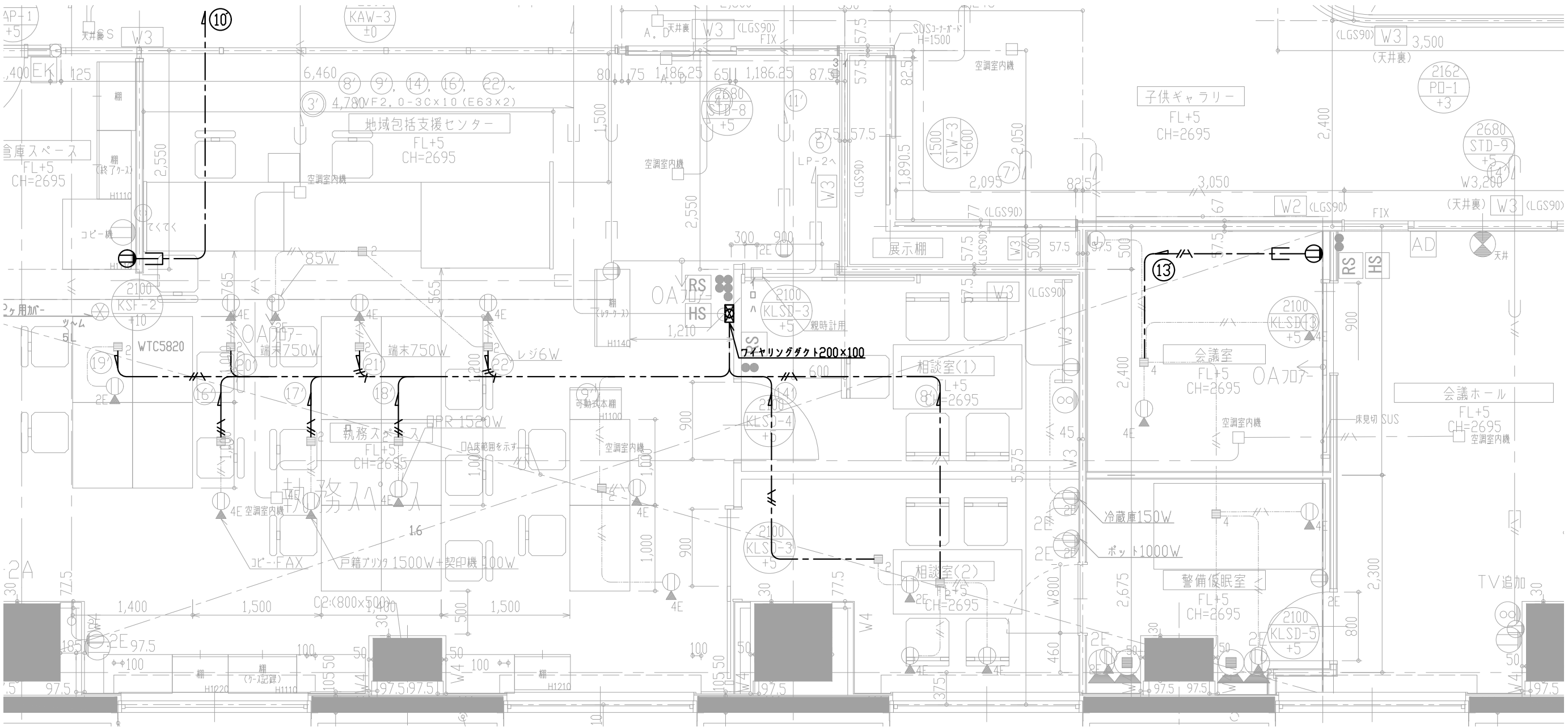
注記・改修概要	
1. 特記なき配管配線は、以下とする。	
----	天井内こがし配線
----	壁内保護管内配線
—E—	PF管 保護
2. 図中、太線の照明器具並びに配線、ボックス等の新設を行う。	
3. 図中、細線は既設を示す。	
3. 工事着手前に十分に現地調査を行うこと。	
4. 新設する2重壁立上り部分はPF管にて保護を行うこと。	
但し、既設の壁立上り部分は、メタルモールにて保護を行うこと。	
5. 防火区画及び防火上主要な間仕切の配線貫通部には、国土交通大臣認定工法又は建築基準法に適合した防火区画貫通部処理を施すこと。	

工事名称 新浦安駅前複合施設マーレ改修電気設備工事		E-03	
図面名称 電灯設備 2階平面図 (新設・LED化改修)	縮尺 S=1/50		
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02	23	
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課			
		全47葉	



に	LEDダウンライト		調光スイッチ（電源スイッチ付き）
			
LED内蔵クワンコア（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 調光範囲（約1%～100%）、光線径φ30mm、電圧タイプ 交流電圧仕様40000時間、光束維持率85%、3000K、Ra85 消費電力：9.15W、消費電力：10W、電圧：100～242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：アルミダイカスト（黒色鏡面仕上） 枠：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ75		定格電圧：AC100～242V ロータリー式	
パナソニック XND1007SLKLJ9 相当品		パナソニック NQ21506 相当品	

工事名称 新浦安駅前複合施設マール改修電気設備工事		E-04	
図面名称 電灯設備 3階平面図	縮尺 S=1/100		
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02	通し番号 24	
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課			
		全 47 葉	

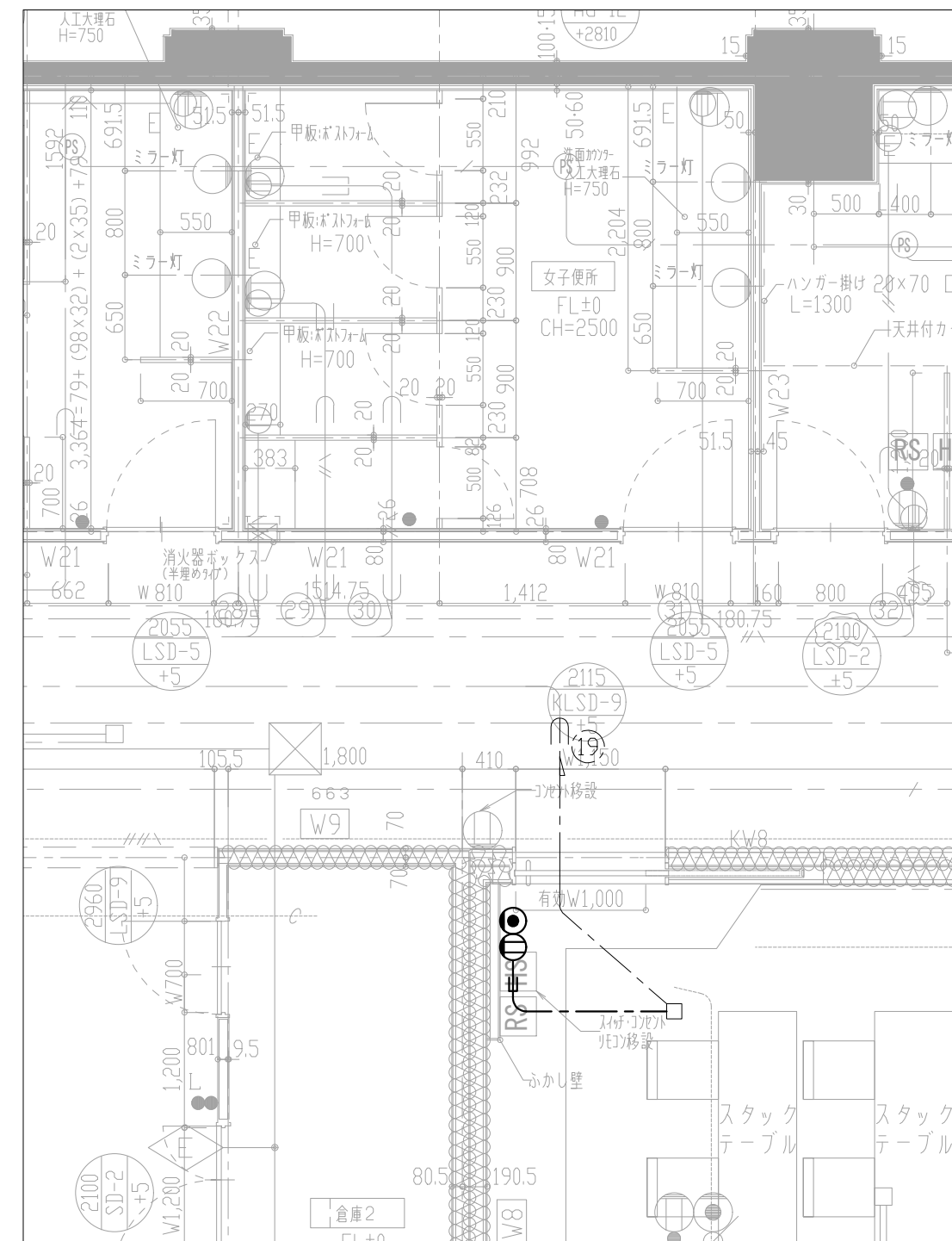
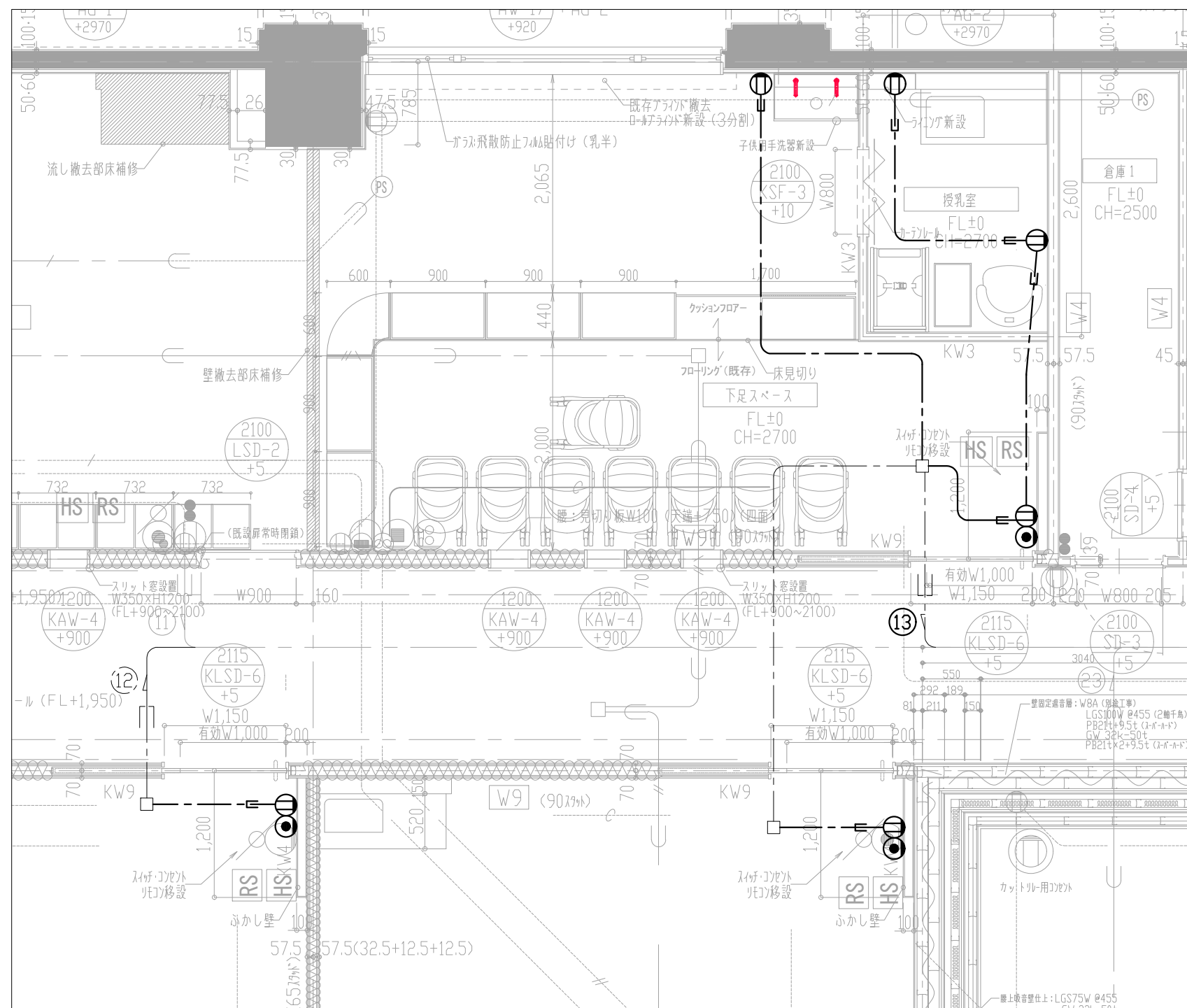


指定色	74KVA CVT200sq	143W 100/ 200V	CT150 5A	MCB3P 225/125 行動レバー 30KA	(A) C 20 誘導灯	
					(B) C 117 非常照明	
					(C) C 100 耐受信機	
					(1) E 750 換気扇	
					(2) E 1250 換気扇	
					(3) E 1500 レースウェイ ▲※1(フ)	
					(4) E 1500 レースウェイ ▲※1(ム)	
					(5) E 300 コンセント	
					(6) E 300 弱電電源	
					(7) E 450 コンセント	
					(8) E 300 コンセント	
					(9) E 450 コンセント	
					(10) E 1500 自動販売機	
					(11) E 1500 自動販売機	
					(12) E 1000 シャッター	
					(13) E 450 コンセント	
					(14) E 450 コンセント	
					(15) E 600 コンセント	
					(16) C 1200 コピー	
					(17) C 1500 戸籍プリンター	
					(18) C 1520 OPR	
					(19) C 665 シュレッダー他	
					(20) C 750 端末機	
					(21) C 750 端末機	
					(22) C 246 レコーダー他	
					(23) C 300 コンセント	
					(24) C 予備	
					(25) C 予備	
					(26) C 予備	

凡例	記号	名称	仕様
	○	壁付埋込コンセント	2P15A×2E
	○ _レ	壁付埋込コンセント	2P15A×2E(鍵付)
	○ _{2E}	壁付埋込コンセント	2P15A×2EET
	□	ハーネスジョイントボックス	2P20A×2分岐
	○ _レ ○ _レ ○ _レ	O Aタップ	2P15A×4 3m(表示灯付)
	○ _レ	リレーコンセント	2P15A×1(抜止型)
	□	アウトレットボックス	
	—	天井ライティングレール	2P15A(白色)

注記	
1. 特記なき配管配線は、以下とする。	2. 図中、細点線は既設とし、太実線は本工事とする。
----- 天井内ころがし配線	3. 図中のコンセント及び配管配線を新設する。
----- 壁内保護管内配線	4. 工事着手前に十分に現地調査を行うこと。
	5. 壁内はPF管にて保護を行うこと。
----- EM-EEF2 0-2C 天井内ころがし配線(壁内保護管PF22)	6. 防火区画及び防火上主要な間仕切の配線貫通部には、国土交通大臣認定工法又は
----- EM-EEF1 6-3C 天井内ころがし配線(壁内保護管PF22)	建築基準法に適合した防火区画貫通部処理を施すこと。

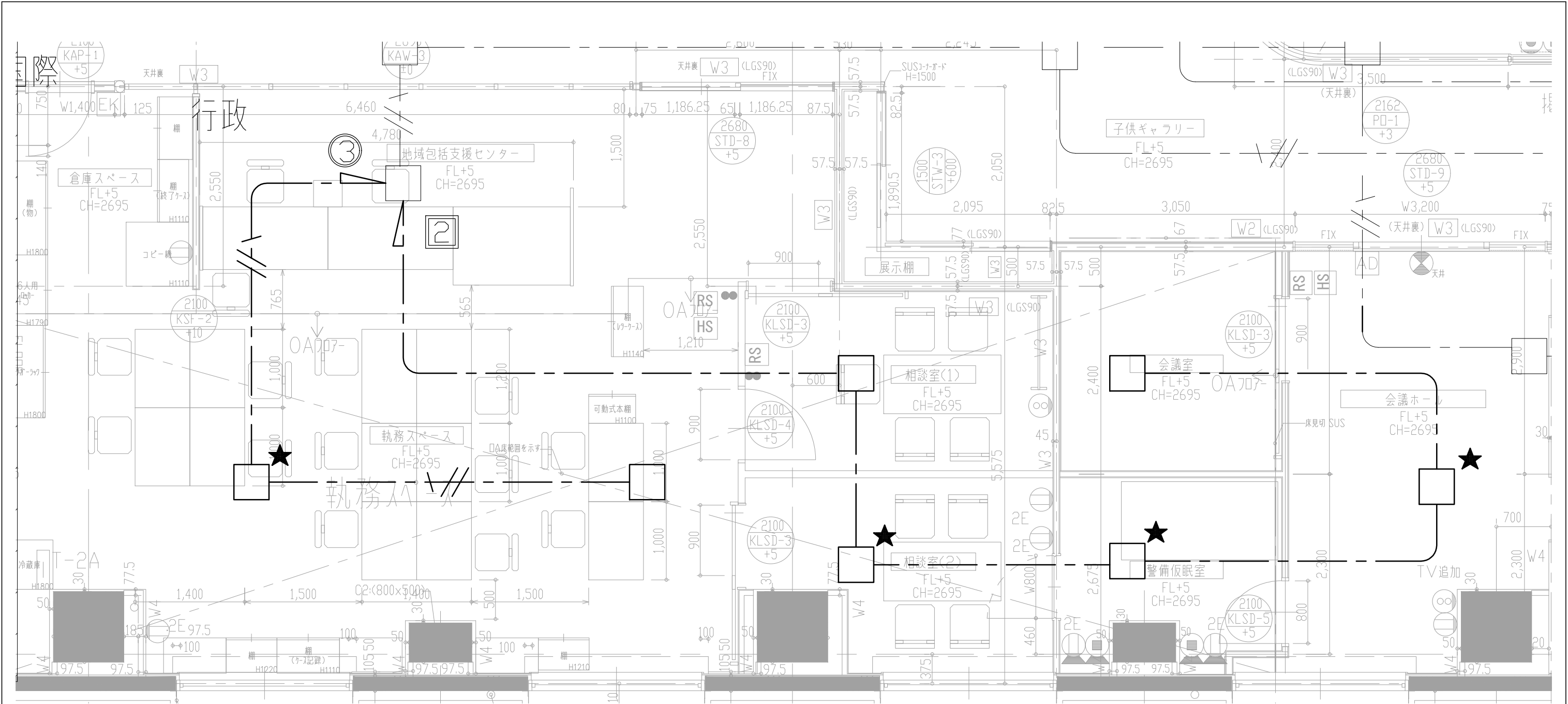
工事名称	新浦安駅前複合施設マール改修電気設備工事	縮尺	S=1/50	E-05
図面名称	コンセント設備 2階平面図	工事番号	08-02	通し番号
担当課	健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課			25
	市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課			
				全 47 葉



授乳室・下足スペース・ルーム(2)・ルーム(3)

圖書室

工事名称	新浦安駅前複合施設マレ改修電気設備工事		E-06
図面名称	コンセント設備 3階平面図	縮尺 S=1/50	
担当課	健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02	通し番号 26
	市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課		
			全 47 葉



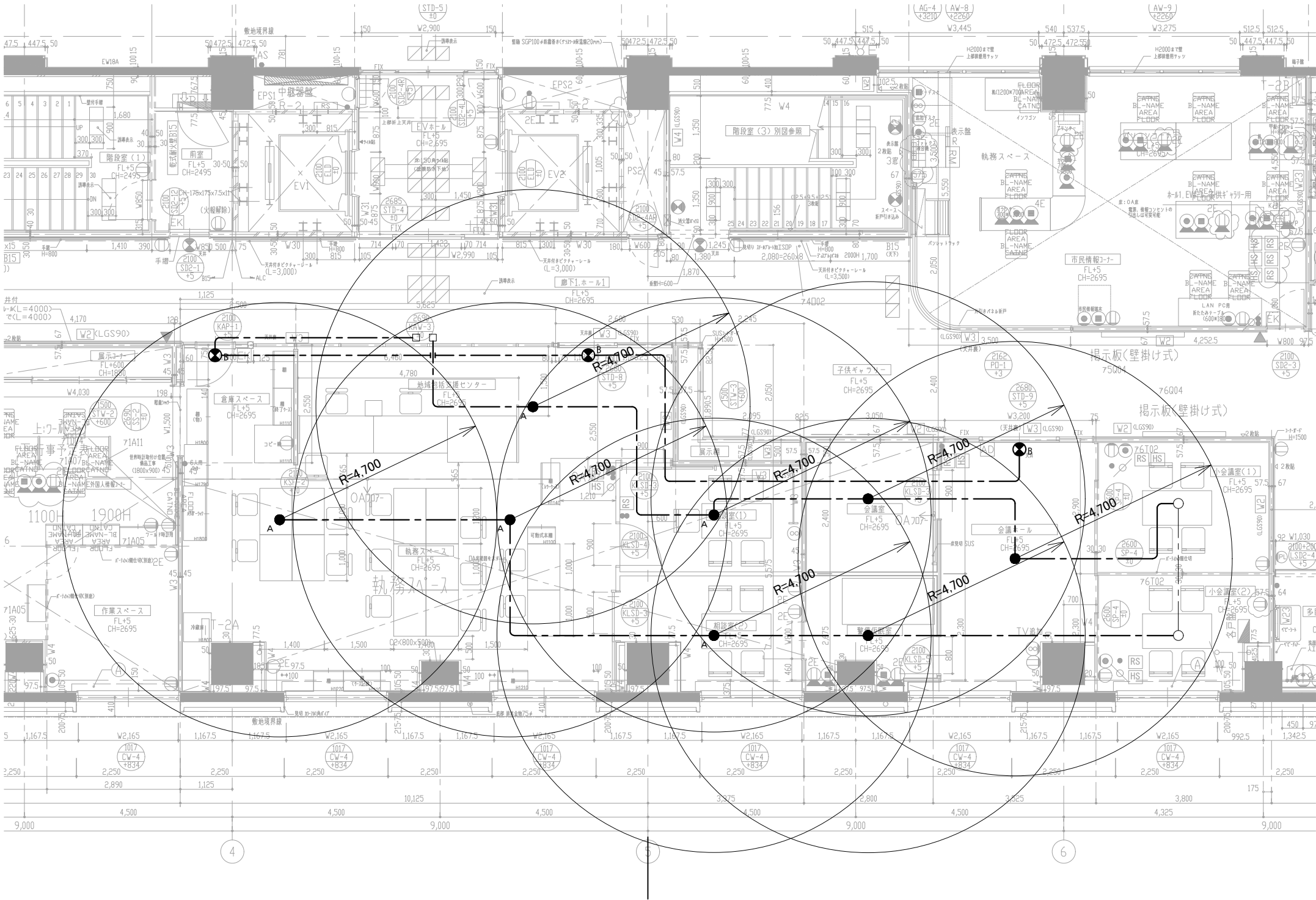
凡例

記 号	名 称	備 考
	分電盤	
	電力制御盤	
	電 切 断 器	機械設備工事
	電 切 断 器	機械設備工事
	電 切 断 器	機械設備工事
	電 切 断 器 (併記数字は電線数を示す)	電気工事
	フロートスイッチ	機械設備工事 (警備用は電気工事)
	タイマースイッチ	機械設備工事
	温度スイッチ	機械設備工事
	湿度スイッチ	機械設備工事
	照明制御 (配電盤)	電気計装
	照明制御 (配電用遮断器)	併記数字は容量を示す
	照明制御 (配電用遮断器)	併記数字は容量を示す
	照明電力計装	電力計装試験の場合は検定値とし、容量を表示
	アウトレットボックス	新設 既設
	配管配線 天井インペイ (二重天井内)	
	配管配線 床インペイ	
	配管配線 露出 (指定色塗料)	
	配管配線 地中埋設	

電力設備		
	EM-CE3.5 ⁵ -4C	
	EM-CE3.5 ⁵ -4C ×2	

注記・改修概要
・図中、太線の器具並びに配線、ボックス等の新設を行う。
・図中、細線は既設を示す。
・着工前に十分に現地調査を行うこと。
・太枠内の壁改造及び新設を行う。(太枠以外は、既設)
・表示灯はLEDとする。
・分岐回路用の配線用遮断器及び漏電遮断器の定格遮断電流は2500A(対象値)以上とする。
・漏電遮断器において、定格電流50A以下のものは、高感度高束形(定格感度30mA以下・0.1秒以内)とし、定格電流が50Aを超えるものは、中感度高速形(定格感度500mA以下・0.1秒以内)とする。
・改造する動力盤は、内蓋の交換及び壁面改修(表示灯等)を行う。

工事名称	新浦安駅前複合施設マール改修電気設備工事		E-07
図面名称	動力設備 2階平面図	縮尺	S=1/50
担当課	健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号	08-02
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課			27
			全 47 葉



注 記			
1) 特記なき配管配線は下記とする。			
非常照明設備		誘導灯設備	
 EM-FF1. 6-2C	保護管 (PF16)	 EM-EEF1. 6-2C	保護管 (PF16)
 EM-FF2. 0-2C	保護管 (PF16)	 EM-EEF2. 0-2C	保護管 (PF16)
 EM-FF5. 5" - 2C	保護管 (PF22)	 EM-EEF2. 0-2C	保護管 (PF22)
 EM-FF1. 6-2C	保護管 (E19)	 EM-OPE0. 9-3P	保護管 (PF22)
 EM-FF2. 0-2C	保護管 (E19)	 EM-EEF1. 6-2C	保護管 (PF16)
 EM-FF5. 5" - 2C	保護管 (E25)	 EM-OPE0. 9-3P	保護管 (PF22)
 EM-EEF1. 6-2C	保護管 (PF16)	 EM-EEF2. 0-2Cx2	保護管 (PF22)
 EM-EEF2. 0-2C	保護管 (PF16)	 EM-OPE0. 9-3P	保護管 (PF22)

注記		
1. 特記なき配管配線は、以下とする。		
天井内ころがし配線	2. 図中の照明器具及び配線器具、配管配線を新設する。	
壁内保護管内配線	3. 工事着手前に十分に現地調査を行うこと。	
	4. 壁内はPF管にて保護を行うこと。	
	5. 防火区画及び防火上主要な間仕切の配線貫通部には、国土交通大臣認定工法又は建築基準法に適合した防火区画貫通部処理を施すこと。	
EM-EEF2. 0-2C	天井内ころがし配線(壁内保護管PF22)	
EM-EEF1. 6-3C	天井内ころがし配線(壁内保護管PF22)	

● A

非常照明 天井埋込型

非常灯専用型リモコン自己点検機能付

φ100低天井用(〜3m)、30分間タイプ
LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯
非常灯専用型リモコン: LALE-004
レンズ: ガラス、カバー: 鋼板(クールホワイトつや消し仕上)
電圧: 100〜242V
電源スイッチ付、自己点検機能付
充電モニタ(緑)付、リモコン: FSK90910K (別売)

非常灯認定番号: LALE-004
Panasonic: NNF891605C

● B

避難口誘導灯 片面型

LED誘導灯コンパクトスクエア
C線 片面型
壁・天井直付型
一般型(20分間)
ニッケル水素蓄電池
リモコン自己点検機能付
型式認定番号: 1AS111-3618

非常灯認定番号: 1AS111-3618
Panasonic: FA10312CLE1+FK10300

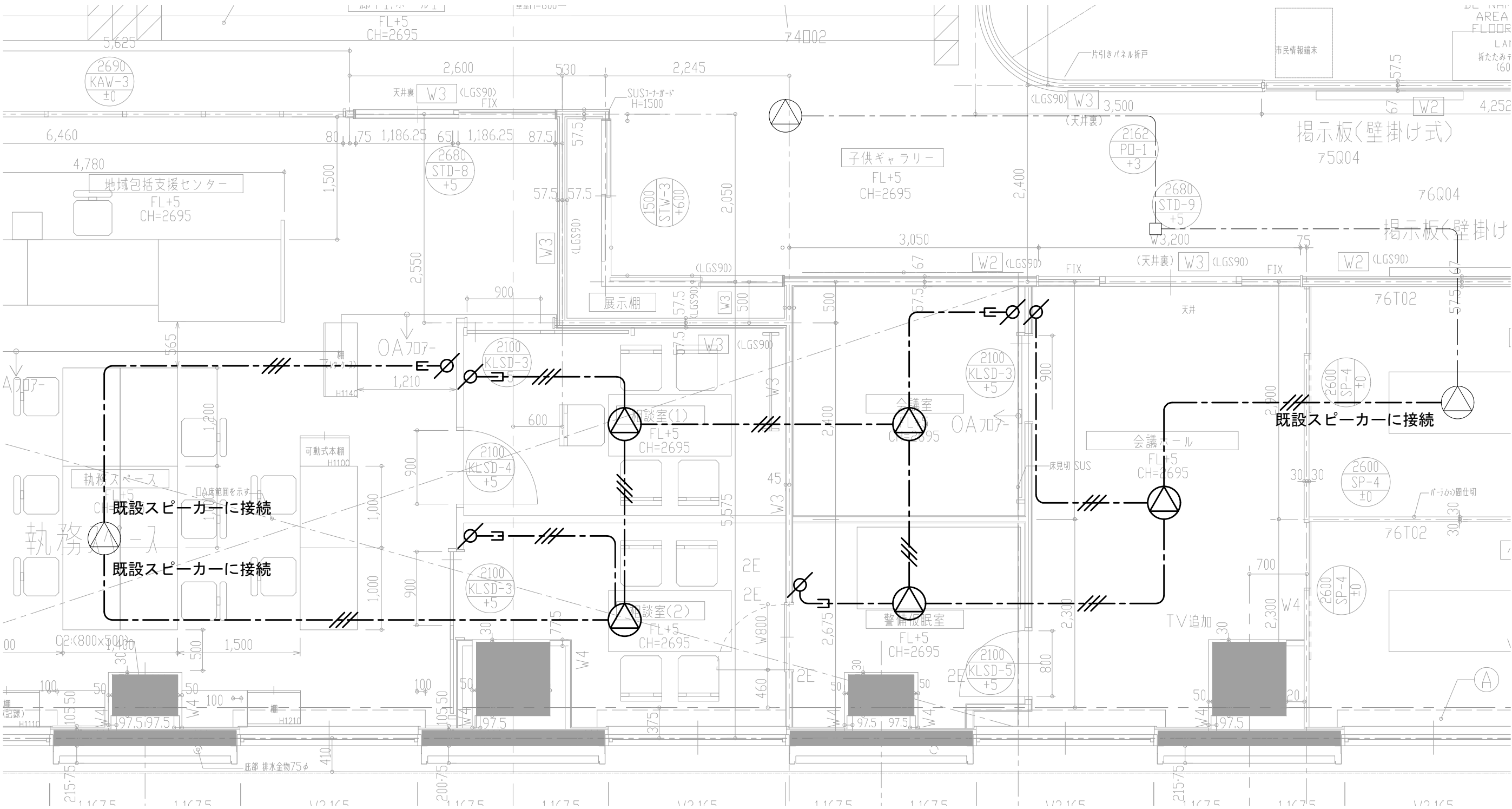
非常照明 自己点検用リモコン (1台)

非常照明・誘導灯用

● A 非常照明 屋内型 NNF890605K
K1-LRS11-1 保守率0.92 (380lm) 非常灯用LED 2ルックス範囲

器具取付け高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m
単体配置	A 1	3.8m	4.0m	4.0m	2.8m
直線配置	A 2	8.5m	9.4m	9.9m	10.1m
四角配置	A 4	6.9m	7.6m	8.1m	8.9m

工事名称 新浦安駅前複合施設マレー改修電気設備工事		E-08	
図面名称 非常照明・誘導灯設備 2階平面図	縮尺 S=1/50		
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02	通し番号 28	
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課		全 47 葉	



天井埋込型スピーカー(ATT無)

L 級

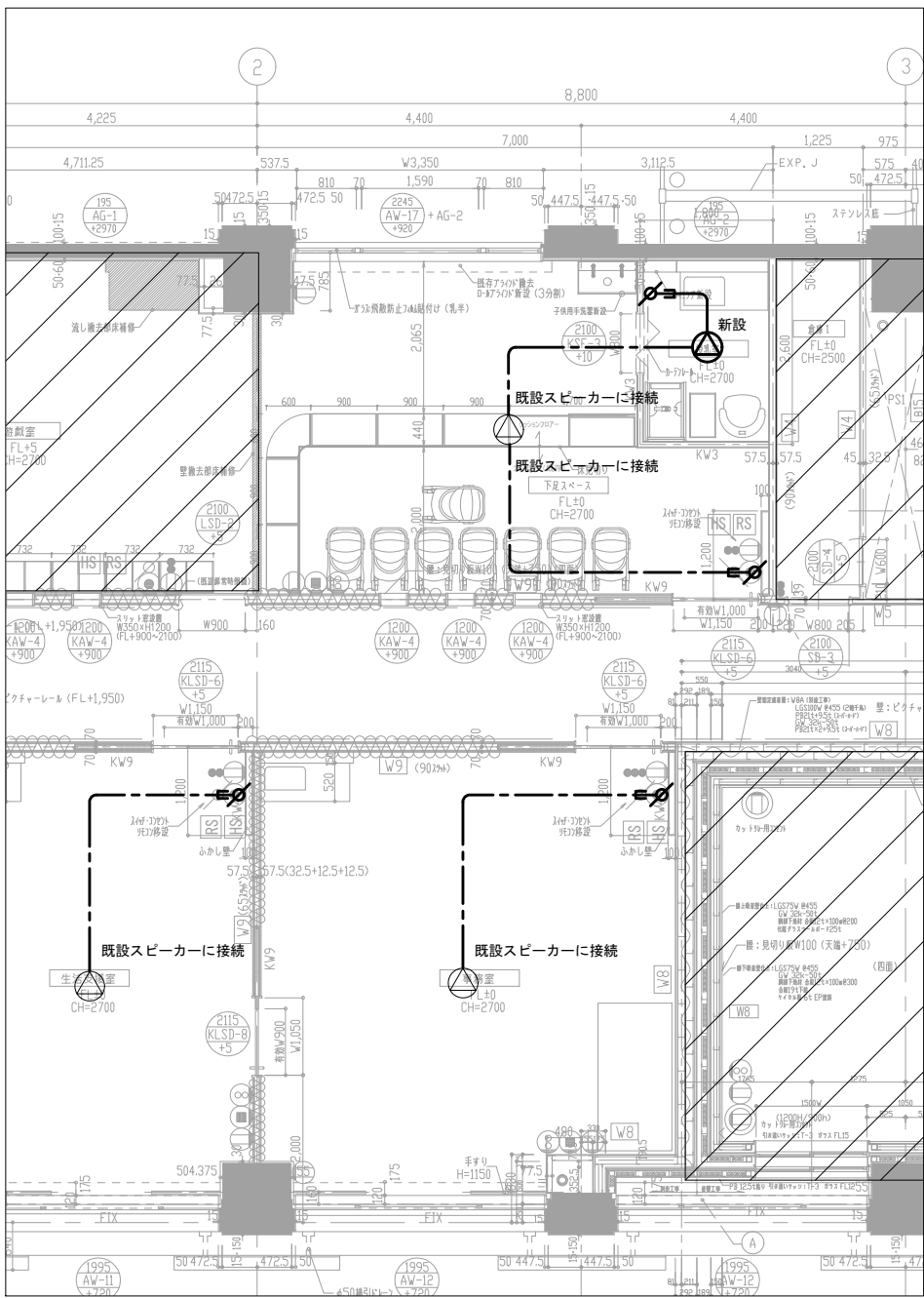
スピーカーユニット	16 cmコンーン型
定格入力	6 W/3 W/1 W
出力音圧レベル	93 dB/W (1 m)
周波数特性	80 Hz~14 kHz
入力インピーダンス	1.7 k Ω /3.3 k Ω /10 k Ω
本体仕上	黒色モールド成型
パネル	アルミバツチング

アッテネータユニット

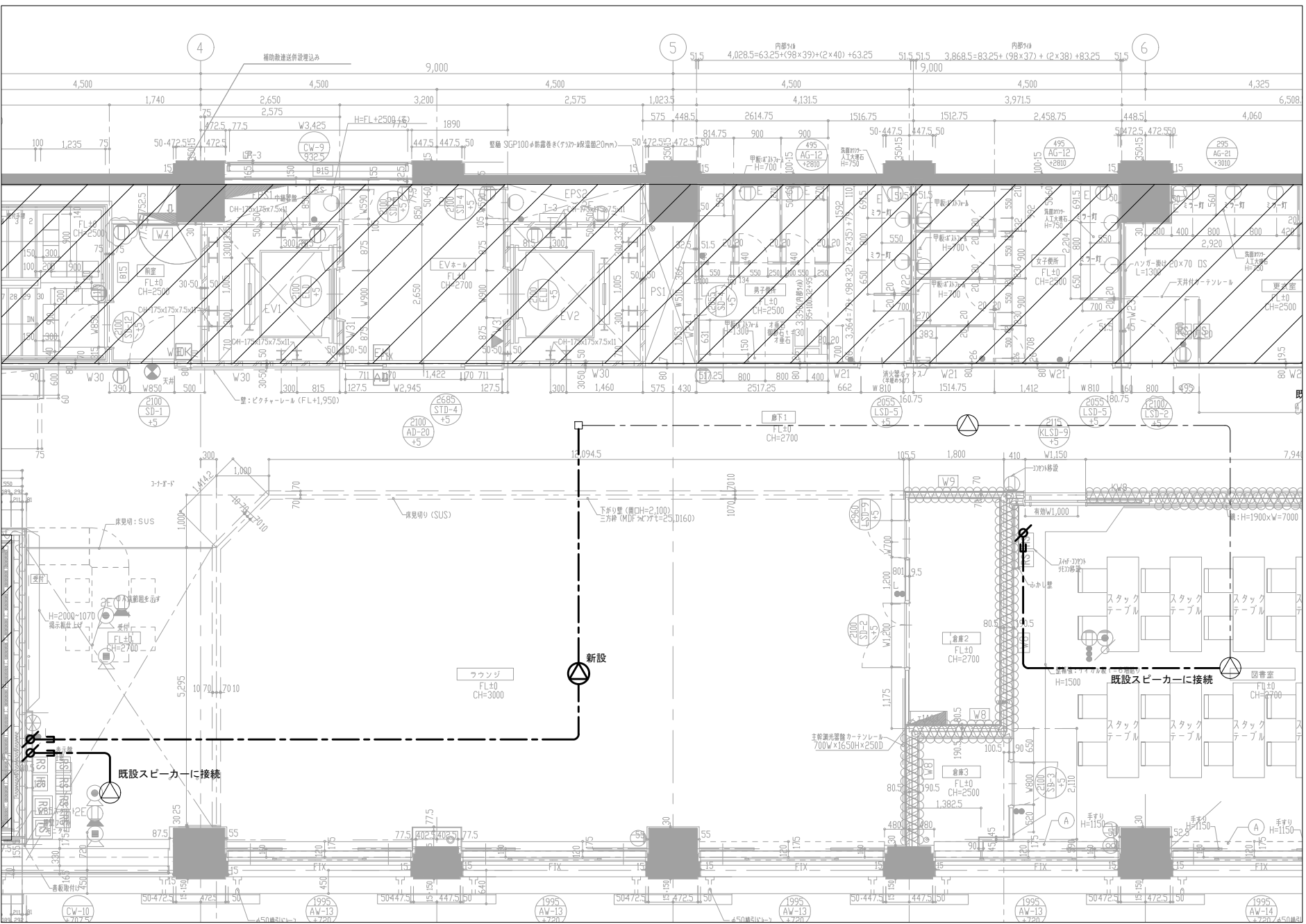
入力容量	6 W
適合ワット数	0.5 W~6 W
入力インピーダンス	20 k Ω ~1.7 k Ω
音量調節	5段階 (OFF, -18 dB, -12 dB, -6 dB, 0 dB)
仕 上	アダプタープレート: 亜鉛メッキ処理鋼板
パネル	白色モールド成型

注記・改修概要	
1. 特記なき配管配線は、以下とする。	2. 図中、太線の非常放送スピーカー及び配線、アッテネータを新設する。
----- 天井内ころがし配線	3. 図中、細線は既設を示す。
----- 壁内保護管内配線	4. 工事着手前に十分に現地調査を行うこと。
 既設スピーカー	5. 壁内はPF管にて保護を行うこと。
 既設アウトレットボックス	6. 防火区画及び防火上主要な間仕切の配線貫通部には、国土交通大臣認定工法又は建築基準法に適合した防火区画貫通部処理を施すこと。
 EM-UTP0.5-4P (Cat. 6) 天井内ころがし配線 (壁内保護管PF22)	
 EM-HP1.2-3C 天井内ころがし配線 (壁内保護管PF22)	

工事名称	新浦安駅前複合施設マール改修電気設備工事		E-10
図面名称	非常放送設備 2階平面図	縮尺	S=1/50
担当課	健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号	08-02
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課			30
			全 47 葉



ルーム(2)・ルーム(3)・下足スペース・授乳室

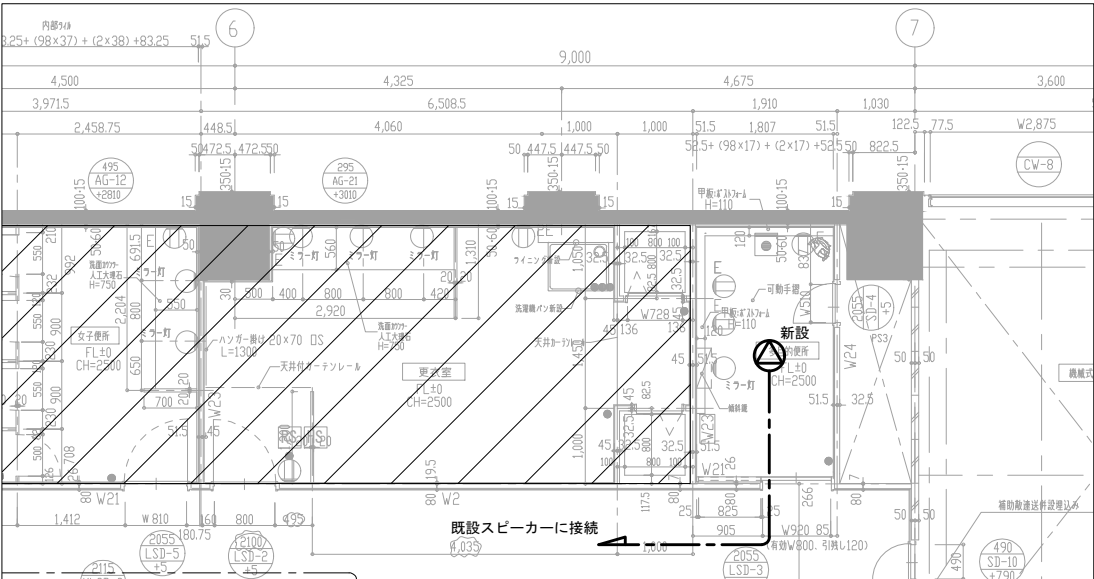


受付・ラウンジ・図書室

【改修工事概要】

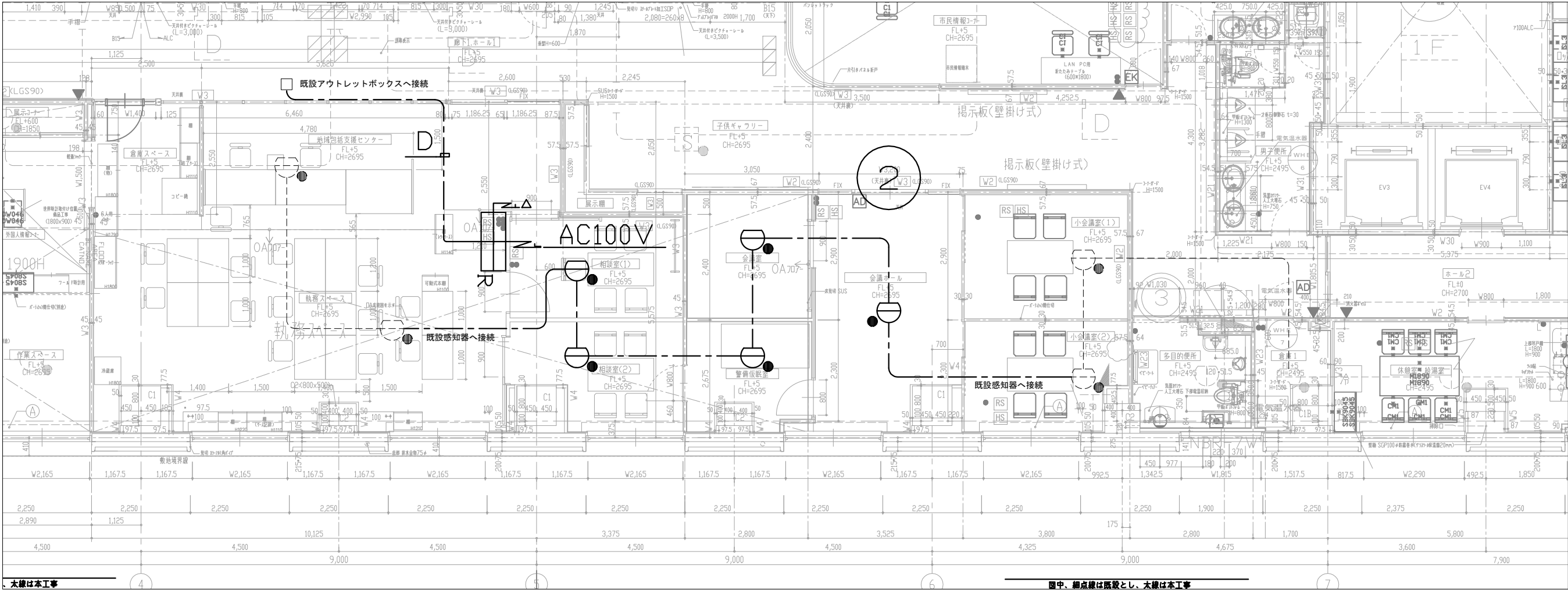
- ・非常放送スピーカーについては、
その他、1F多目的便所 ×1台
4F多目的便所 ×2台

合計 3台も設置する。



多目的便所

工事名称	新浦安駅前複合施設マール改修電気設備工事		E-11
図面名称	非常放送設備 3階平面図	縮尺	S=1/100
担当課	健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号	08-02
	市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課		31
			全 47 葉



凡 例

記 号	名 称	記 事	新設	既設
RS	中 継 器 盤	端子付		○
R	表 示 盤	R型副表示		○
機	機 器 収 容 箱	補助散水栓箱組込型		○
P	発 信 機	P型1級（アドレスابل方式）		○
○	表 示 灯	LED 24V		○
図	光電式スポット型感知器			○
図	差動式スポット型感知器			○
図	定温式スポット型感知器			○
図	自動閉鎖装置	防火シャッター閉鎖用 DC24V 0.4A以下 建築工事		○
図	電子ブザー	シャッター降下時警報用 DC24V 16mA		○
—	配 管 配 線	配管保護		
—	配 管 配 線	ケーブル線		
↗↘	配 管 配 線	立上り、引下げ、素通し		
—	警戒区域境界線			
NO	警戒区域番号	フロア番号		
NO	発信機番号	フロア番号		
NO	連動回路番号	防排烟連動用感知器用		
NO	制御回路番号	防火戸、シャッター用		
△	AC100V			
△	AC100V, ED			

特 記

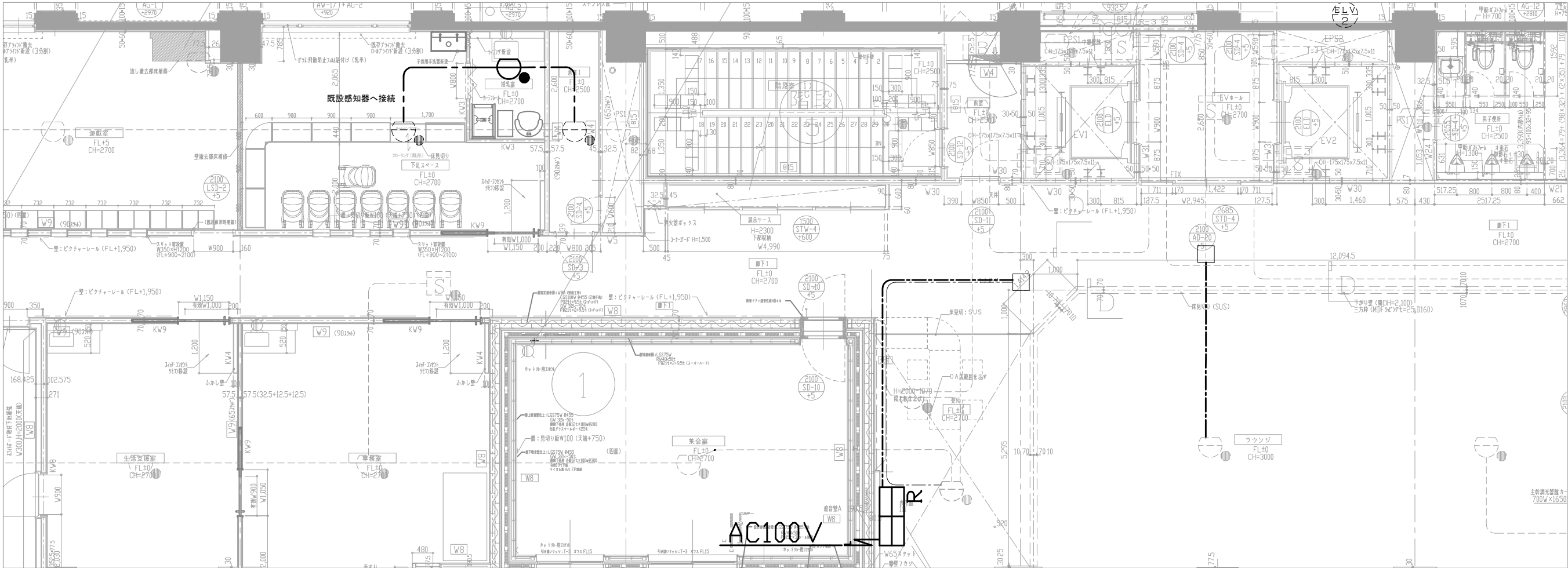
- 1）本工事は既存改修に伴う設備工事とし、概要は下記の通り。
 - ・本工事の全回線は1階受付・管理事務室内、既設防災監視盤（GR型 510アドレス 壁掛型）に収容接続する。
 - ・図中、細点線は既設とし、太実線は本工事とする。
 - ・撤去費は本工事を含むものとする。
 - ・既設受信機のデータ変更および費用は本工事を含むものとする。
 - ・今回工事で新設する配線はエコケーブルを使用すること。
- 2）自動火災報知設備及びスプリンクラーの地区警報は非常放送設備（音声警報）によるものとし、防災監視盤から非常放送設備に対し、階別火災信号等及び火災確認信号を移報する。
- 3）特記なき配管配線は下記の通りとする。

図	EM-HP 1.2- 2C	図	EM-HP 1.2- 2C (19)
図	EM-HP 1.2- 2C	図	EM-HP 1.2- 2C (19)
図	EM-HP 1.2- 2C	図	EM-HP 1.2- 2C (19)
図	EM-HP 1.2- 3C	図	EM-HP 1.2- 3C (19)

記号	配 線	天井いんべい配管	露出配管
D	HP 1.2- 5P	(PF22)	(25)
E	HP 1.2-10P	(PF28)	(31)

4）防災監視盤の表示内訳は下記の通り。		
a）火災受信盤		
内 容	回 線	アドレス
自火報	2L	4AD
アドレスابل発信機	18L	18AD
自動試験機能付感知器	261L	261AD
	(-1L)	(-1AD)
感知器用中継器	8L	8AD
SP放出	7L	14AD
SPポンプ運転	1L	
SPポンプ故障	1L	
SP呼水槽減水	1L	
CO2警報	1L	2AD
CO2起動	1L	
CO2放出	1L	
CO2電路異常	1L	
CO2停止弁閉鎖	1L	
防火戸・シャッター	4L	2AD
エレベーター制御盤	4L	3AD
今 回 合 計	312L	312AD
	(-1L)	(-1AD)
	SP	= スプリンクラー

工事名称	新浦安駅前複合施設マーレ改修電気設備工事	縮尺	S=1:100	E-12
図面名称	自動火災報知設備 2階平面図	工事番号	08-02	通し番号
担当課	健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課			32
	市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課	作成日		全47葉



凡 例

記 号	名 称	記 事	新設	既設
	中 継 器 盤	端子付		○
	表 示 盤	R型副表示		○
	機 器 収 容 箱	補助散水栓箱組込型	① ① 収容	○
	発 信 機	P型1級(アドレサブル方式)		○
	表 示 灯	LED 24V		○
	光電式スポット型感知器			○
	差動式スポット型感知器			○
	定温式スポット型感知器			○
	自 動 閉 鎖 装 置	防火シャッター閉鎖用 DC24V 0.4A以下 建築工事		○
	電 子 ブ ザ ー	シャッター降下時警報用 DC24V 16mA		○
	配 管 配 線	配管保護		
	配 管 配 線	ケーブル線		
	配 管 配 線	立上り、引下げ、素通し		
	警 戒 区 域 境 界 線			
	警 戒 区 域 番 号			フロア番号
	発 信 機 番 号			フロア番号
	連 動 回 路 番 号	防排烟連動用感知器用		フロア番号
	制 御 回 路 番 号	防火戸、シャッター用		フロア番号
	AC100V			
	AC100V, ED			

特 記

- 1) 本工事は既存改修に伴う設備工事とし、概要は下記の通り。
 - ・本工事の全回線は1階受付・管理事務室内、既設防災監視盤(GR型 510アドレス 壁掛型)に収容接続する。
 - ・図中、細点線は既設とし、太実線は本工事とする。
 - ・撤去費は本工事に含むものとする。
 - ・既設受信機のデータ変更および費用は本工事に含むものとする。
 - ・今回工事で新設する配線はエコケーブルを使用すること。

- 2) 自動火災報知設備及びスプリンクラーの地区警報は非常放送設備(音声警報)によるものとし、防災監視盤から非常放送設備に対し、階別火災信号等及び火災確認信号を移報する。

- 3) 特記なき配管配線は下記の通りとする。

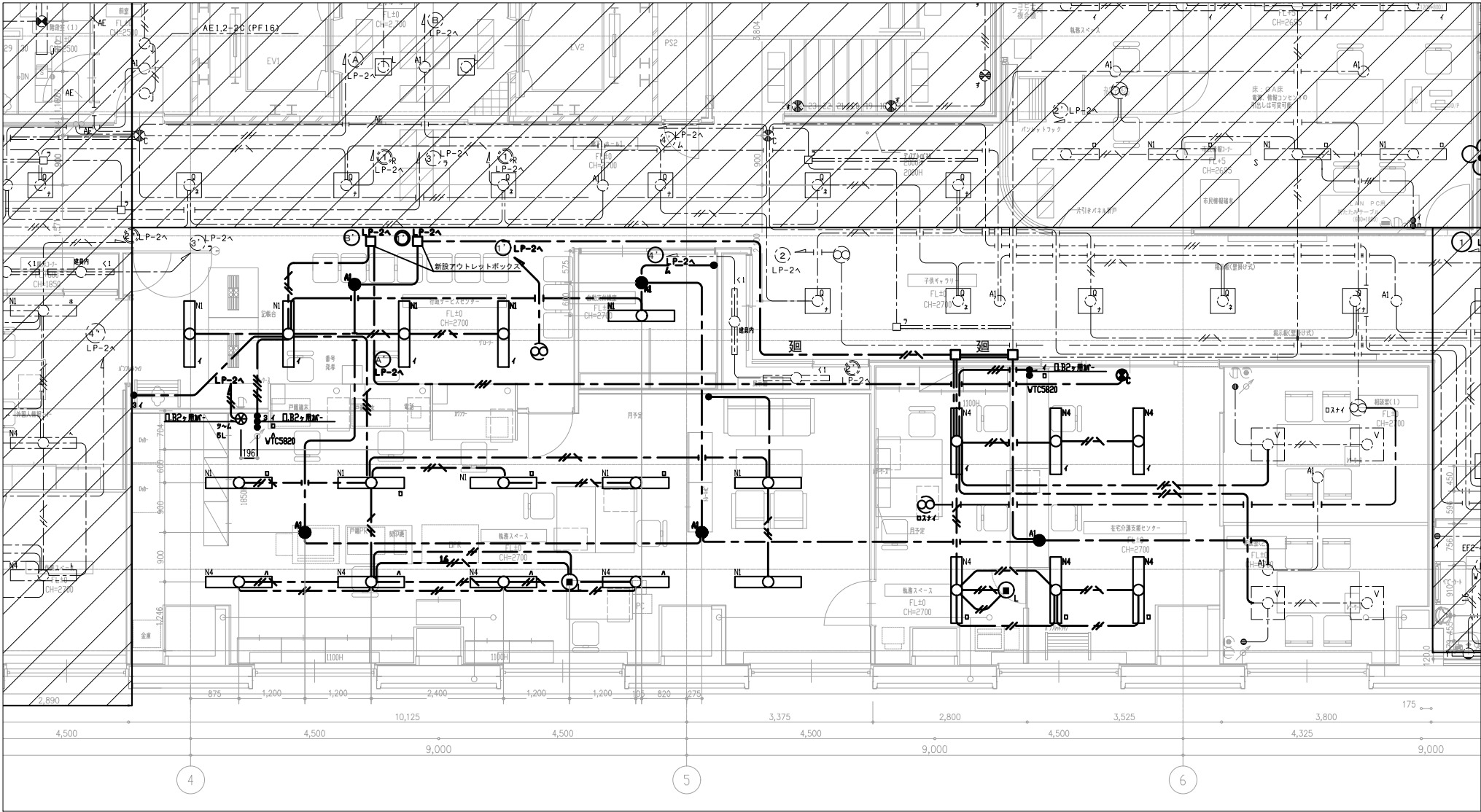
	EM-HP 1.2- 2C		EM-HP 1.2- 2C(19)
	EM-HP 1.2- 2C		EM-HP 1.2- 2C(19)
	EM-HP 1.2- 2C		EM-HP 1.2- 2C(19)
	EM-HP 1.2- 3C		EM-HP 1.2- 3C(19)

記号	配 線	天井いんべい配管	露出配管
D	HP 1.2- 5P	(PF22)	(25)
E	HP 1.2-10P	(PF28)	(31)

- 4) 防災監視盤の表示内訳は下記の通り。

内 容	回 線	アドレス
自火報	2L	4AD
アドレスサブル発信機	18L	18AD
自動試験機能付感知器	261L	261AD
	(-1L)	(-1AD)
感知器用中継器	8L	8AD
SP放出	7L	14AD
SPポンプ運転	1L	
SPポンプ故障	1L	
SP呼水槽減水	1L	
CO2警報	1L	2AD
CO2起動	1L	
CO2放出	1L	
CO2電路異常	1L	
CO2停止弁閉鎖	1L	
防火戸・シャッター	4L	2AD
エレベーター制御盤	4L	3AD
今 回 合 計	312L (-1L)	312AD (-1AD)
	SP	= スプリンクラー

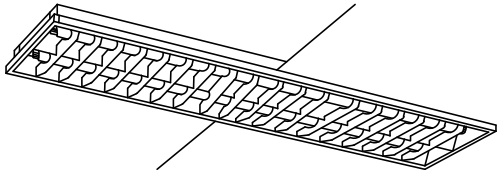
工事名称	新浦安駅前複合施設マール改修電気設備工事	E-13
図面名称	自動火災報知設備 3階平面図	縮尺 S=1:100
担当課	健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02
	市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課	通し番号 33
	作成日	全 47 葉



【撤去工事概要】

- (1) 図中、太線の照明器具N1、N4および配管配線を全て撤去する。
- (2) 図中、太線の非常照明、誘導灯および配管配線を全て撤去する。
- (3) 図中、細線は既設を示す。
- (4) 図中、ハッチング（斜線）は工事範囲外を示す。
- (5) 着工前、十分に調査を行うこと。

N	埋込器具 下面開放
N1	FHF32W×2
N2	FHF32W×1
N3	FHF16W×2
N4	FHF32W×2



- N1 : FHR-42788N-PH9
N2 : FHR-41890N
N3 : FHR-22930NK
N4 : FHR-42788N-PD9

シンボル	機器名	ボックス、取付け高さ
	分電盤	
	蛍光灯 K1:パイプ形 K2:直付 WQ:熱線+風力発電	ケーブルジョイント箇所はCB八角丸カバー
	蛍光灯（埋込み）	ケーブルジョイント箇所はOB中策フランクカバー
	蛍光灯（非常照明BT内蔵）	
	蛍光灯（非常照明BT内蔵）	0・B中策コバンカバー・取付け、H:FL+2, 300 (※)
	ダウンライト	ケーブルジョイント箇所はOB八角丸カバー
	フラット	0・B中策コバン、H:2, 100 (※) ??
	ダウンライト（非常照明BT内蔵）	ケーブルジョイント箇所はCB八角丸カバー
	人感センサー天井取付け（隠蔽） WTK24812	
	人感センサー天井取付け（子機） WN56159	
	人感センサー天井取付け（便所専用） WTK248	
	人感センサー天井取付け（便所兼気漏用） WTK293	
	あかり+人感センサー天井取付け DF202062D 開口穴75φ、WTC582（自動・手動切替スイッチS.B1ヶ所（3機））東定	
	人感センサー天井取付け FSK90780	
	埋込スイッチ 1P15A	0・B中策コバン、H:1, 250 (※)
	埋込スイッチ 1P15A（ネタルスイッチ）	0・B中策コバン、H:1, 250 (※)
	埋込スイッチ 1P15A（オンピカ）	0・B中策コバン、H:1, 250 (※)
	埋込スイッチ 1P15A3W（3機型）	0・B中策コバン、H:1, 250 (※)
	ジャンクションボックス	0・B中策フランクプレート（二重天井内）
	インサート W3/8	
	避難口誘導灯	
	配管配線 天井インベイ（二重天井内）	
	配線 天井インベイ（二重天井内）	
	配管配線 床インベイ	
	配管配線 露出（指定色塗装）	
	配管配線 地中埋設	

注記

1. 表記なき記述は下記による。

- VVF2.0-20 (保護管 (PF22) (E25))
- VVF2.0-30 107-ス (保護管 (PF22) (E25))
- VVF2.0-30 (保護管 (PF22) (E25))
- VVF2.0-30+20 (保護管 (PF28) (E31))
- VVF1.6-30 (保護管 (PF22) (E25))
- AE1.2-20 (保護管 (PF16) (E19)) (センサー用)
- OPEV0.9-20 (保護管 (PF16) (E19))

VVFケーブルの固定電圧が配線用電圧以上記 () の PF管にて保護し、耐火区画貫通部は鋼管による保護を要す。

2. 屋外露出配管、ボックスは防熱遮熱メッキ仕上げとする。

3. 配線器具は新金属とし、屋外はステンレス製とする。

4. フルボックスサイズは下記とする。

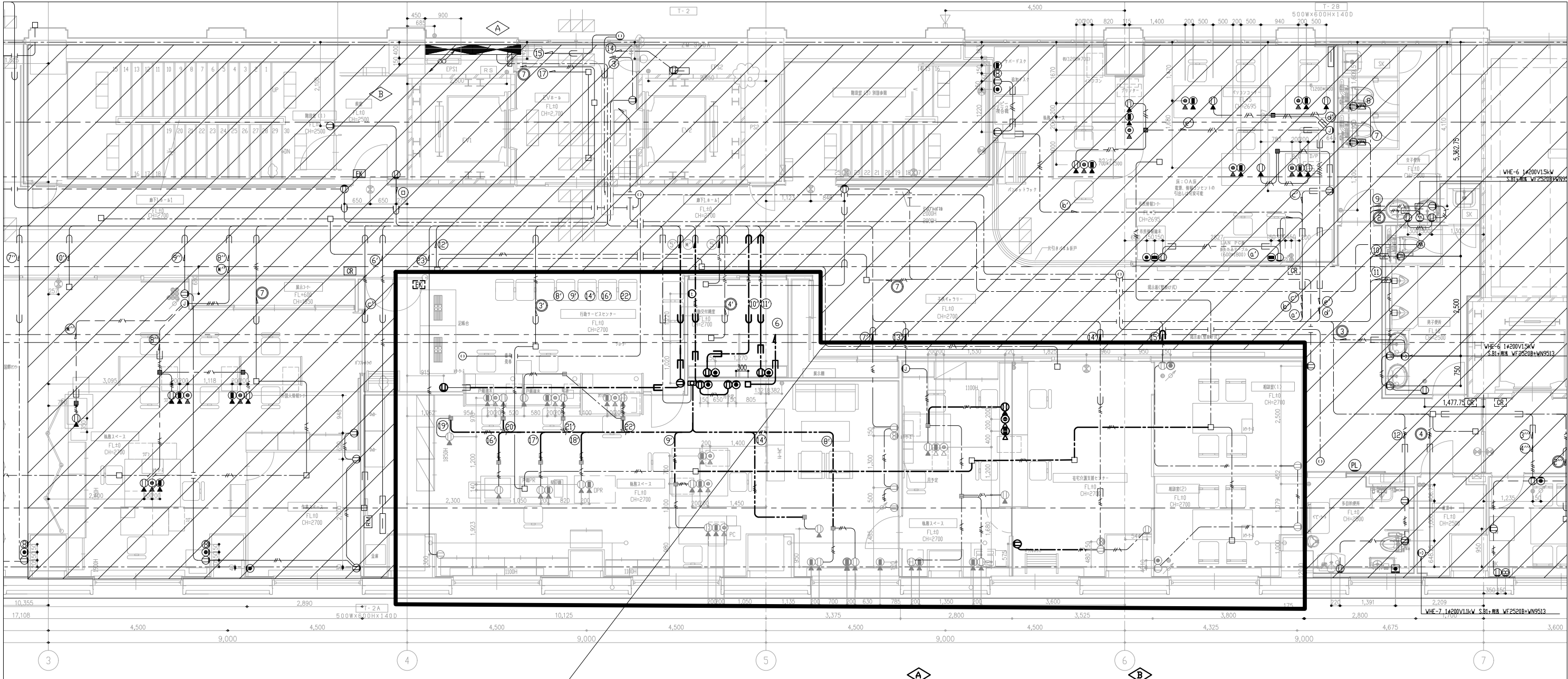
- ☑ 111 150×150×150
- ☑ 222 200×200×200
- ☑ 333 300×300×300
- ☑ 444 400×400×400
- ☑ 555 500×500×500

(WP) は防水型を示し、防熱遮熱メッキ仕上げとする

5. 図面番号は用途毎にダッシュで区別する。

- * -なし 建物共用（誘導灯・非常灯含む）
- * -1ヶ 行旅センター（誘導灯・非常灯含む）
- * -2ヶ 国際交流センター（誘導灯・非常灯含む）
- * -3ヶ 本庁分庁用（誘導灯・非常灯含む）

工事名称	新浦安駅前複合施設マーレ改修電気設備工事		E-14
図面名称	[撤去]電灯設備・非常照明設備 2階平面図	縮尺 1:100	
担当課	健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02	34
	市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課		
		作成日	全 47 葉



注記

1. 特記なき配線は下記による。

-----	VVF2.0-2C	(保護管 (PF22) (E25))
-----	VVF2.0-3C	(保護管 (PF22) (E25))
-----	VVF2.0-3C×2	(保護管 (PF22) (E25))
-----	VVF2.0-2C	(保護管 (PF22) (E25)) ×2
-----	VVF2.0-3C+2C	(保護管 (PF28) (E31))
-----	VVF2.0-2C	(保護管 (PF22) (E25)) ×3
-----	2.0×2 (E19)	
-----	2.0×3 (E25)	
-----	2.0×4 (E25)	
-----	2.0×5 (E25)	
-----	2.0×2 E2.0 (E25)	
-----	CV8 □3C (PF22)	
-----	FCPEV-S0.9-1P (PF16)	
-----	FCPEV-S0.9-1P×2 (PF22)	

VVFケーブルの露仕切及び躯体埋設部は上記 () の

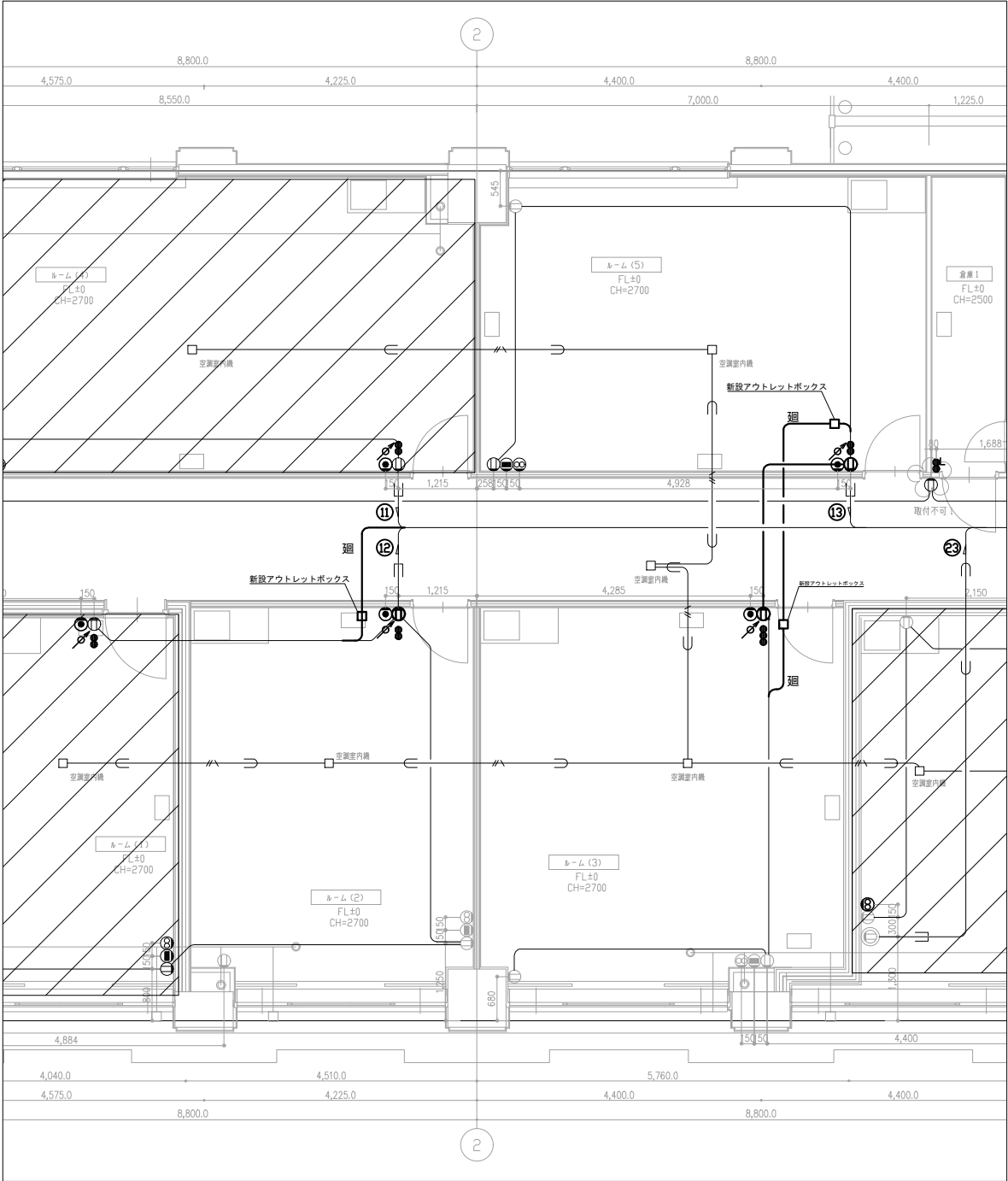
PF管にて保護し、防火区画貫通部は鋼管による保護を施す。

改修概要

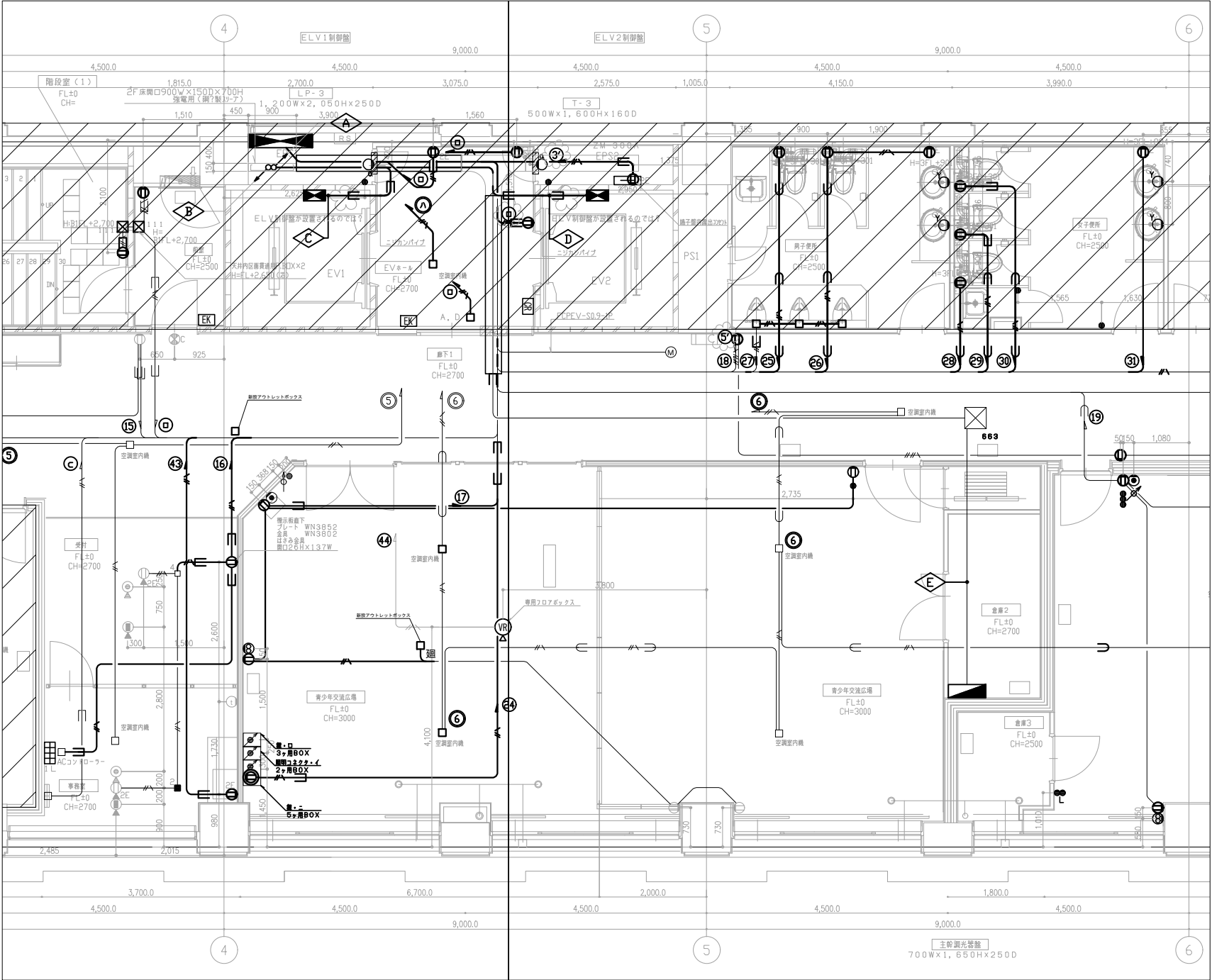
- ・図中太枠内、太線の器具並びに配線、ボックス等は全て撤去を行使し、躯体打込配管及び躯体埋込ボックスは、残置とする。
- ・図中、細線は既設及び残置を示す。
- ・図中、ハッチング (斜線) は、工事対象外を示す。
- ・工事着手前に十分な現地調査を行うこと。
- ・設計図中に記載の無い器具等であっても、工事に支障となるものは監督員と協議の上、本工事で撤去を行う。
- ・工事対象外の天井解体及び復旧工事に伴い、既設機器の移設及び配線の引き替えを行う。
- ・配線の切り直し、既設機器の移設及び配線の引き換えに伴い、試験調整を行うこと。
- ・仮設配線は、撤去する配線を再利用とする。但し、良質な配線のみを使用すること。
- ・床埋込コンセントの撤去後の処理は、無収縮モルタルにて平滑に仕上げること。
- ・工事対象外に渡る不要となる配線は、本工事で撤去を行う。
- 撤去が困難な場合は、監督員と協議の上、十分な養生及び撤去後処理を行い残置とする。

シンボル	機器名称	ボックス、取付け高さ
分電盤		
動力制御盤		
スリーブ		
露出コンセント 2P15A×2 接地端子付 (TVブースター用)	露出コンセント (端子箱内)	
壁埋込コンセント 2P15A×2 接地端子付 (ガードプレート継付)	0・B中張コパン、H:300 (E)	
壁埋込コンセント 2P15A×2 接地端子付 (防滴ガードプレート継付)	0・B中張コパン、H:800 (E)	
壁埋込コンセント 2P15A×2	0・B中張コパン、H:300 (E)	
壁埋込コンセント 2P15A×2 接地端子付	0・B中張コパン、H:300 (E)	
壁埋込コンセント 2P15A×2 接地端子付	0・B中張コパン、H:300 (E)	
壁埋込コンセント 2P15A×2 接地端子付 (エアコン専用)	0・B中張コパン、H:2,000 (E)	
ハネスジョイントボックス	分岐数は傍記	
ハネス用OAタップ 125V 2P15A×4E露付キャブタイプ3m付		
壁埋込コンセント 2P15A×2 接地端子付 (エアコン専用)	0・B中張丸、水平高低調整付	
壁埋込コンセント 2P20A×1 接地端子付	0・B中張コパン、H:300 (E)	
オートF7電源		
インサート (W3/8)		
インサート (W1/2)		
配管配線	天井インペイ (二重天井内)	
配線	天井インペイ (二重天井内)	
配管配線	床インペイ	
配管配線	露出 (指定色塗装)	
配管配線	地中埋設	

工事名称	新浦安駅前複合施設マール改修電気設備工事	縮尺	E-15
図面名称	[撤去] コンセント設備 2階平面図	S=1:100	
担当課	健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号	08-02
	市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課		35
			全 47 葉

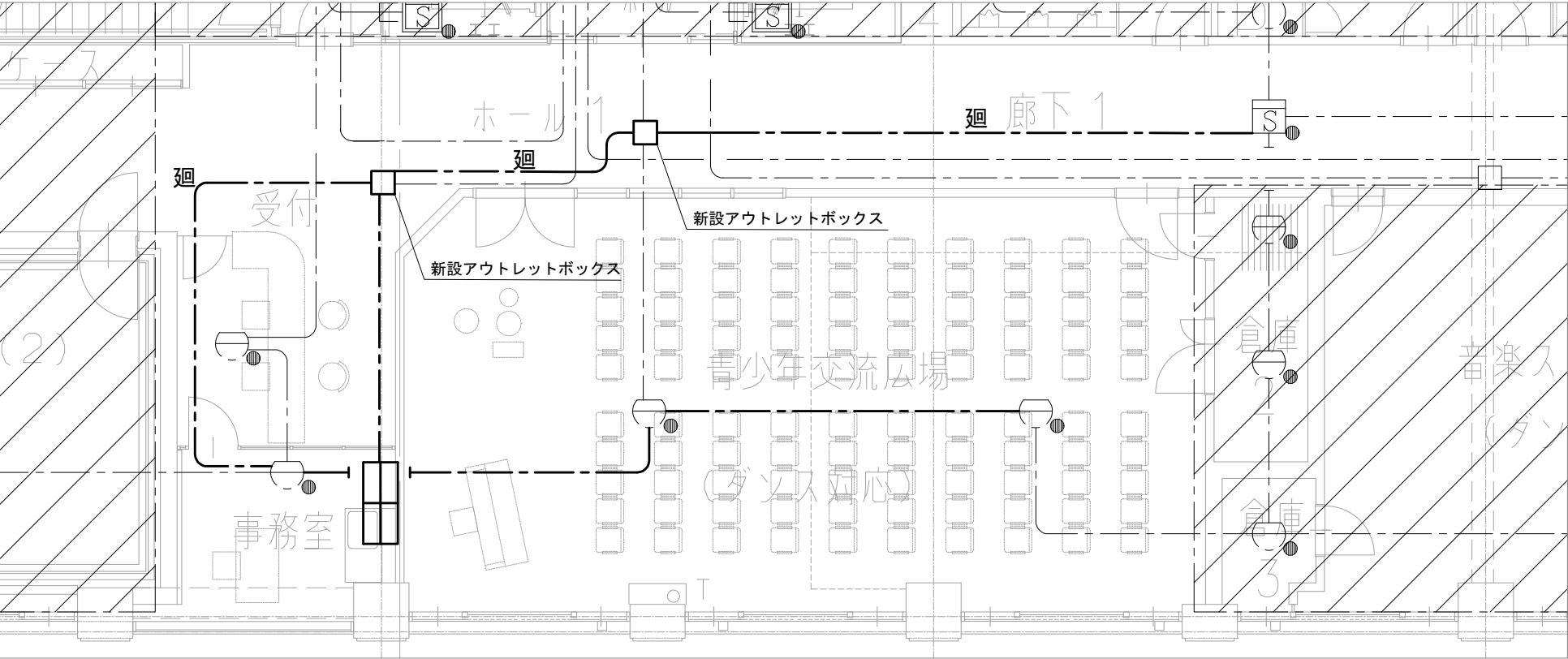


ルーム (2) (3) (5)

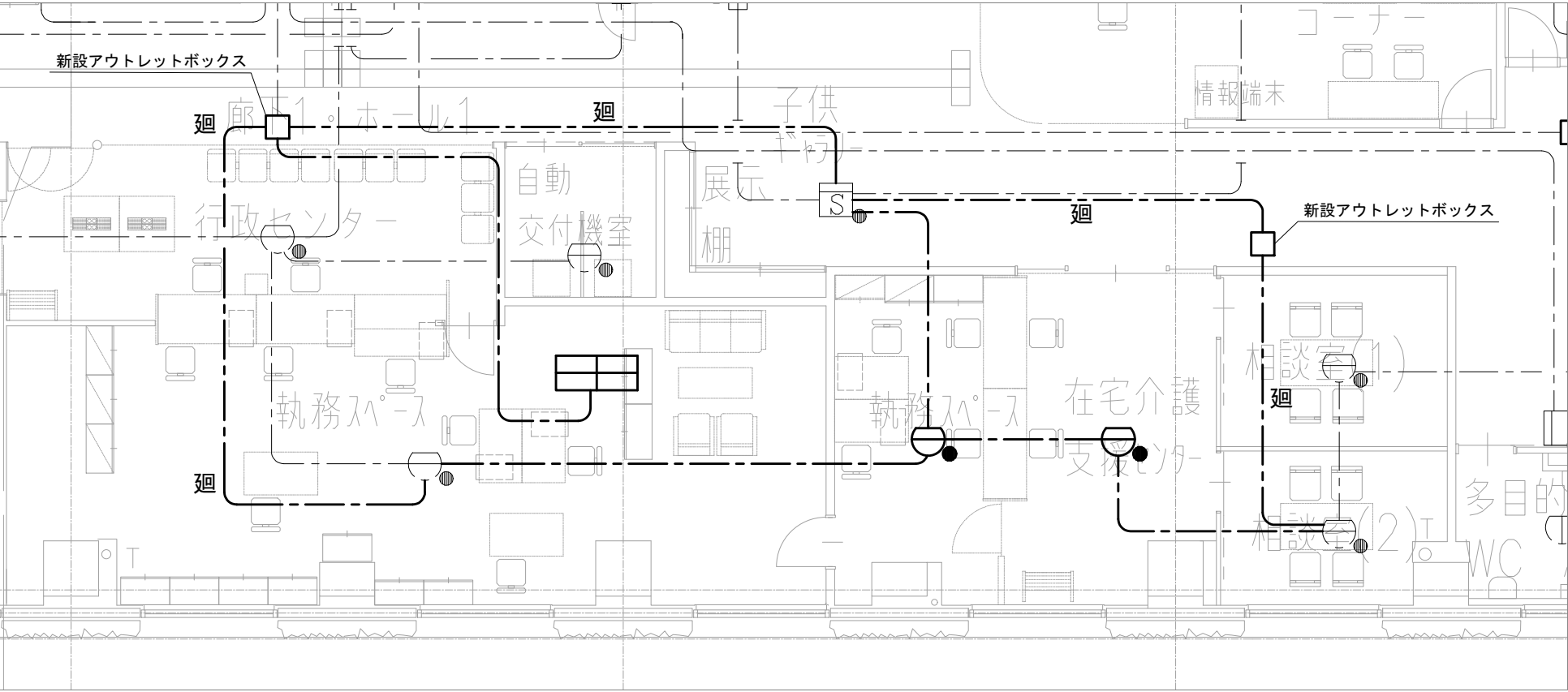


受付・事務室・青少年交流広場・図書室

工事名称 新浦安駅前複合施設マール改修電気設備工事		縮尺 S=1:100	E-16
図面名称 [撤去]電灯・コンセント・弱電設備 3階平面図	工事番号 08-02		
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課		通し番号 36	
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課			全 47 葉



3階平面図

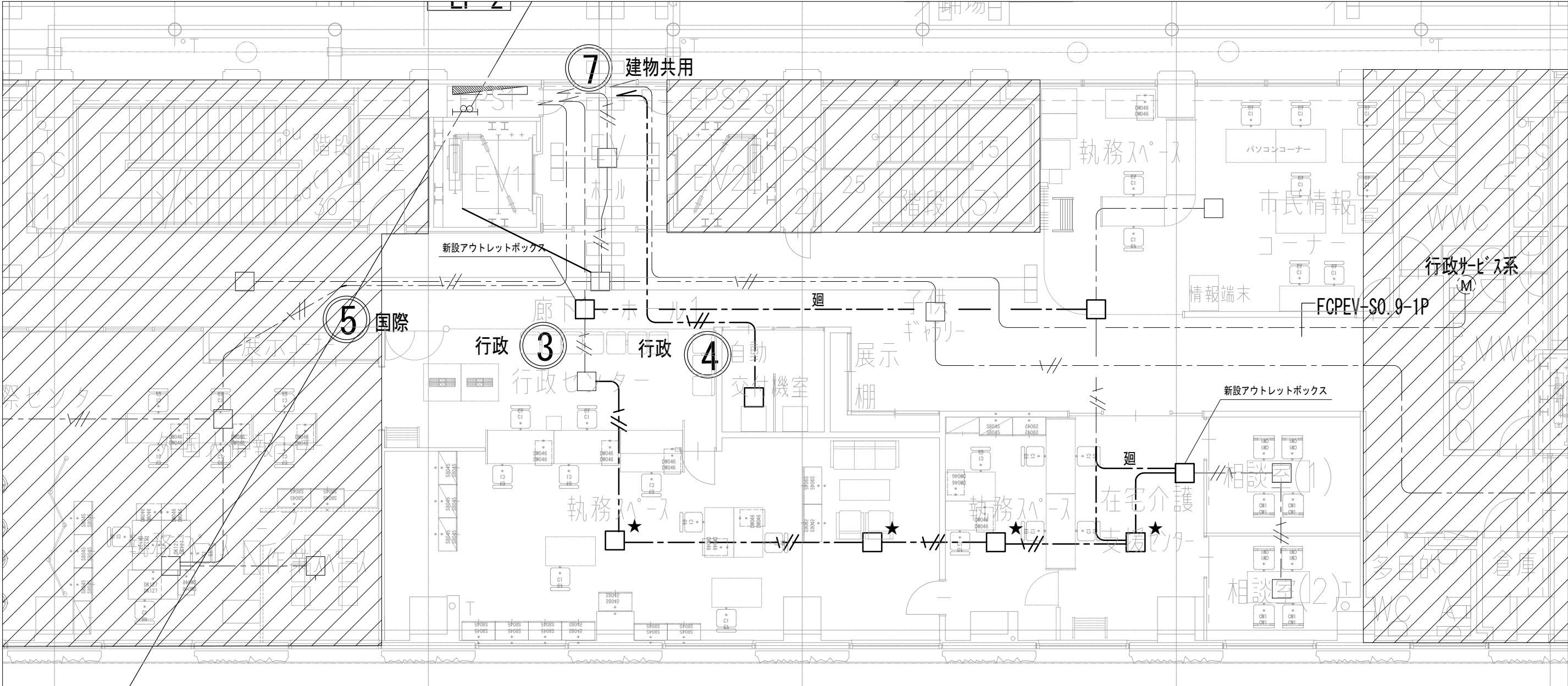


2階平面図

- 【撤去工事概要】
- (1) 図中、太線のR型受信機および配線を全て撤去する。
R型受信機は撤去後再取付とする。
 - (2) 図中、細線の既設器具については残置とする。
 - (3) 配線撤去に伴い、切り廻し配線を新設する。
 - (4) 着工前、十分に調査を行うこと。

記 号	名 称	記 事
図	光電式スポット型感知器	特記参照
図	光電式スポット型感知器	側面点検 BOX付 特記参照
Q	差動式スポット型感知器	特記参照
Q	定温式スポット型感知器	防水型 特記参照
Q	定温式スポット型感知器	特記参照
Σ	差動式分布型検出器	2種
—	空 気 管	メッセンジャー付
—	空 気 管	引込箇所
○	専 用 終 端 器	
—	配 管 配 線	天井いんべい
—	配 管 配 線	天井ころがし配線
—	配 管 配 線 (新設)	天井ころがし配線 (切り廻し配線)
—	配 管 配 線	立上り、引下げ、素通し
□	アウトレットボックス	
□	ブ ル ボ ッ ク ス	
図	HP 1. 2- 2C	図 HP 1. 2- 2C (PF16)
図	HP 1. 2- 2C	図 HP 1. 2- 2C (PF16)
Q	HP 1. 2- 2C	Q HP 1. 2- 2C (PF16)
Q	HP 1. 2- 2C	Q HP 1. 2- 2C (PF16)
Q	HP 1. 2- 2C	Q HP 1. 2- 2C (PF16)

工事名称 新浦安駅前複合施設マーレ改修電気設備工事		縮尺 S=1:100	E-18
図面名称 [撤去]自動火災報知設備 2階-3階平面図			
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02	通し番号 38	
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課			
			全 47 葉



凡例

記 号	名 称	備 考
	分電盤	
	動力制御盤	
	電動機	機械設備工事
	電熱器	機械設備工事
	換気扇	機械設備工事
	電極棒（傍記数字は電極数を示す）	電気工事
	フロートスイッチ	機械設備工事（警報用は電気工事）
	タイマースイッチ	機械設備工事
	温度スイッチ	機械設備工事
	湿度スイッチ	機械設備工事
	開閉器箱（配電用）	Ⓔ 電流計付
	開閉器箱（配電用遮断器）	傍記数字は容量を示す
	開閉器箱（漏電遮断器）	傍記数字は容量を示す
	積算電力量計箱	電力量計実装の場合は検定付とし、容量を表示
	アウトレットボックス	樹脂製 既設
	配管配線	天井インベイ（二重天井内）
	配管配線	床インベイ
	配管配線	露出（指定色塗装）
	配管配線	地中埋設

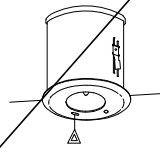
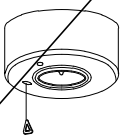
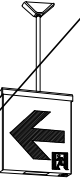
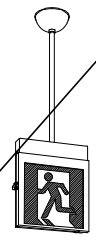
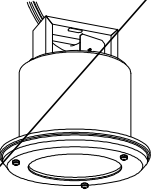
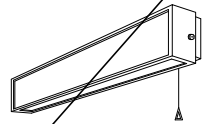
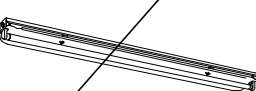
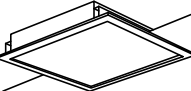
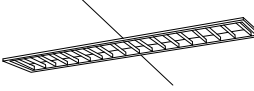
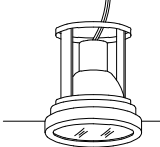
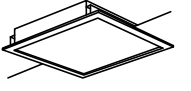
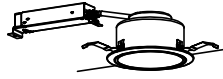
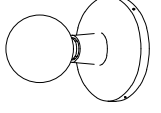
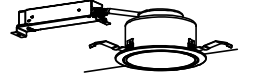
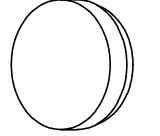
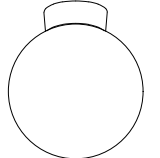
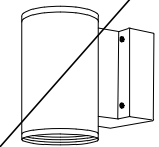
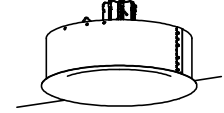
動力設備			
	1V2.0×2E1.6（PF16）		
	1V2.0×3E1.6（PF16）		

改修概要

- ・図中、太線の器具並びに配線、ボックス等は全て撤去を行う。 但し、躯体打込配管及び躯体埋込ボックスは、残置とする。
- ・図中、細線は既設及び残置を示す。
- ・図中、ハッチング（斜線）は、工事対象外を示す。
- ・工事着手前に十分な現地調査を行うこと。
- ・設計図中に記載の無い器具等であっても、工事に支障となるものは監督員と協議の上、本工事で撤去を行う。
- ・工事対象外の天井解体及び復旧工事に伴い、既設機器の移設及び配線の引き替えを行う。
- ・配線の切り直し、既設機器の移設及び配線の引き換えに伴い、試験調整を行うこと。
- ・仮設配線は、撤去する配線を再利用とする。但し、良質な配線のみを使用すること。
- ・図中、傍記★印の器具等は、再使用撤去を示す。
- ・工事対象外に渡る不要となる配線は、本工事で撤去を行う。
- 除去が困難な場合は、監督員と協議の上、十分な養生及び端末処理を行い残置とする。

・撤去により、工事対象外に影響を及ぼす器具は、配線の切り直しを行う。（仮設配線及びアウトレットボックスの新設を行う。）

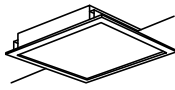
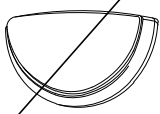
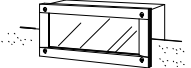
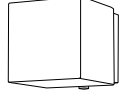
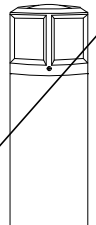
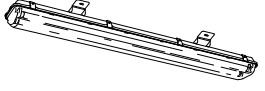
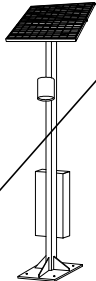
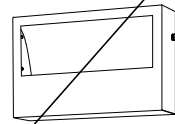
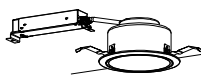
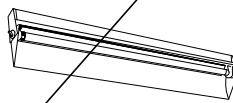
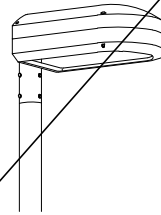
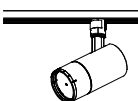
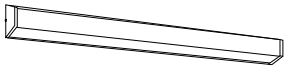
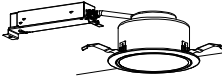
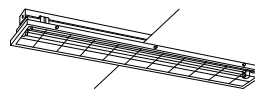
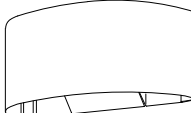
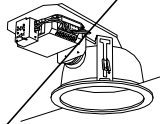
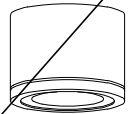
工事名称 新浦安駅前複合施設マレー改修電気設備工事		縮尺 S=1/100	E-19
図面名称 [撤去] 動力設備 2階平面図	工事番号 08-02		
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課		通し番号 39	
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課			
			全 47 葉

A	埋込非常灯	B	直付非常灯	C	避難口誘導灯（点滅形）	D	通路誘導灯		避難口誘導灯	F	埋込非常灯	H	階段灯 非常用蛍光灯・併用形	J	直付器具 非常用蛍光灯・併用形
A1	JD13W×1 低天井 電池内蔵	B1	JD13W×1 低天井 電池内蔵		冷陰極蛍管×1 B級BH形 片面 電池内蔵	D1	冷陰極蛍管×1 B級BH形 片面 電池内蔵	E1	冷陰極蛍管×1 B級BH形 片面 電池内蔵		JB30W×1 低天井 電池内蔵 防湿防雨形		FHF32W×2 電池内蔵		FHF32W×2 電池内蔵
A2	JD30W×1 低天井 電池内蔵	B2	JD30W×2 低天井 電池内蔵			D2	冷陰極蛍管×2 B級BH形 両面 電池内蔵	E2	冷陰極蛍管×2 B級BH形 両面 電池内蔵						
															
A1：IEM-13221HN A2：IEM-30221HN		B1：IEM-13821HN B2：IEM-30821HN		C：FBK-42303X+PW-315MX2		D1：FBK-42303+PW-315M D2：FBK-42304+PW-315M		E1：FBK-42357W+PW516WP E2：FBK-42358W+PW516WP		F：IEM-30602WP		H：FHTS-42816		J：FHTJ-42404	
K	パイ吊り器具 反射笠	L	LEDスクエアベースライト	M	LEDダウンライト	N	LEDベースライト 埋込器具 下面開放	O	LEDベースライト埋込型40形	P	LEDベースライト直付型40形 W150	Q	LEDスクエアベースライト	R	LEDベースライト埋込型40形 下面開放型
K1	FHF32W×1		FHT23型×4灯相当タイプ 埋込型		200形	N1	FHF32W×2相当		下面開放形 W220	P1	FHF32W×1		FHP32形×4灯高出力相当タイプ 埋込型		防湿・防雨形 W220 重耐塩塗装仕上
K2	FHF32W×1					N2	FHF32W×1相当			P2	FHF32W×2				
															
K1,2：FHT-41117K		パナソニック XL564PFVJLA9相当品		パナソニック XND2067SL LE9相当品		マニコンファクト、電エタイプ、6000lmタイプ 消費電力36W、高出力型、電圧100～242V 光束4900lm、光束維持率85%、Ra>83 本体・枠：樹脂（高反射白色粉体塗装） 反射板（反射白色粉体塗装） パネル：ポリカーボネート（乳白） 寸法（幅×高さ×奥行）：110×22×110mm 重量（本体）：約1.1kg		リニューアル用、一般タイプ、10000lmタイプ 消費電力56W、高出力型、電圧100～242V 光束5000lm、光束維持率85%、Ra>83 本体・枠：樹脂（高反射白色粉体塗装） 反射板（反射白色粉体塗装） パネル：ポリカーボネート（乳白） 寸法（幅×高さ×奥行）：110×22×110mm 重量（本体）：約1.1kg		電エタイプ、3200lmタイプ 消費電力18.6W、高出力型、電圧100～242V 光束3000lm、光束維持率85%、Ra>83 本体・枠：樹脂（高反射白色粉体塗装） 反射板（反射白色粉体塗装） パネル：ポリカーボネート（乳白） 寸法（幅×高さ×奥行）：110×22×110mm 重量（本体）：約1.1kg		□450、乳白パネル、調光可能タイプ（約10～100%） 消費電力36W、高出力型、電圧100～242V 光束4900lm、光束維持率85%、Ra>83 本体・枠：樹脂（高反射白色粉体塗装） 反射板（反射白色粉体塗装） パネル：ポリカーボネート（乳白） 寸法（幅×高さ×奥行）：110×22×110mm 重量（本体）：約1.1kg		一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力18.6W、高出力型、電圧100～242V 光束3000lm、光束維持率85%、Ra>83 本体・枠：樹脂（高反射白色粉体塗装） 反射板（反射白色粉体塗装） パネル：ポリカーボネート（乳白） 寸法（幅×高さ×奥行）：110×22×110mm 重量（本体）：約1.1kg	
N1：パナソニック XFX465EHN LE9相当品 N2：パナソニック XFX435FHN LE9相当品 N3：パナソニック XFL223CBJ LT9相当品 N4：パナソニック XFX465EHN LA9相当品		パナソニック XFX409UEN LE9相当品		P1：パナソニック XFX430AHN LE9相当品 P2：パナソニック XFX460AHN LE9相当品		パナソニック XL575PFVK LA9相当品		パナソニック XLW433UENZ LE9相当品							
S	ダウンライト	V	LEDスクエアベースライト	W	ブラケット	X	LED間接照明	Y	LEDミラーライト W620	Z	LEDダウンライト 100形	α	ブラケット	b	LEDダウンライト 60形
	MF100W×1		FHP45形×4灯高出力相当タイプ 埋込型		FHF32W×1	X1	FHF32W×1		FL20形				IL100W×1		
															
□600、乳白パネル、調光可能タイプ（約10～100%） 消費電力36W、高出力型、電圧100～242V 光束4900lm、光束維持率85%、Ra>83 本体・枠：樹脂（高反射白色粉体塗装） 反射板（反射白色粉体塗装） パネル：ポリカーボネート（乳白） 寸法（幅×高さ×奥行）：110×22×110mm 重量（本体）：約1.1kg		パナソニック XL585PFV LA9 相当品		W：FHT41833K		パナソニック NNF26914C LR9相当品		パナソニック NNN13510 LE1相当品		パナソニック XND1067WL LE9相当品		パナソニック XND0667SN LE9相当品			
S：DD-1049C（S）															
d	LEDブラケットライト	e	LEDキッチンライト	f	ブラケット	g	LEDシーリングライト	h	LEDシーリングライト	i	ブラケット	J	LEDダウンライト 100形	m	LEDソフトライト
	防湿・防雨形		20形蛍管蛍光灯1灯相当		FL60W×1						CDM70W×1 防雨形				
															
無電圧非常灯（防湿型・防雨型）、ランプ別売 消費電力5.4W、電圧100V 本体・枠：樹脂（高反射白色粉体塗装） 反射板（反射白色粉体塗装） パネル：ポリカーボネート（乳白） 寸法（幅×高さ×奥行）：110×22×110mm 重量（本体）：約1.1kg		乳白色（5000K）、Ra>83 消費電力18.3W、電圧100V 光束3000lm、光束維持率85% 本体・枠：樹脂（高反射白色粉体塗装） 反射板（反射白色粉体塗装） パネル：ポリカーボネート（乳白） 寸法（幅×高さ×奥行）：110×22×110mm 重量（本体）：約1.1kg		パナソニック XL585PFV LA9 相当品		パナソニック LGC62120 相当品		パナソニック LGC62120 相当品		i：BH-07081		パナソニック XND1067WL LE9相当品		パナソニック NYY56558Z 相当品	
パナソニック NNN1110K 相当品		パナソニック LGB52206K LE1 相当品													

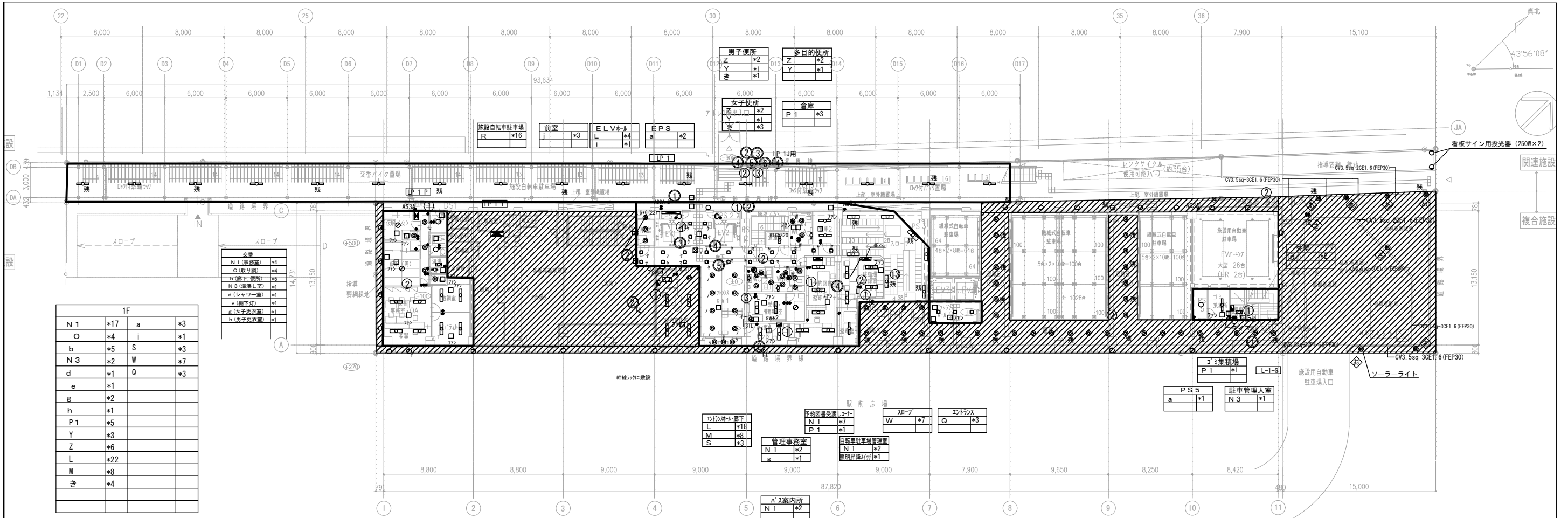
【LED改修工事概要】

- （１）LED化改修範囲において、図中太枠内のLED照明器具を新設する。
- （２）LED化改修範囲は、電灯設備図「L-04」「L-05」「L-06」「L-07」にて示す。
- （３）着工前、十分に調査を行うこと。

工事名称	新浦安駅前複合施設マール改修電気設備工事		L-01
図面名称	照明器具図1（改修）	縮尺 S=1:400	
担当課	健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02	40
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課		作成日	
			全 47 葉

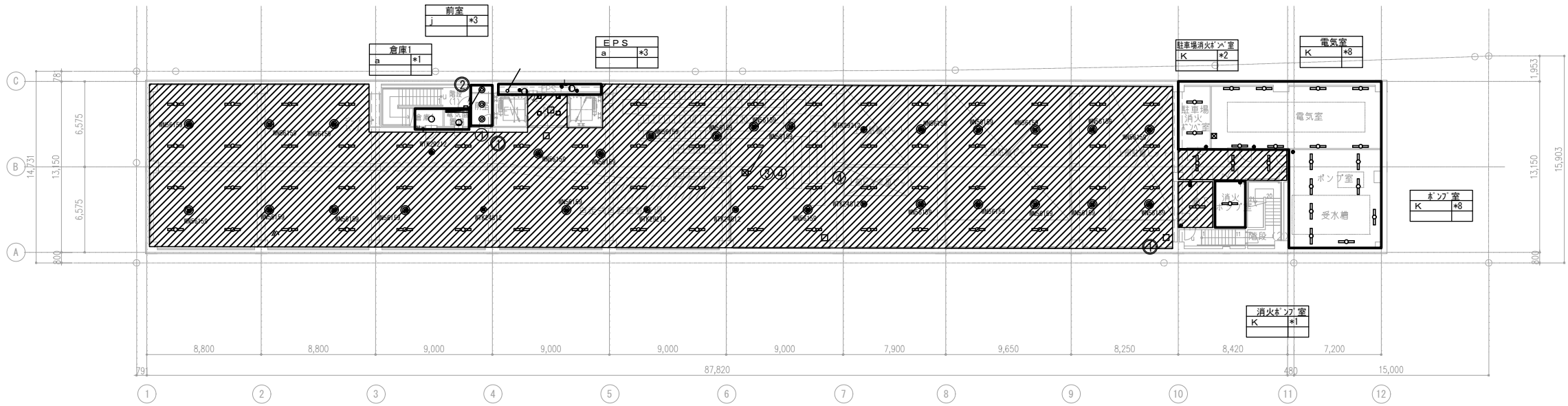
n	LED照明 パネルコニー植栽用	P	LEDブラケットライト	Q	LEDスクエアベースライト	r	ブラケット	u	LEDフットライト	Y	LEDブラケット	あ	ガーデンライト	い	LEDベースライト
	LEDランプ				FHP45形×4灯高出力相当タイプ 埋込型		IL60W×1						FDL13W×1 防雨形		耐蝕・耐酸形
															
LED内蔵・電源ユニット内蔵 消費電力42W、定格出力型、電圧100V 全光束(5000K)、Ra83、約100~100%連続調光型 寿命：約40000時間(光衰維持率85%) 光色：白色(5000K) 材質：樹脂(高反射白色樹脂塗装) パネル：アクリル(乳白) 全光束(5000K)		LED内蔵・電源ユニット内蔵 消費電力42W、定格出力型、電圧100V 全光束(5000K)、Ra83、約100~100%連続調光型 寿命：約40000時間(光衰維持率85%) 光色：白色(5000K) 材質：樹脂(高反射白色樹脂塗装) パネル：アクリル(乳白) 全光束(5000K)		LED内蔵・電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 消費電力42W、定格出力型、電圧100V 全光束(5000K)、Ra83、約100~100%連続調光型 寿命：約40000時間(光衰維持率85%) 光色：白色(5000K) 材質：樹脂(高反射白色樹脂塗装) パネル：アクリル(乳白) 全光束(5000K)		ランプ別売(E17)、防雨型、100V 枠：アルミダイカスト(ミディアムグレイメタリック) パネル：ポリカーボネート(乳白) 保護等級：IP23		ランプ別売 防雨型 本体：プラスチック(オフブラックつや消し) グローブ：アクリル(乳白つや消し) 設置付型・据置取付型 幅100・高100・出し高137		LED内蔵・電源ユニット内蔵 消費電力42W、定格出力型、電圧100V 全光束(5000K)、Ra83、約100~100%連続調光型 寿命：約40000時間(光衰維持率85%) 光色：白色(5000K) 材質：樹脂(高反射白色樹脂塗装) パネル：アクリル(乳白) 全光束(5000K)		LED内蔵・電源ユニット内蔵 消費電力42W、定格出力型、電圧100V 全光束(5000K)、Ra83、約100~100%連続調光型 寿命：約40000時間(光衰維持率85%) 光色：白色(5000K) 材質：樹脂(高反射白色樹脂塗装) パネル：アクリル(乳白) 全光束(5000K)		LED内蔵・電源ユニット内蔵 消費電力42W、定格出力型、電圧100V 全光束(5000K)、Ra83、約100~100%連続調光型 寿命：約40000時間(光衰維持率85%) 光色：白色(5000K) 材質：樹脂(高反射白色樹脂塗装) パネル：アクリル(乳白) 全光束(5000K)	
松下電工 NNY20011		パナソニック NNF4185J LA1相当品		パナソニック XL585PFV LA9 相当品		r：IB-3982		パナソニック YYY66512K 相当品		パナソニック NNN12200B 相当品		パナソニック XL564PFVJ LA9相当品		パナソニック T3AB33959-K 相当品 ランプ (LDL40SN/29/38-K) X2 相当品	
う	投光器	お	ソーラーライト	か	線画灯 壁取付型	き	LEDダウンライト 100形	<	LEDベースライト 直付型	け	直付器具 ウォールウォッシャ	さ	街路灯	せ	LEDスポットライト 100形
H100W×1 防雨形		FDL18×1 防雨形		GL6W×1 防湿形				<1 FHF32W×1 <2 FL20W×1 防湿・防雨形 重耐増塗装 <3 FHF32W×1 防湿・防雨形 重耐増塗装		FHF32W×1		CDM150W×1 防雨形		せ	LEDスポットライト 100形
															
う：MT-1542MF (K)		お：SL-18112B-IN		か：GBW-06101 ：GRW-06101		パナソニック XND1067WN LE9 相当品		<1：パナソニック XFX439NEN LE9相当品 <2：パナソニック XFX230NEN LE9相当品 <3：パナソニック XLW433NENZ LE9相当品		け：FHT-41903		さ：HG-15780+JAT-1061P ：M-4.5m PD-45-530SW-11		パナソニック NTS01100W LE1 相当品	
そ	投光器	た	LEDペンダントライト	ち	LEDウォールライト	つ	LEDダウンライト 100形	て	LEDダウンライト 60形	K	埋込(ガード)	R1	面反射壁		ブラケット
CDM130W×1 100V用		た	60形電球1灯相当	ち	LDL40W×1	つ	FHT24×1	て		K	FHF32W×2	R1	FHF32W×1 防湿・防雨形		KLR40W×1
															
そ：QT-1500FK(K)MK		パナソニック SLB15031W 相当品		パナソニック NNF41885 LE9 相当品		パナソニック XND1067SL LJ9 相当品		パナソニック XND0667SN LE9 相当品		K：FHR-42492NK		R1：FHT-41185NK		：FPH-4105N	
と	直付器具	な	ブラケット		ダウンライト		シーリングライト								
と：FHF32W×2		な：IL60W×1			FHT57W×2 防雨型		FHT24・32・42W×1 防雨型								
															
と：FHT-42404		な：IB39501		松下 NFT52709		松下 NFM41576B									

工事名称 新浦安駅前複合施設マレー改修電気設備工事		L-02	
図面名称 照明器具姿図2 (改修)	縮尺 S=1:400		
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02	41	
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課			
		作成日	全 47 葉



1 階平面図 1/200

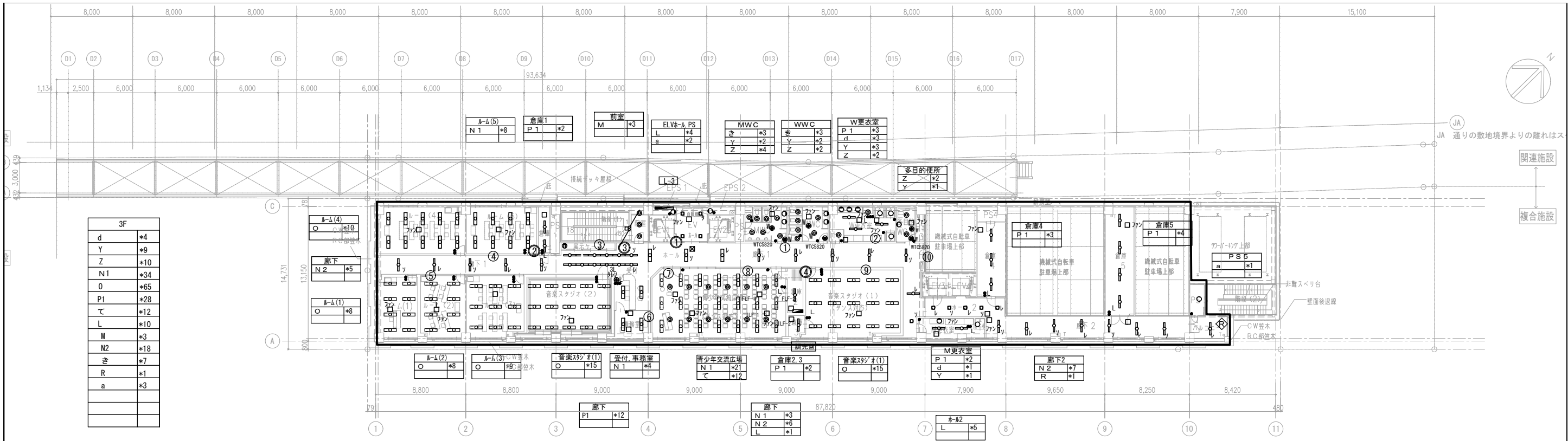
B1F			
K	*19		
a	*4		
j	*3		



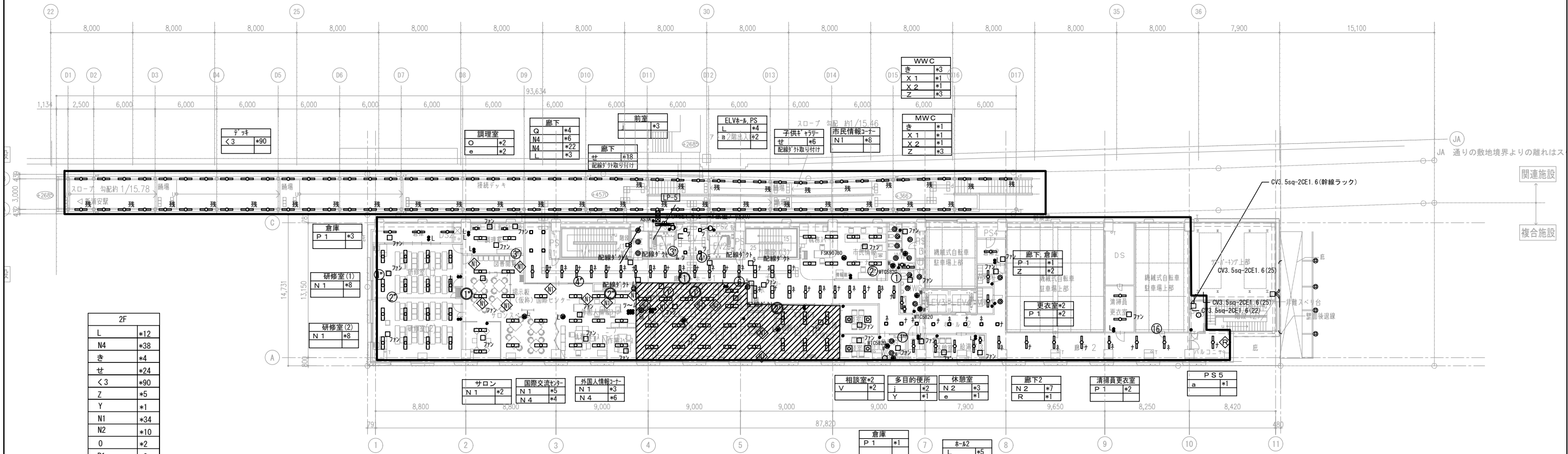
地下 1 階平面図 1/200

- 【LED改修工事概要】
- 図中太枠内の照明器具を撤去後、LED照明器具を新設する。
 - 撤去する照明器具は、照明器具姿図「L-01」「L-02」にて示す。
 - 新設する照明器具は、照明器具姿図「L-07」「L-08」にて示す。
 - 図中、ハッチング（斜線）は工事対象外を示す。
 - 着工前、十分に調査を行うこと。

工事名称 新浦安駅前複合施設マーレ改修電気設備工事			L-03
図面名称 電灯設備（LED化改修） B1階-1階平面図	縮尺 S=1:400		
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02		42
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課	作成日		
			全 47 葉



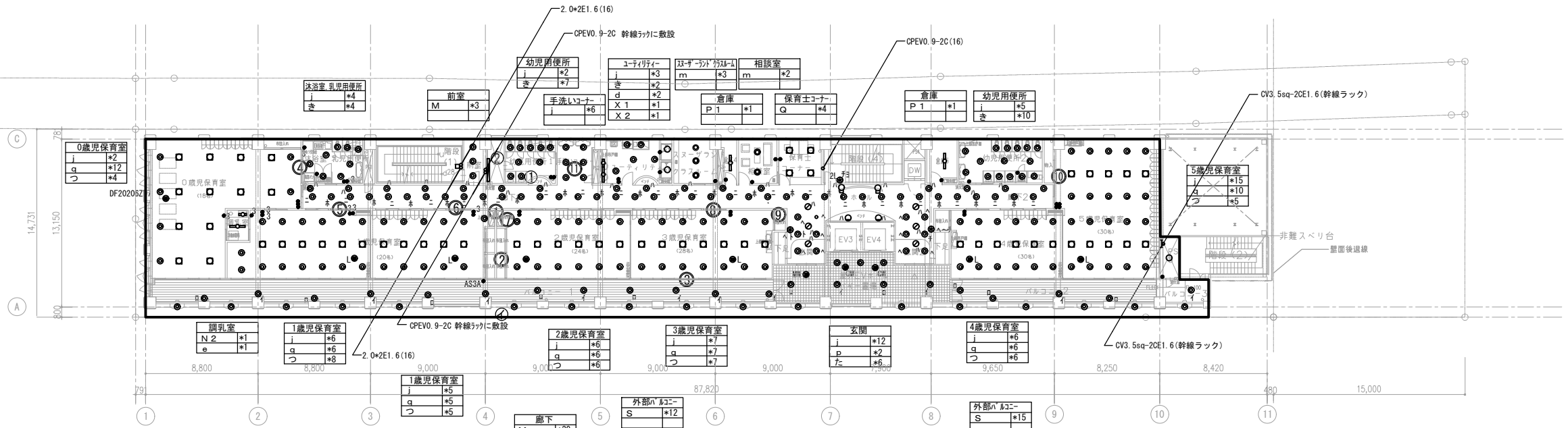
3階平面図 1/200



2階平面図 1/200

工事名称 新清安駅前複合施設マール改修電気設備工事		縮尺 S=1:400	L-04
図面名称 電灯設備 (LED化改修) 2階-3階平面図	工事番号 08-02		
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	作成日	通し番号 43	全 47 葉
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課			

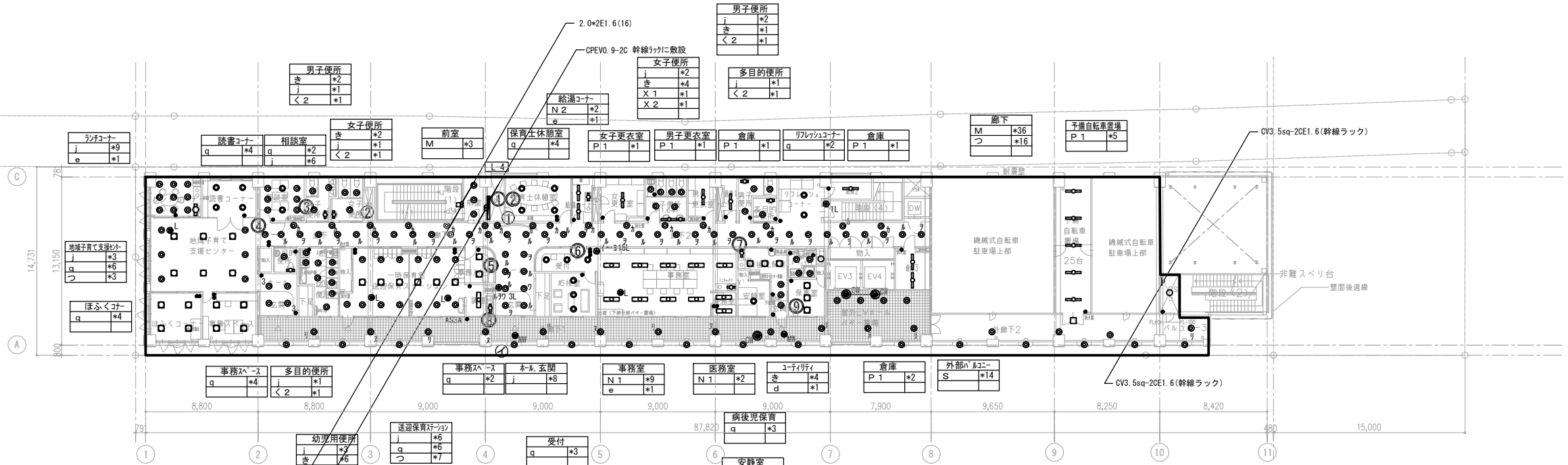
5F	
M	*42
つ	*57
Q	*4
p (スモール)	*2
j	*79
q (スモール)	*52
き	*23
<1	*2
e	*1
S	*27
m	*5
d	*2
P1	*2
た	*6
X1	*1
X2	*1
N2	*1



複合施設 5階平面図

- WN 5669 熱線センサー付自動スイッチ(明るさセンサー親器)
- WN 5655K 同上用子器
- DF20206ZD7 明かりセンサースイッチ(窓際照明調光スイッチ)

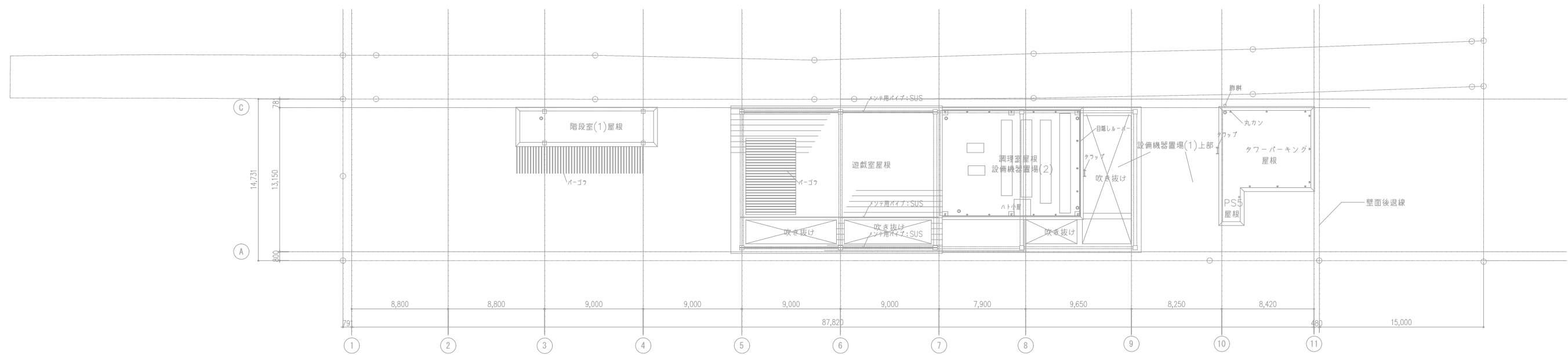
4F	
M	*39
j	*47
N1	*12
つ	*26
<2	*5
q (スモール)	*47
き	*19
e	*4
S	*25
N2	*2
X1	*1
X2	*1
P1	*11
d	*1



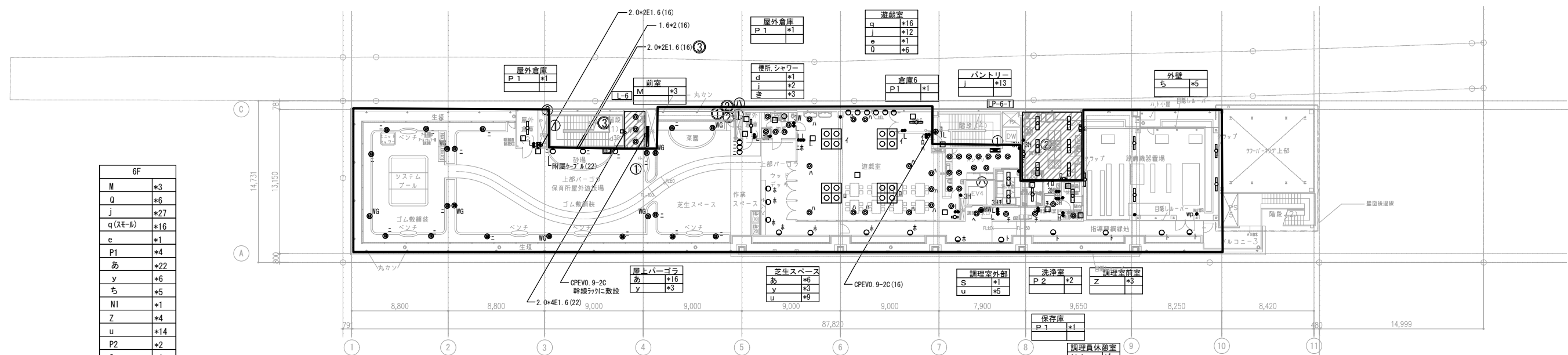
複合施設 4階平面図

- WN 5669 熱線センサー付自動スイッチ(明るさセンサー親器)
- WN 5655K 同上用子器
- DF20206ZD7 明かりセンサースイッチ(窓際照明調光スイッチ)

工事名称 新浦安駅前複合施設マレー改修電気設備工事		L-05
図面名称 電灯設備 改修図 4階&5階平面図	縮尺 S=1:400	
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02	44
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課	作成日	
		全 47 葉



屋根平面図 1/200



複合施設 6階平面図

6F	
M	*3
Q	*6
j	*27
q(スモール)	*16
e	*1
P1	*4
あ	*22
y	*6
ち	*5
N1	*1
Z	*4
u	*14
P2	*2
s	*1
d	*1
き	*3

工事名称 新浦安駅前複合施設マール改修電気設備工事		縮尺 S=1:400	L-06
図面名称 電灯設備 改修図 6階&R階平面図			
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02	通し番号 45	
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課			
		作成日	全 47 葉

A	埋込非常灯			B	直付非常灯			C	避難口誘導灯（点滅形）			D	通路誘導灯			E	避難口誘導灯			F	埋込非常灯			H	階段灯 非常用蛍光灯・併用形			J	直付器具 非常用蛍光灯・併用形				
A1	JD13W×1	低天井用	電池内蔵	B1	JD13W×1	低天井用	電池内蔵		冷陰極蛍管×1	B級BH形	片面	電池内蔵	D1	冷陰極蛍管×1	B級BH形	片面	電池内蔵	E1	冷陰極蛍管×1	B級BH形	片面	電池内蔵		JB30W×1	低天井用	電池内蔵	防湿防雨形		FHF32W×2	電池内蔵		FHF32W×2	電池内蔵
A2	JD30W×1	低天井用	電池内蔵	B2	JD30W×2	低天井用	電池内蔵						D2	冷陰極蛍管×2	B級BH形	両面	電池内蔵	E2	冷陰極蛍管×2	B級BH形	両面	電池内蔵											
K	パイプ吊り器具 反射笠			L	埋込器具 カバー付			M	ダウンライト			N	埋込器具 下面開放			O	埋込器具 下面開放			P	直付器具 逆富士			Q	埋込器具 乳白カバー付			R	埋込器具 下面開放				
K1	FHF32W×1				FHT32W×2				FHT32W×1			N1	FHF32W×2				FHF32W×2			P1	FHF32W×1				FHP32W×3				FHF32W×1 防湿・防雨形				
K2	FHF32W×1											N2	FHF32W×1							P2	FHF32W×2												
S	ダウンライト			V	直付器具 乳白カバー付 深枠			W	ブラケット			X	直付器具 簡接照明			Y	ミラー灯			Z	ダウンライト			a	ブラケット			b	ダウンライト				
	MF100W×1				FHP45W×4				FHF32W×1			X1	FHF32W×1				FL20W×1				FDL18W×1				IL100W×1				EFD15W×1				
d	浴室灯			e	流し元灯			f	ブラケット			g	シーリングライト			h	シーリングライト			i	ブラケット			j	ダウンライト			m	埋込器具 バッフル付				
	IL60W×1 防湿・防雨形				FL20W×1				FL60W×1				FHC34W+20W				FHC34W+27W				CDM70W×1 防雨形				FHT24W×1				FHC34W+27W				
d : IG20043				e : FB20003ZEL				f : IG-2206WSN				g : FVH76517				h : FVH86510SEN				i : BH-07081				j : FHD-31004				m : FHR-86011					

【LED改修工事概要】

(1) LED化改修範囲において、図中太枠内の既設照明器具を撤去する。

(2) LED化改修範囲は、電灯設備図「L-04」「L-05」「L-06」「L-07」にて示す。

(3) 着工前、十分に調査を行うこと。

工事名称 新浦安駅前複合施設マレー改修電気設備工事		L-07	
図面名称 [撤去] 照明器具姿図1	縮尺 S=1:400		
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02	通し番号 46	
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課			
		作成日 全 47 葉	

n	LED照明 バルコニー植栽用 LEDランプ	p	ブラケット FL40W×2	q	埋込器具 乳白カバー付 FHP32W×4	r	ブラケット IL60W×1	u	足元灯 FPL9W×1 防雨形	y	ブラケット EFD15W×1 防雨形	あ	ガーデンライト FDL13W×1 防雨形	い	直付器具 FHF32W×2 耐蝕・耐酸形
n : 松下電工 NNY20011		p : FB42000Z		q : FHR-34328K		r : IB-3982		u : FUB-901A		y : BFG-1331Z		あ : FUX-13150(K)KS-GL1		い : RDV-42500	
う	投光器 H100W×1 防雨形	お	ソーラーライト FDL18×1 防雨形	か	緩衝灯 壁取付型 GL6W×1 防湿形	き	ダウンライト EFD15W×1	< <1 <2 <3	直付器具 トラフ FHF32W×1 FL20W×1 防湿・防雨形 FHF32W×1 防湿・防雨形	け	直付器具 ウォールウォッシャ FHF32W×1	さ	街路灯 CDM150W×1 防雨形	せ	スポットライト 10台 IL60W×1 100V用
														2F配線ダクトに18灯取り付け	
う : MT-1542MF (K)		お : SL-18112B-IN		か : GBW-06101 : GRW-06101		き : BFD-10001		<1: FHT-41007N <2: FT-21085K (改) <3: FHT-41085K		け : FHT-41903		さ : HG-15780+JAT-1061P ※-M4.5mm PD-45-530SW-11		せ : IBP-3521 (W)	
そ	投光器 CDM130W×1 100V用	た	コードペンダント IL60W×1 100V用	ち	外壁灯 FHF32W×1 100V用	つ	ダウンライト FHT24×1	て	ダウンライト IL60W×1 100V用	K	埋込 (ガード) FHF32W×2	R1	面照射灯 FHF32W×1 防湿・防雨形	ブラケット KLR40W×1	
そ : QT-1500F(K)MK		た : IP-6570		ち : FHT-41886K		つ : FHD-21003		て : ID-7100N(W)		K : FHR-42492NK		R1 : FHT-41185NK		: FPH-4105N	
と	直付器具 FHF32W×2	な	ブラケット IL60W×1	ダウンライト FHT57W×2 防雨型		シーリングライト FHT24・32・42W×1 防雨型									
と : FHT-42404		な : IB39501		松下 NFT52709		松下 NFM41576B									

工事名称 新浦安駅前複合施設マーレ改修電気設備工事		L-08
図面名称 照明器具姿図2（既存）	縮尺 S=1:400	
担当課 健康こども部東野児童センター、福祉部高齢者包括支援課	工事番号 08-02	通し番号 47
市民経済部市民課、財務部財産管理課、財務部営繕課		
作成日 令和12年 7月		全 47 葉